

平成27年度 決算概要等報告書

- 平成27年度 決算概要
- 主要施策成果
- 財務諸表（部局別・事業別）

商工労働部

平成27年度 決算概要等報告書（商工労働部）目次

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	2
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計財務諸表及びその概要	4
(2) 会計別財務諸表	
・中小企業振興資金特別会計財務諸表及びその概要	14

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 大阪産業経済リサーチセンター事業	24
(2) 立地推進事業	31
(3) 新エネルギー産業推進事業	40
(4) バイオ推進事業	48
(5) 商工振興総務企画事業	55
(6) 経営支援事業	62
(7) 新事業創造事業	69
(8) 商業振興事業	78
(9) 中小企業組織化事業	85
(10) 製造業振興事業	92
(11) 技術支援事業	101
(12) 産学官連携推進事業	109
(13) 販路開拓支援事業	116
(14) 国際ビジネス交流事業	123
(15) 産業立地賃貸事業	130
(16) 制度融資事業	137
(17) 政策融資事業	144

(18) 貸金業対策事業	152
(19) 計量検定所管理運営事業	159
(20) 労政・労働福祉事業	167
(21) 特別基金事業	176
(22) 雇用就労支援事業	184
(23) 障がい者雇用事業	195
(24) 労働対策事業	203
(25) 民間訓練事業	211
(26) 公共訓練事業	219
(27) 委託訓練事業	228
(28) 技術専門校再編事業	235
(29) 労働委員会事業	241

○事業別財務諸表（上記事業以外）

(30) 商工労働総務事業	250
(31) 鉱業資源事業	257
(32) 大規模店舗事業	263
(33) 労政管理事業	269
(34) 経営支援事業（特別会計）	276

◆ 根拠法令

主要施策成果報告： 地方自治法第233条第5項
 部局・事業別財務諸表： 大阪府財政運営基本条例第25条第4項

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	341,499,169,000	342,111,100,592	341,762,515,754	272,550,056	76,034,782
中小企業振興資金 特 別 会 計	2,398,030,000	5,605,476,274	4,962,730,855	91,566,571	551,178,848

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
不 動 産 売 払 収 入	2,158,648,718	産業立地賃貸事業不動産売払代金
緊急雇用創出事業 臨時特例基金繰入金	3,557,568,853	緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金
商工労働貸付金 元 利 収 入	331,376,356,539	中小企業向け融資資金貸付金償還金 3,027億5,350万円

(2) 不納欠損額の主なもの

科 目	不納欠損額	内 容
商工労働貸付金 元 利 収 入 (一 般 会 計)	1,173,150	中小企業開業資金貸付金償還金で、時効の援用等によるもの。 過年度分
雑 入 (一 般 会 計)	271,376,906	企業立地促進補助金返還金で、民事再生法に基づく免責によるもの。 過年度分 2億6,863万余円
中小企業振興資金 貸付金元利収入 (中 小 企 業 特 会)	89,068,552	中小企業高度化資金貸付金償還金で、債務者の所在不明等によるもの。 過年度分 7,799万余円 中小企業設備近代化資金貸付金償還金で、債務者の所在不明等によるもの。 過年度分 1,107万余円

(3) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
雑 入	75,994,782	企業立地促進補助金返還金で、事業者の経営不振による滞納によるもの。 過年度分 6,350万余円 中小企業経営革新支援事業費補助金返還金で、事業者が返還に応じないことによる滞納によるもの。 過年度分 730万余円
中小企業振興資金 貸付金元利収入 (中 小 企 業 特 会)	550,946,028	中小企業高度化資金貸付金償還金で、貸付事業者の経営不振等による滞納によるもの。 過年度分 4億5,990万余円 現年度分 164万余円 中小企業設備近代化資金貸付金償還金で、貸付事業者の経営不振等による滞納によるもの。 過年度分 8,938万余円
違約金及び延納利息 (中 小 企 業 特 会)	232,820	中小企業振興資金貸付金違約金で、貸付事業者の経営不振等による滞納によるもの。 過年度分

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	354,494,012,000	353,076,657,109	209,012,000	1,208,342,891
中 小 企 業 振 興 資 金 特 別 会 計	2,398,030,000	2,301,055,300	0	96,974,700

(1) 翌年度繰越額の主なもの

科 目	翌年度繰越額	内 容
商 工 業 振 興 費	16,028,000	国の補正予算に対応して計上したものであり、事業期間が不足するため。
労 政 費	192,984,000	国の補正予算に対応して計上したものであり、事業期間が不足するため。

(2) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
商 工 業 振 興 費	354,336,305	企業立地促進補助金等が見込みを下回ったため。
労 政 費	397,396,309	緊急雇用創出事業臨時特例基金事業委託料等が見込みを下回ったため。
職 業 訓 練 費	346,337,617	離職者等再就職訓練事業委託料等が見込みを下回ったため。

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計（商工労働部所管分）財務諸表及びその概要

貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	152	2,094	▲ 1,942	I 流動負債	6,091	14,245	▲ 8,154
現金預金	—	—	—	地方債	5,746	13,938	▲ 8,193
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	76	358	▲ 282	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	308	307	1
その他未収金	76	358	▲ 282	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 3	▲ 342	339	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	38	—	38
短期貸付金	78	2,078	▲ 2,000	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	47,507	43,469	4,038
その他流動資産	—	—	—	地方債	41,384	36,443	4,942
II 固定資産	76,412	83,399	▲ 6,987	長期借入金	—	—	—
事業用資産	26,455	29,034	▲ 2,579	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	26,429	29,009	▲ 2,579	その他長期借入金	—	—	—
土地	16,501	18,686	▲ 2,185	退職手当引当金	4,908	5,059	▲ 150
建物	9,686	10,076	▲ 390	その他引当金	1,067	1,967	▲ 900
工作物	243	247	▲ 4	リース債務	147	—	147
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	53,598	57,714	▲ 4,116
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	22,966	27,779	▲ 4,813
無形固定資産	25	25	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 4,813	▲ 16,691	11,878
地上権	—	—	—				
特許権等	25	25	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	261	308	▲ 47				
図書	—	—	—				
リース資産	185	—	185				
ソフトウェア	0	0	0				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	49,511	54,057	▲ 4,546				
出資金	46,238	46,238	▲ 0				
法人等出資金	46,238	46,238	▲ 0				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	1,717	2,708	▲ 992				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	1,556	5,111	▲ 3,555				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	1,556	5,111	▲ 3,555				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	76,564	85,493	▲ 8,930	純資産の部合計	22,966	27,779	▲ 4,813
				負債及び純資産の部合計	76,564	85,493	▲ 8,930

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	4,589	5,027	▲ 438
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	165	147	18
国庫支出金(行政費用充当)	2,716	2,500	216
財産収入	763	880	▲ 116
寄附金	3	1	1
繰入金	198	272	▲ 73
特別会計繰入金	198	272	▲ 73
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	744	1,229	▲ 485
2 行政費用	24,388	31,306	▲ 6,918
税運動費用	—	—	—
給与関係費	5,005	5,166	▲ 161
物件費	4,353	6,077	▲ 1,723
維持補修費	142	78	64
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	13,696	16,985	▲ 3,289
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	39	46	▲ 7
減価償却費	561	522	39
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 67	271	▲ 338
貸倒引当金繰入額	—	▲ 196	196
賞与引当金繰入額	308	307	1
退職手当引当金繰入額	351	83	268
その他引当金繰入額	▲ 0	1,967	▲ 1,967
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 19,799	▲ 26,278	6,479

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	19	22	▲ 4
受取利息及び配当金	19	22	▲ 4
2 金融費用	475	534	▲ 58
地方債利息・手数料	475	534	▲ 58
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 456	▲ 511	55
通常収支差額	▲ 20,255	▲ 26,789	6,534
特別収支の部			
1 特別収入	—	17	▲ 17
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	17	▲ 17
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	0	▲ 0
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	260	11,774	▲ 11,513
固定資産売却損	78	30	48
固定資産除却損	183	2	180
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	11,301	▲ 11,301
その他特別費用	—	441	▲ 441
特別収支差額	▲ 260	▲ 11,757	11,496
当期収支差額	▲ 20,516	▲ 38,546	18,030
一般財源等配分調整額	12,139	17,401	▲ 5,262
再計	▲ 8,377	▲ 21,145	12,768

部 局：商工労働部 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	4,598	4,747	▲ 149
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	165	147	18
国庫支出金(行政支出充当)	2,716	2,500	216
財産収入	763	880	▲ 117
寄附金	3	1	1
繰入金	198	272	▲ 73
特別会計繰入金	198	272	▲ 73
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	753	948	▲ 195
行政支出	24,944	29,212	▲ 4,268
税連動支出	—	—	—
給与関係費	5,813	6,026	▲ 213
物件費	4,353	6,077	▲ 1,723
維持補修費	142	78	64
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14,596	16,985	▲ 2,389
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	39	46	▲ 7
金融収入	19	22	▲ 4
受取利息及び配当金	19	22	▲ 4
金融支出	475	534	▲ 58
地方債利息・手数料	475	534	▲ 58
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 20,802	▲ 24,976	4,174

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	337,145	355,076	▲ 17,930
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	17	▲ 17
財産収入	2,159	802	1,357
基金繰入金(取崩額)	3,610	6,708	▲ 3,098
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	3,610	6,708	▲ 3,098
貸付金元金回収収入	331,376	347,549	▲ 16,172
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	328,444	347,501	▲ 19,056
公共施設等整備支出	57	24	32
基金積立金	3	6	▲ 2
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	3	6	▲ 2
出資金	—	—	—
貸付金	328,384	347,471	▲ 19,086
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	8,701	7,575	1,126
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 12,101	▲ 17,401	5,300
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	38	—	38
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	38	—	38
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 38	—	▲ 38
収支差額合計	▲ 12,139	▲ 17,401	5,262
一般財源等配分調整額	12,139	17,401	▲ 5,262
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	72,804	▲ 129,199	584	83,591	—	—	27,779
当期変動額	—	▲ 20,516	3,563	12,139	—	—	▲ 4,813
当期末残高	72,804	▲ 149,715	4,147	95,729	—	—	22,966

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				27,779	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		1,824			賃貸事業用土地の売却 -2,236 建物・工作物の減価償却 -503 地方債の償還等により +755
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		1,912			緊急雇用創出事業臨時特例基金の取崩等 -3,557 直接投資事業資金貸付金の繰上償還による 減 -914 リース取引運用見直しによるリース資産の増 +185 地方債の償還等により +2,496
小 計		3,736	▲ 3,736		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	903				リース取引運用見直しによるリース債務の増 -147 退職手当引当金の減 +150 中小企業金融新戦略事業のうち、ポートフォリオ 型融資に係る今後発生する損失補償負担額 を計上しているその他引当金の減 +900
小 計	903		903		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,942			エンゼルファンド創設支援貸付金の約定償還 による減 -2,000
②その他の負債(資産を伴わないもの)		38			
小 計		1,981	▲ 1,981		
I～IIIの増減合計	903	5,717	▲ 4,813		
当期末純資産残高				22,966	

部 局：商工労働部 会 計：一般会計

固定資産附属明細表 (一般会計)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	37,877	388	2,465	35,800	9,370	450	26,429
土地	18,686	52	2,236	16,501	—	—	16,501
建物	18,582	258	228	18,612	8,927	424	9,686
工作物	608	78	0	686	443	26	243
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	1,460	47	25	1,483	1,222	72	261
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	478	178	300	115	38	185
ソフトウェア	0	0	0	0	—	0	0
建設仮勘定	—	125	125	—	—	—	—
合 計	39,337	1,038	2,792	37,583	10,707	561	26,876

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	25	—	—	—	25
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	25	—	—	—	25
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	25	—	—	—	25

基金附属明細表

【一般会計・商工労働部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
そ の 他 の 基 金	5,111	155	3,709	1,556	—	1,556
緊急雇用創出事業臨時特例基金	5,086	152	3,709	1,529	—	1,529
障 害 者 雇 用 促 進 基 金	25	3	0	27	—	27
合 計	5,111	155	3,709	1,556	—	1,556

法人等出資金明細表

【一般会計・商工労働部】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	大阪信用保証協会	34,518	—	
	(地独)大阪府立産業技術総合研究所	10,148	—	
	(公財)千里ライフサイエンス振興財団	1,000	—	
	その他	113	—	
	小 計	45,779	—	
有価証券	大阪府中小企業投資育成(株)	300	—	
	その他	159	—	
	小 計	459	—	
合 計		46,238	—	

部 局：商工労働部 会 計：一般会計

貸付金明細表

【一般会計・商工労働部】

(単位：百万円)

貸 付 先	金 額
(一財)大阪府地域支援人権金融公社	1,795
合 計	1,795

引当金明細表

【一般会計・商工労働部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	342	1	273	68	3
貸倒引当金	—	—	—	—	—
その他引当金	1,967	—	900	0	1,067
賞与引当金	307	308	307	—	308
退職手当引当金	5,059	351	502	—	4,908

※注 不納欠損引当金、その他引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

注記（一般会計・商工労働部財務諸表）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成28年度中小企業向け融資損失補償	平成28年度 ～ 平成58年度	84億53百万円
中小企業等金融新戦略事業損失補償	平成28年度 ～ 平成30年度	3億74百万円
平成28年度小規模企業者等設備貸与事業損失補償	平成28年度 ～ 平成39年度	2億20百万円

2. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

区分	種類	件数	減損損失額
行政財産	土地	2	0
	建物	1	0

部 局：商工労働部 会 計：一般会計

(2) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成19年度産業立地促進事業費	平成28年度 ～ 平成33年度	42億78百万円
平成20年度産業立地促進事業費	平成28年度 ～ 平成31年度	5億49百万円
平成25年度企業立地促進補助金	平成28年度 ～ 平成32年度	1億52百万円
平成26年度企業立地促進補助金	平成28年度 ～ 平成33年度	2億13百万円
平成27年度企業立地促進補助金	平成28年度 ～ 平成34年度	3億40百万円

(3) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①商工労働部の概要

商工業の振興を図るため、融資や助成、情報提供、技術・経営・販路開拓支援、人材育成などの事業を実施しています。また、高齢者、障がい者等の雇用促進、雇用の安定、労働福祉の向上、職業能力の開発・向上などの事業を実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○新事業創造事業

資産の部における短期貸付金の減少は、エンゼルファンド創設支援貸付金20億円の約定償還によるものであり、長期貸付金の減少は、直接投資事業資金貸付金9億14百万円の繰上償還によるものです。

○政策融資事業

中小企業等金融新戦略事業のうちポートフォリオ型融資に係る損失補償については、今後発生する損失補償負担額が概ね確定していることから、その他引当金(10億67百万円)を計上しています。

商工労働部財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 商工労働部では、商工業の振興を図るため、融資や助成、情報提供、技術・経営・販路開拓支援、人材育成などの事業を実施しているほか、高齢者、障がい者等の雇用促進、雇用の安定、労働福祉の向上、職業能力の開発・向上などの事業を実施している。資産については、大阪信用保証協会への出捐金や(地独)大阪府立産業技術総合研究所への現物出資、緊急雇用創出事業臨時特例基金などの投資その他の資産が495億11百万円で、資産総額の64.7%を占めている。また、泉佐野市丘陵部や産業立地賃貸事業関係(テクノステージ和泉及び津田サイエンスヒルズ)の土地などの事業用資産が264億55百万円(資産総額比34.6%)となっている。
- ・ 負債については、(地独)大阪府立産業技術総合研究所の整備や大阪信用保証協会への出捐、(財)大阪府産業基盤協会の解散などに伴い発行している地方債の年度末残高は471億30百万円で、負債総額の87.9%を占めている。その他に退職手当引当金が49億8百万円(負債総額比9.2%)となっている。
- ・ 資産総額から負債総額を差引いた純資産額は229億66百万円となり、純資産比率は30.0%となっている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、土地が21億85百万円減少しているが、これは産業立地賃貸事業関係の土地を売却したことなどによる。また、その他の基金については、緊急雇用創出事業臨時特例基金を取崩したことなどにより、前年度より35億55百万円減少した。さらに、エンゼルファンド創設支援資金貸付金が約定償還されたことにより、短期貸付金が前年度より20億円減少し、直接投資事業資金貸付金が繰上償還されたことなどにより、長期貸付金が前年度より9億92百万円減少した。その他、全庁的なリース資産に係る運用見直しに伴い、リース資産及びリース債務が1億85百万円増加し、中小企業等金融新戦略事業のうちポートフォリオ型融資における今後発生することが概ね確定していた損失補償負担額の一部を支出したことにより、その他引当金が9億円減少した。
- ・ 地方債については借換えによる発行以外に新たな発行はなく、償還により前年度に比べ32億51百万円減少した。
- ・ 純資産については前年度より48億13百万円減少し、純資産比率についても前年度より2.5ポイント低下した。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 通常収入については、離職者等再就職訓練事業委託金などの国庫支出金(行政費用充当)が27億16百万円と、収入全体の59.2%を占めている。続いて、産業立地賃貸事業不動産貸付料(2億75百万円)などの財産収入が7億63百万円(同比16.6%)、各種融資制度損失補償返還金(6億57百万円)などのその他行政収入が7億44百万円(同比16.2%)となっている。
- ・ 通常費用については、商工業の振興や緊急雇用創出等のための負担金・補助金・交付金などが136億96百万円で、費用全体の56.2%を占めている。続いて、当部局の職員にかかる給与関係費が50億5百万円(同比20.5%)、緊急雇用創出などのための物件費が43億53百万円(通常費用比17.8%)となっている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、国の経済対策にかかる地方創生先行型交付金(2億5百万円)が増加したことなどにより、前年度より国庫支出金(行政費用充当)が2億16百万円増加した。また、緊急雇用創出事業臨時特例交付金を活用して実施していた本府の事業委託料や市町村に対する補助金が減少したことなどにより、物件費が17億23百万円、負担金・補助金・交付金等が32億89百万円、それぞれ減少した。さらに、前年度に中小企業等金融新戦略事業のうち、ポートフォリオ型融資にかかる損失補償負担額を新たにその他引当金として計上したことに伴い、その他引当金繰上額を計上したところで、今年度は戻入額を計上することとなり、19億円67百万円減少し、その他行政費用については、前年度に計上した土地の取得価額の計上誤りによる過年度修正損がなくなったことにより、前年度より113億1百万円減少した。
- ・ 特別費用については、民間企業に水素ステーション整備のための用地を貸し付けるために既存建物を撤去したことなどにより、固定資産除却損が前年度より1億80百万円増加した。また、前年度に計上した泉佐野丘陵部府有地商工労働部管理地の用途変更に伴う固定資産評価損(減損)がなくなったことにより、前年度より4億41百万円減少した。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 中小企業振興資金特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	4,481	4,160	321	I 流動負債	2,769	1,401	1,367
現金預金	2,662	2,440	222	地方債	2,769	1,401	1,367
歳計現金等	2,662	2,440	222	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	551	661	▲ 110	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	—	—	—
その他未収金	551	661	▲ 110	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 480	▲ 577	97	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	1,850	1,852	▲ 2	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	▲ 102	▲ 215	114	II 固定負債	18,319	19,245	▲ 927
その他流動資産	—	—	—	地方債	18,319	19,245	▲ 927
II 固定資産	23,035	22,982	52	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	21,087	20,646	441
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	6,428	6,496	▲ 67
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 67	▲ 1,346	1,279
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	1	▲ 1				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	23,035	22,981	53				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	24,444	24,299	145				
貸倒引当金	▲ 1,409	▲ 1,318	▲ 92				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	27,516	27,142	373	純資産の部合計	6,428	6,496	▲ 67
				負債及び純資産の部合計	27,516	27,142	373

行政コスト計算書 (自 平成27年4月1日・至 平成28年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	9	24	▲ 15
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	9	24	▲ 15
2 行政費用	15	1,238	▲ 1,223
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	14	4	10
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	27	1,244	▲ 1,217
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1	1	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 6	2	▲ 8
貸倒引当金繰入額	▲ 22	▲ 13	▲ 9
賞与引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 6	▲ 1,214	1,208

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	7	6	0
地方債利息・手数料	7	6	0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 7	▲ 6	▲ 0
通常収支差額	▲ 13	▲ 1,220	1,207
特別収支の部			
1 特別収入	105	100	5
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	105	100	5
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	105	100	5
当期収支差額	92	▲ 1,120	1,212
一般会計からの繰入金	39	46	▲ 7
一般会計への繰出金	198	272	▲ 73
再計	▲ 67	▲ 1,346	1,279

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	9	24	▲ 15
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	9	24	▲ 15
行政支出	41	1,248	▲ 1,206
税運動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	14	4	10
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	27	1,244	▲ 1,217
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	7	6	0
地方債利息・手数料	7	6	0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 39	▲ 1,230	1,191

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	1,475	1,803	▲ 328
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	1,475	1,803	▲ 328
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1,600	976	624
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	1,600	976	624
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 125	827	▲ 952
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 164	▲ 403	239
III 財務活動			
財務活動収入	1,000	—	1,000
地方債	1,000	—	1,000
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	455	569	▲ 114
地方債償還金	455	569	▲ 114
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	0	—	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	545	▲ 569	1,114
収支差額合計	381	▲ 972	1,353
一般会計からの繰入金	39	46	▲ 7
一般会計への繰出金	198	272	▲ 73
前年度からの繰越金	2,440	3,638	▲ 1,198
形式収支	2,662	2,440	222
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	2,662	2,440	222

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,823	▲ 2,659	—	—	79,136	71,804	6,496
当期変動額	—	92	—	—	39	198	▲ 67
当期末残高	1,823	▲ 2,567	—	—	79,175	72,003	6,428

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加一減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				6,496	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		388			小規模企業者等設備貸与貸付金の増 +145 中小企業高度化資金の貸倒引当金の増 -92 地方債の発行等により -441
小 計		388	▲ 388		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	321				中小企業高度化資金貸付金等の一部債権 放棄による未収金の減 -110 中小企業高度化資金等の不納欠損引当金 の減 +97 中小企業高度化資金の貸倒引当金の減 +114 歳計現金等の増 +222
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計	321		321		
I ~ III の増減合計	321	388	▲ 67		
当期末純資産残高				6,428	

固定資産附属明細表 (中小企業振興資金特別会計)

固定資産 (有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	0	—	0	0	0	—
ソフトウェア	1	—	1	—	—	1	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1	0	1	0	0	1	—

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

貸付金明細表

【中小企業振興資金特別会計】 (単位：百万円)

貸 付 先	金 額
(公財) 大阪産業振興機構	21,041
中小企業など	5,253
合 計	26,294

引当金明細表

【中小企業振興資金特別会計】 (単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	577	—	92	6	480
貸倒引当金	1,533	—	—	22	1,511
賞与引当金	—	—	—	—	—
退職手当引当金	—	—	—	—	—

※注 不納欠損引当金、貸倒引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

会 計：中小企業振興資金特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

会 計：中小企業振興資金特別会計

【中小企業振興資金特別会計】

(単位：百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	92
ア 固定資産の増減	1
減価償却費	1
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	▲ 6
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の増加(減少)	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 6
賞与引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	▲ 22
貸倒引当金繰入額	▲ 22
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	—
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	—
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	—
キ その他の取引項目	▲ 105
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	▲ 105
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	▲ 39

注記（中小企業振興資金特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

小規模企業者等の設備導入を支援するため、公益財団法人大阪産業振興機構で行う小規模企業者等設備貸与事業の実施に必要な資金の貸付、中小企業高度化資金貸付金等の債権管理等を実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

貸付金の回収不能（貸倒）に備えるため、貸倒等懸念債権等、特定の債権については個別に回収可能性を検討した上、回収不能見込額を計上しています。

商工労働部財務の概要【中小企業振興資金特別会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 中小企業振興資金特別会計では、小規模企業者等の設備導入を支援するため、（公財）大阪産業振興機構で行う小規模企業者等設備貸与事業の実施に必要な資金の貸付、中小企業高度化資金貸付金等の債務管理等を実施している。資産については、短期貸付金及び長期貸付金を併せて 262 億 94 百万円となっているが、これに対して、回収不能（貸倒）に備えるための貸倒引当金 15 億 11 百万円を計上しており、実質的な貸付金の資産価値は 247 億 83 百万円で、資産総額の 90.1%を占めている。
- ・ 負債については、中小企業高度化資金貸付金などの財源確保のために発行している地方債の年度末残高は 210 億 87 百万円で、負債の全額を占めている。
- ・ 資産総額から負債総額を差引いた純資産額については 64 億 28 百万円となり、純資産比率については 23.4%となっている。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、小規模企業者等設備貸与資金などの新規貸付（16 億円）を行っている一方で、中小企業高度化資金貸付金などを償還（14 億 55 百万円）したことなどにより、貸付金が短期及び長期を併せて前年度より 1 億 44 百万円増加した。また、中小企業高度化資金などの貸付金について、平成 28 年 2 月定例府議会において承認を得て、その一部の債権の権利を放棄したことなどにより、未収金が前年度より 1 億 10 百万円、不納欠損引当金が前年度より 97 百万円、それぞれ減少した。
- ・ 地方債については、小規模事業者等設備貸与事業にかかる根拠法の変更により、中小企業高度化資金貸付金債を新規発行（10 億円）する一方で、既発行債権の償還（4 億 55 百万円）をしたことなどにより 4 億 41 百万円増加した。
- ・ 純資産については、前年度より 67 百万円減少し、純資産比率についても前年度より 0.5 ポイント低下した。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 通常収入については、中小企業高度化資金貸付金にかかる利子収入などのその他行政収入が 9 百万円で、収入の全額を占めている。
- ・ 通常費用については、（公財）大阪産業振興機構に対する小規模事業者円滑化補助金が 27 百万円で、通常費用の全額を超えているが、これは、貸付金に対する貸倒引当金繰入額を当期戻入額として 22 百万円（通常費用比▲148.6%）などを計上していることによる。
- ・ 特別収入については、中小企業高度化資金貸付金などの一部債権放棄に伴い、それにかかるその他財源充当債の償還免除が承認されたことによりその他特別収入を 1 億 5 百万円計上している。
- ・ 当期収支差額は 92 百万円となり、小規模企業者等設備貸与事業円滑化補助金などに対する一般会計からの繰入 39 百万円と、中小企業高度化資金貸付金の貸付先からの償還などに伴う一般会計への繰出 1 億 98 百万円を加えた再計（当期変動額）は▲67 百万円となっている。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、負担金・補助金・交付金等が前年度より 12 億 17 百万円減少し、その他特別収入が前年度より 5 百万円増加したことなどにより、当期収支差額が前年度より 12 億 12 百万円増加した。この負担金・補助金・交付金等の減少は、前年度に前述にある小規模事業者等設備貸与事業にかかる根拠法の変更により繰越金を国に返還（12 億円）したことなどによるものである。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1)大阪産業経済リサーチセンター事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

大阪の経済・産業・雇用の実態に即した施策を的確に実行するために必要な調査分析を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	11,193,000	0	0	0	11,193,000
決 算 額	9,653,503	0	0	0	9,653,503

事業の成果

■施策目標

大阪の産業・経済・雇用の発展と中小企業の振興を図るために経済・経営に関する各種の調査を実施し、これらの調査研究の成果を広く普及するとともに、府施策に反映させることを通じて、中小企業等を支援する。

- (1) 調査研究の実施
- (2) 調査研究成果の普及等
- (3) 調査研究成果の施策への反映や効果の検証等への活用等

■施策成果

大阪産業経済リサーチセンターにおいて、大阪の産業・経済や企業経営等に関する調査・分析を行い、調査研究成果の普及等を実施した。

- (1) 調査研究報告書等の発行
 - ・「なにわの経済データ 統計でみる大阪経済の現状」 1,700部
 - ・政策立案支援調査報告書「府内製造業の技能系・技術系正社員の育成に関する調査」ほか6種 計2,640部
 - ・「おおさか経済の動き」 年5回発行 計3,000部
- (2) 大阪府・大阪市経済動向報告会の開催
 - ・年4回開催 参加者数 351人
- (3) 政策立案支援の実施
 - ・政策立案支援調査実施本数 11本
- (4) 部内各課および一部の部外からの照会・相談対応、委員・講師派遣 計76件

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
調査研究報告書等発行部数			
・なにわの経済データ	1,700部	1,700部	1,700部
・政策立案支援	2,250部	3,500部	2,640部
・おおさか経済の動き	3,000部	3,000部	3,000部
経済動向報告会参加者数	310人	343人	351人
政策立案支援調査	5本	11本	11本
庁内支援対応件数	120件	68件	76件

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 産業経済調査事業費	11,193,000	9,653,503	大阪の経済・産業・雇用の実態に即した施策を的確に実行するために必要な調査分析を実施 ・調査推進にかかる費用 ・経済動向調査費 ・施策立案支援調査費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	10	10	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	10	10	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	168	175	▲ 7
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	168	175	▲ 7
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	178	185	▲ 7
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 178	▲ 185	7
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	7	▲ 7	15
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 178	▲ 185	7
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	179	201	▲ 21
税連動費用	—	—	—
給与関係費	152	157	▲ 5
物件費	7	7	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	1	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	10	10	0
退職手当引当金繰入額	10	26	▲ 16
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 179	▲ 201	21

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 179	▲ 201	21
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 179	▲ 201	21
一般財源等配分調整額	187	193	▲ 7
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	7	▲ 7	15

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	0	▲ 0
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	187	193	▲ 7
税連動支出	-	-	-
給与関係費	179	186	▲ 6
物件費	7	7	▲ 0
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	1	1	▲ 0
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 187	▲ 193	7

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 187	▲ 193	7
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 187	▲ 193	7
一般財源等配分調整額	187	193	▲ 7
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 186	▲ 701	—	702	—	—	▲ 185
当期変動額	—	▲ 179	—	187	—	—	7
当期末残高	▲ 186	▲ 881	—	889	—	—	▲ 178

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 185	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	7	0	7		
当期末純資産残高				▲ 178	

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：大阪産業経済リサーチセンター事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：大阪産業経済リサーチセンター事業

注記（事業別財務諸表：大阪産業経済リサーチセンター事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

大阪の経済・産業・雇用の実態に即した施策を的確に実行するために必要な調査分析を行っています。

(2)立地推進事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

補助金の交付など府内への企業立地を促進する事業や企業誘致に関する連絡調整及び所管の府有地を管理する事業などを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,287,184,000	6,917,000	0	630,970,000	1,649,297,000
決 算 額	2,173,835,420	3,840,244	0	630,970,000	1,539,025,176

事業の成果

■施策目標

大阪産業の高度化・活性化を目的として、大阪の魅力を府内外に広くアピールし、大阪でがんばるものづくり企業等による工場・研究所や外資系企業等の立地を促進する。

■施策成果

- ・企業立地促進補助金の新規交付決定件数は、平成 27 年度は 7 件であった。

◎企業立地促進補助金の新規交付決定件数（交付決定額）

施 策 名		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
企 業 立 地	府 内 投 資 促 進 補 助 金	6 件 (1 億 5,690 万円)	8 件 (1 億 7,151 万円)	7 件 (1 億 9,294 万円)
促 進 補 助 金	外 資 系 企 業 等 進 出 促 進 補 助 金	0 件 (0 円)	1 件 (2,000 万円)	0 件 (0 円)
合 計		6 件 (1 億 5,690 万円)	9 件 (1 億 9,151 万円)	7 件 (1 億 9,294 万円)

※先端産業補助金は平成 24 年度をもって廃止したが、長期分割交付の制度であったため、未だ全額を交付するに至っていない事業が存在し、平成 33 年度まで毎年度補助金を交付することとなる。

- ・外資系企業等について、平成 27 年度には 46 件の立地を支援した。

◎外資系企業及び外国公的機関の誘致実績

平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
30 件 (内訳) 主な国・地域別件数 ①中国 12 件 ②台湾 7 件 ③韓国 4 件	38 件 (内訳) 主な国・地域別件数 ①中国 17 件 ②韓国 10 件 ③英国 4 件	46 件 (内訳) 主な国・地域別件数 ①中国 31 件 ②韓国 5 件 ③米国 2 件

- ・産業立地促進融資資金貸付金は、平成 23 年度に新規貸付を終了している。その後は、多様な企業のニーズに応えるため、金融機関が主体となっ
て行う金融機関提案型制度融資にシフトした。

◎産業立地促進融資資金貸付金の貸付件数（残高）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
貸付件数（残高）	18 件（34 億 3,727 万円）	15 件（26 億 6,276 万円）	14 件（21 億 2,734 万円）

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 企業立地促進補助金	1,616,306,000	1,510,506,000	大阪産業の高度化・活性化を図るため、府内の対象地域における企業の立地・投資に必要な経費の一部を補助
2 大阪外国企業誘致センター運営 分担金	7,600,000	7,408,369	オール大阪の体制で外国企業誘致に取り組むため、大阪府・大阪市・大阪商工会議所の三者で設置した「大阪外国企業誘致センター (O-BIC)」を通じ、外国企業への情報提供、各種サービスの提供等のきめ細かなサポート及びプロモーション活動を実施
3 産業立地促進融資資金貸付金	630,970,000	630,970,000	大阪の産業拠点等における、新たな工場等の立地に際し、必要な資金を金融機関の協力を得て融資 なお、新規貸付は平成 23 年度に終了しており、貸付残高に対する金融機関への預託金を執行
4 国家戦略特区等推進事業費	6,917,000	3,840,244	「国家戦略特区」及び「関西イノベーション国際戦略総合特区」のメリットや、大阪の投資魅力を府内外へ周知するためのプロモーション活動を実施

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	64	8	55	I 流動負債	11	13	▲ 2
現金預金	—	—	—	地方債	2	2	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	64	342	▲ 278	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	9	11	▲ 2
その他未収金	64	342	▲ 278	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	▲ 333	333	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	163	208	▲ 45
その他流動資産	—	—	—	地方債	25	27	▲ 2
II 固定資産	1,656	1,656	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,656	1,656	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,656	1,656	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,656	1,656	—	退職手当引当金	139	181	▲ 43
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	174	221	▲ 47
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	1,545	1,443	102
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	102	▲ 11,333	11,435
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1,720	1,664	55	純資産の部合計	1,545	1,443	102
				負債及び純資産の部合計	1,720	1,664	55

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	4	399	▲ 395
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	0	—
国庫支出金(行政費用充当)	4	—	4
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	399	▲ 399
2 行政費用	1,579	2,086	▲ 507
税連動費用	—	—	—
給与関係費	124	172	▲ 47
物件費	10	9	0
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,530	1,652	▲ 122
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 65	270	▲ 334
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	9	11	▲ 2
退職手当引当金繰入額	▲ 29	▲ 28	▲ 0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1,575	▲ 1,687	112

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	0	—
地方債利息・手数料	0	0	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 0	—
通常収支差額	▲ 1,575	▲ 1,687	112
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	11,395	▲ 11,395
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	10,954	▲ 10,954
その他特別費用	—	441	▲ 441
特別収支差額	—	▲ 11,395	11,395
当期収支差額	▲ 1,575	▲ 13,082	11,506
一般財源等配分調整額	1,676	1,747	▲ 71
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	100	▲ 11,335	11,435

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	13	121	▲ 107
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	0	—
国庫支出金(行政支出充当)	4	—	4
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	10	121	▲ 111
行政支出	1,689	1,867	▲ 179
税連動支出	—	—	—
給与関係費	149	206	▲ 57
物件費	10	9	0
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,530	1,652	▲ 122
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	0	—
地方債利息・手数料	0	0	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,676	▲ 1,747	71

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	631	766	▲ 135
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	631	766	▲ 135
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	631	766	▲ 135
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	631	766	▲ 135
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,676	▲ 1,747	71
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1,676	▲ 1,747	71
一般財源等配分調整額	1,676	1,747	▲ 71
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	13,355	▲ 19,151	▲ 11,538	18,776	—	—	1,443
当期変動額	—	▲ 1,575	2	1,676	—	—	102
当期末残高	13,355	▲ 20,726	▲ 11,536	20,452	—	—	1,545

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,443	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	2				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	2		2		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	43				
小 計	43		43		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	55				
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2				
小 計	58		58		
I～IIIの増減合計	102		102		
当期末純資産残高				1,545	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：立地推進事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：立地推進事業

固定資産附属明細表 (立地推進事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,656	-	-	1,656	-	-	1,656
土地	1,656	-	-	1,656	-	-	1,656
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
重要物品	-	-	-	-	-	-	-
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	-	-	-	-	-	-	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	2	2	-	-	-	-
合 計	1,656	2	2	1,656	-	-	1,656

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-

注記（事業別財務諸表：立地推進事業）

1. 追加情報

（1）利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成 19 年度産業立地促進事業費	平成 28 年度 ～ 平成 33 年度	4 2 億 7 8 百万円
平成 20 年度産業立地促進事業費	平成 28 年度 ～ 平成 31 年度	5 億 4 9 百万円
平成 25 年度企業立地促進補助金	平成 28 年度 ～ 平成 32 年度	1 億 5 2 百万円
平成 26 年度企業立地促進補助金	平成 28 年度 ～ 平成 33 年度	2 億 1 3 百万円
平成 27 年度企業立地促進補助金	平成 28 年度 ～ 平成 34 年度	3 億 4 0 百万円

（2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

補助金の交付など府内への企業立地を促進する事業や企業誘致に関する連絡調整及び所管の府有地を管理する事業などを実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：立地推進事業

(3)新エネルギー産業推進事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

バッテリー（蓄電池及び水素・燃料電池）・スマートエネルギー（創エネ・省エネ・蓄エネ）・次世代自動車などの市場創出や技術開発を促すとともに、中小企業の参入を支援する事業などを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	91,216,000	1,980,000	0	45,000	89,191,000
決 算 額	82,003,697	437,190	0	69,000	81,497,507

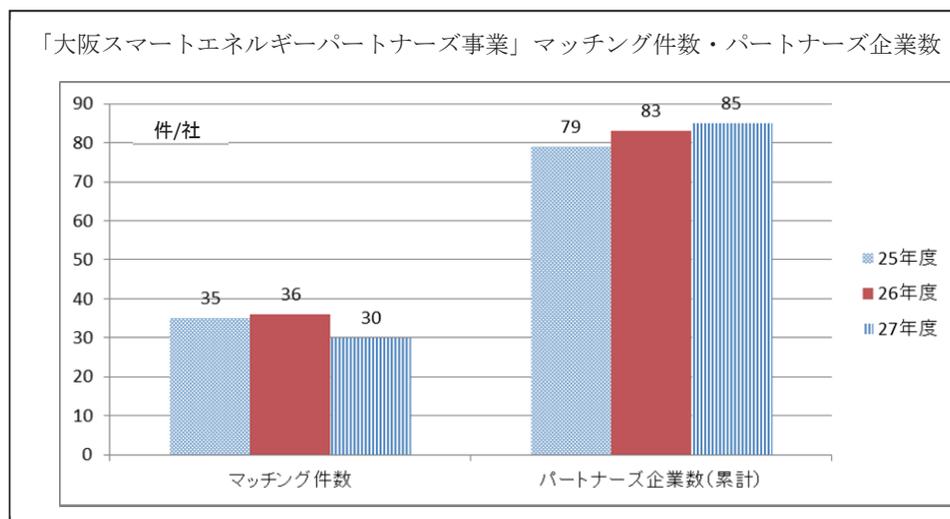
事業の成果

■施策目標

- 蓄電池分野と水素・燃料電池分野をコア事業に位置づけ、バッテリー戦略研究センター(BSRC)が中心となって、新ビジネスの創出や関連産業の集積を促進する。
- バッテリー・スマートエネルギー・次世代自動車（EV・FCV）等の新エネルギー関連産業における中小企業の参入、技術開発を支援することとし、大手・中堅企業で構成する「大阪スマートエネルギーパートナーズ」（平成23年10月設置）では、30件以上のマッチングを支援する。
- 実証プロジェクト等の支援や水素の需要拡大、水素ステーション整備などを通じ、新ビジネス創出を図る。

■施策成果

- 平成28年9月開催予定の国際カンファレンスに向けて、プロモーション企画委員会を設置し、プログラム素案の策定やカンファレンス後のプロモーション活動の検討等を行った。
- 府内企業が取り組む蓄電池、燃料電池、太陽電池関連の事業化を促進するため、平成27年度は5案件を採択し、資金面からその研究・試作開発等を支援した。
- 「大阪スマートエネルギーパートナーズ事業」については、平成27年度はパートナーズ企業（85社）等と中小企業との技術マッチング30件をコーディネートした。
- 水素需要拡大に取り組む意義、重点的取組分野や今後の取組の方向性を整理した「H2osaka ビジョン」を策定した(平成28年3月)。



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 バッテリー戦略研究センター事業費	7,052,000	5,225,968	「バッテリー戦略研究センター」が中心となって、バッテリー関連産業の国際競争力強化に向け、蓄電池及び水素・燃料電池関連の新たなビジネス創出支援・実証コーディネート等を実施
2 新エネルギー産業電池関連創出事業費	28,562,000	23,307,112	蓄電池・燃料電池・太陽電池の新たな用途及び市場開拓に向けた研究開発・実証経費等の支援を実施
3 新エネルギー産業参入促進連続事業費	1,128,000	1,028,945	新エネルギー産業分野へのものづくり中小企業の参入を促進するため、市場動向や技術開発等に関する講演会と自社技術の強みを総点検するビジネスプランニングを学ぶワークショップを行う連続講座を実施
4 大阪スマートエネルギープロジェクト推進事業費	1,553,856	1,200,248	専門アドバイザーを配置し、「大阪スマートエネルギーパートナーズ」参画企業と中小企業との技術マッチングを支援
5 グリーンイノベーション関連企業立地促進事業費	1,980,000	437,190	蓄電池・燃料電池関連企業の集積を図るため、各分野のキーパーソンによる講演に加え、世界最大規模の大型蓄電システム試験・評価施設や大阪での革新的な実証プロジェクト等の視察など、国際的なプロモーション活動を行うための検討を実施
6 水素関連ビジネス創出基盤形成事業費	50,157,144	49,660,280	水素関連ビジネスの拡大に向けた検討を実施するとともに、大阪市内の府有地において、民間事業者による水素ステーション及び情報発信拠点の整備に向けて、当該地の既存施設の撤去を実施

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	11	9	2
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	11	9	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	160	131	29
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	91	26	65	長期借入金	—	—	—
事業用資産	72	—	72	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	72	—	72	その他長期借入金	—	—	—
土地	52	—	52	退職手当引当金	160	131	29
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	20	—	20	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	171	140	31
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 80	▲ 115	35
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	35	6	29
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	19	26	▲ 6				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	91	26	65	純資産の部合計	▲ 80	▲ 115	35
				負債及び純資産の部合計	91	26	65

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	7	0	7
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	0	—	0
財産収入	7	—	7
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	299	186	114
税連動費用	—	—	—
給与関係費	153	131	22
物件費	7	6	1
維持補修費	46	—	46
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	26	30	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	11	6	5
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	11	9	2
退職手当引当金繰入額	45	3	42
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 292	▲ 185	▲ 107

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 292	▲ 185	▲ 107
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	183	—	183
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	183	—	183
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 183	—	▲ 183
当期収支差額	▲ 475	▲ 185	▲ 289
一般財源等配分調整額	250	191	59
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 225	6	▲ 231

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：新エネルギー産業推進事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	7	0	7
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	0	-	0
財産収入	7	-	7
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	0
行政支出	257	191	66
税連動支出	-	-	-
給与関係費	178	155	23
物件費	7	6	1
維持補修費	46	-	46
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	26	30	▲ 4
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 250	▲ 191	▲ 59

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 250	▲ 191	▲ 59
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 250	▲ 191	▲ 59
一般財源等配分調整額	250	191	59
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 161	▲ 782	7	821	—	—	▲ 115
当期変動額	—	▲ 475	259	250	—	—	35
当期末残高	▲ 161	▲ 1,257	266	1,071	—	—	▲ 80

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 115	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	72				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		6			
小 計	72	6	65		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		29			
小 計		29	▲ 29		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計		2	▲ 2		
I～IIIの増減合計	72	37	35		
当期末純資産残高				▲ 80	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：新エネルギー産業推進事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：新エネルギー産業推進事業

固定資産附属明細表 (新エネルギー産業推進事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	342	212	129	57	5	72
土地	—	52	—	52	—	—	52
建物	—	212	212	—	—	3	—
工作物	—	78	—	78	57	1	20
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	51	—	—	51	32	6	19
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	1	1	—	—	—	—
合 計	51	343	214	181	89	11	91

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：新エネルギー産業推進事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

バッテリー（蓄電池及び水素・燃料電池）・スマートエネルギー（創エネ・省エネ・蓄エネ）・次世代自動車などの市場創出や技術開発を促すとともに、中小企業の参入を支援する事業などを実施しています。

②当事業に関し説明すべき固有の事項

大阪の都心部に位置する府有地を貸し付け、その土地に水素ステーション及び情報発信拠点施設を建設及び運営・管理する民間事業者を公募により選定しました。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：新エネルギー産業推進事業

(4) バイオ推進事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

「大阪バイオ戦略」に基づき、バイオベンチャー等のビジネス環境を向上させるため、資金支援、人材確保支援、規制改革、治験促進、産学官連携やインキュベーション施設などの基盤整備などを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	162,148,000	20,174,000	0	15,074,000	126,900,000
決 算 額	123,268,503	11,120,566	0	10,072,077	102,075,860

事業の成果

■施策目標

- (1) 大阪のライフサイエンス振興にかかるヘッドクォーター機能の発揮
- (2) 医薬品・医療機器開発における一貫した支援
- (3) 国立循環器病研究センターを核とした「医療クラスター」の形成
- (4) 「国際戦略総合特区」及び「国家戦略特区」の一体的な活用による革新的な医薬品等の迅速な実用化の後押し

■施策成果

- (1) 「大阪バイオ戦略2015」(平成27年6月策定)に基づきオール大阪で推進
- (2) 医薬品・医療機器開発における一貫した支援の実施
 - ・ 医薬品医療機器総合機構(PMDA)関西支部の機能拡充
 - ・ 治験ネットワーク機能の構築
 - ・ 医療機器研究開発の支援(交付決定:4社)
- (3) 国立循環器病研究センターを核とした「医療クラスター」形成に向けた取組
 - ・ 「国立循環器病研究センターを核とした医療クラスター推進協議会」の設置(事務局:大阪府)
 - ・ 医療クラスターの名称・コンセプトをはじめ、進出企業等の公募に係る諸条件や立地インセンティブなどを協議会にて協議・検討
- (4) 特区の推進
 - ・ 国際戦略総合特区 …… 平成23年12月に区域の指定を受けた「関西イノベーション国際戦略総合特区」において、平成28年3月までに計13回(うち平成27年度は2回)の計画認定を受けた。
 - ・ 国 家 戦 略 特 区 …… 関西の3府県(大阪府・京都府・兵庫県の全域)が平成26年5月に区域の指定を受けた「関西圏国家戦略特区域」において、平成28年3月までに計7回(うち平成27年度は4回)の計画認定を受けた。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 北大阪・彩都ライフサイエンス推進事業費	12,418,000	11,249,679	大阪の産・官・学が結集し、大阪府主体のヘッドクォーター体制による戦略的取組みにより「国際バイオ都市“OSAKA”」をめざし、「大阪バイオ戦略」の具体化に要する必要な経費
2 医薬品医療機器総合機構関西支部機能拡充事業費	67,701,000	47,496,043	医薬品医療機器総合機構（PMDA）関西支部で薬事に関する各種相談を実施するための、会議室の設置及びテレビ会議システム等の機器を整備に要する初期費用（民間と1/2ずつ負担）
3 医療機器研究開発支援事業費	20,174,000	11,120,566	府内で医療機器分野の事業化をめざす中小企業等に対して、医療機器の開発に要する必要な経費を助成
4 彩都バイオベンチャー設備費補助金	9,465,000	7,115,740	彩都のバイオインキュベーション施設への入居インセンティブを高め、ライフサイエンス関連ベンチャーの集積を促進するため、彩都のバイオインキュベーション施設に入居するライフサイエンス関連ベンチャー等に対し、研究開発を行う際に必要となる設備導入に要する経費を助成
5 彩都バイオインキュベーションセンター運営事業費補助金	23,529,000	23,519,156	彩都に整備された新しいバイオインキュベーション施設「彩都バイオインキュベーションセンター」を有効に機能させ、ライフサイエンス関連ベンチャーの更なる育成・集積の促進を図るのに必要な経費を運営事業者に助成
6 国際級複合医療産業拠点形成推進事業費	737,000	505,140	国立循環器病研究センターの吹田操車場跡地への移転を契機に、当該地とその周辺を医療クラスターとすることをめざし、必要な取組等を関係機関が一体に行うための実務者による協議会の設置・運営及び広報活動に要する経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	2	2	-	I 流動負債	10	9	1
現金預金	-	-	-	地方債	-	-	-
歳計現金等	-	-	-	短期借入金	-	-	-
歳入歳出外現金	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
未収金	3	3	-	その他短期借入金	-	-	-
税未収金	-	-	-	賞与引当金	10	9	1
その他未収金	3	3	-	未払金	-	-	-
不納欠損引当金	▲ 2	▲ 2	-	支払保証債務	-	-	-
基金	-	-	-	その他未払金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	還付未済金	-	-	-
減債基金	-	-	-	リース債務	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
貸倒引当金	-	-	-	II 固定負債	151	140	11
その他流動資産	-	-	-	地方債	-	-	-
II 固定資産	1,020	1,020	-	長期借入金	-	-	-
事業用資産	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他長期借入金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	151	140	11
建物	-	-	-	その他引当金	-	-	-
工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
立木竹	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
船舶	-	-	-	負債の部合計	160	148	12
浮標等	-	-	-	純資産の部			
航空機	-	-	-	純資産	861	873	▲ 12
無形固定資産	-	-	-	(うち当期純資産増減額)	▲ 12	▲ 17	5
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物	-	-	-				
工作物	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書	-	-	-				
リース資産	-	-	-				
ソフトウェア	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
投資その他の資産	1,020	1,020	-				
出資金	1,020	1,020	-				
法人等出資金	1,020	1,020	-				
公営企業会計出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
貸倒引当金	-	-	-				
基金	-	-	-				
減債基金	-	-	-				
減債基金借入金	-	-	-				
その他の基金	-	-	-				
その他基金借入金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	1,022	1,022	-	純資産の部合計	861	873	▲ 12
				負債及び純資産の部合計	1,022	1,022	-

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	11	—	11
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	11	—	11
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	305	236	69
税連動費用	—	—	—
給与関係費	145	136	9
物件費	30	20	11
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	93	39	54
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	10	9	1
退職手当引当金繰入額	28	32	▲ 4
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 294	▲ 236	▲ 58

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 294	▲ 236	▲ 58
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 294	▲ 236	▲ 58
一般財源等配分調整額	272	219	54
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 22	▲ 17	▲ 5

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	11	-	11
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	11	-	11
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	-	-	-
行政支出	293	219	75
税連動支出	-	-	-
給与関係費	170	159	11
物件費	30	20	11
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	93	39	54
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 282	▲ 219	▲ 64

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	10	-	10
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	10	-	10
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	10	-	10
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	10	-	10
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 272	▲ 219	▲ 54
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 272	▲ 219	▲ 54
一般財源等配分調整額	272	219	54
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	848	▲ 825	—	851	—	—	873
当期変動額	—	▲ 294	10	272	—	—	▲ 12
当期末残高	848	▲ 1,120	10	1,123	—	—	861

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				873	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		11			
小 計		11	▲ 11		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計		12	▲ 12		
当期末純資産残高				861	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：バイオ推進事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：バイオ推進事業

注記（事業別財務諸表：バイオ推進事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

「大阪バイオ戦略」に基づき、バイオベンチャー等のビジネス環境を向上させるため、資金支援、人材確保支援、規制改革、治験促進、産学官連携やインキュベーション施設などの基盤整備などを実施しています。

(5) 商工振興総務企画事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

中小企業支援室の総務及び企画調整に関すること並びに（地独）大阪府立産業技術総合研究所による自主・自律的な法人運営を支援するため、運営費交付金の交付、大阪府職員の派遣等を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,199,708,000	0	0	46,643,000	2,153,065,000
決 算 額	2,199,403,710	0	0	51,056,882	2,148,346,828

事業の成果

■施策目標

地方独立行政法人が達成すべき業務運営に関して、知事が当該法人に指示する中期目標に従い、「提案型」の企業支援と「つなぐ」取組の推進、「技術支援機能の強化」、「研究開発の推進」、「連携の促進」等を進め、企業に対して提供するサービスその他の業務の質の向上を図るとともに業務運営の改善及び効率化等を行う。

■施策成果

- (1) (地独) 大阪府立産業技術総合研究所への支援
(地独) 大阪府立産業技術総合研究所が自主性・自律性を発揮し円滑に運営ができるよう、運営費交付金の交付、大阪府職員の派遣等必要な支援を行った。
- (2) (地独) 大阪府立産業技術総合研究所に関する認可業務等
(地独) 大阪府立産業技術総合研究所の中期目標等の進行管理を行うため、地方独立行政法人法及び同法施行細則等の規定に基づき、設立団体として所要の手続きを行った。

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 大阪府立産業技術総合研究所運営費交付金	2,133,202,000	2,135,402,178	ものづくり中小企業の「テクノ・パートナー」として、基盤技術の高度化や信頼性の実証による売れる商品づくり、研究開発成果の技術移転など大阪府立産業技術総合研究所の活動を支援するため必要な経費を交付 ※予算不足分は、別事業から充当

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	0	-	0	I 流動負債	216	9,371	▲ 9,155
現金預金	-	-	-	地方債	207	9,362	▲ 9,154
歳計現金等	-	-	-	短期借入金	-	-	-
歳入歳出外現金	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
未収金	0	-	0	その他短期借入金	-	-	-
税未収金	-	-	-	賞与引当金	9	9	▲ 1
その他未収金	0	-	0	未払金	-	-	-
不納欠損引当金	-	-	-	支払保証債務	-	-	-
基金	-	-	-	その他未払金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	還付未済金	-	-	-
減債基金	-	-	-	リース債務	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
貸倒引当金	-	-	-	II 固定負債	13,886	5,092	8,794
その他流動資産	-	-	-	地方債	13,764	4,963	8,801
II 固定資産	11,984	12,019	▲ 35	長期借入金	-	-	-
事業用資産	1,821	1,856	▲ 35	他会計借入金	-	-	-
有形固定資産	▲ 35	▲ 35	▲ 35	その他長期借入金	-	-	-
土地	1,068	1,068	-	退職手当引当金	122	129	▲ 7
建物	752	788	▲ 35	その他引当金	-	-	-
工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
立木竹	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
船舶	-	-	-	負債の部合計	14,102	14,462	▲ 361
浮標等	-	-	-	純資産の部			
航空機	-	-	-	純資産	▲ 2,117	▲ 2,443	326
無形固定資産	-	-	-	(うち当期純資産増減額)	326	1,496	▲ 1,170
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物	-	-	-				
工作物	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書	-	-	-				
リース資産	-	-	-				
ソフトウェア	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
投資その他の資産	10,163	10,163	-				
出資金	10,163	10,163	-				
法人等出資金	10,163	10,163	-				
公営企業会計出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
貸倒引当金	-	-	-				
基金	-	-	-				
減債基金	-	-	-				
減債基金借入金	-	-	-				
その他の基金	-	-	-				
その他基金借入金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	11,984	12,019	▲ 35	純資産の部合計	▲ 2,117	▲ 2,443	326
				負債及び純資産の部合計	11,984	12,019	▲ 35

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	171	169	2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	29	30	▲ 0
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	120	120	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	22	20	2
2 行政費用	2,386	2,398	▲ 12
税連動費用	—	—	—
給与関係費	138	137	1
物件費	16	28	▲ 13
維持補修費	0	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,182	2,174	8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	35	35	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	9	9	▲ 1
退職手当引当金繰入額	7	14	▲ 7
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 2,215	▲ 2,229	14

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	157	193	▲ 37
地方債利息・手数料	157	193	▲ 37
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 157	▲ 193	37
通常収支差額	▲ 2,372	▲ 2,422	50
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 2,372	▲ 2,422	50
一般財源等配分調整額	2,344	2,387	▲ 43
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 28	▲ 35	7

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：商工振興総務企画事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	171	169	2
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	29	30	▲ 0
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	120	120	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	22	20	2
行政支出	2,358	2,363	▲ 5
税連動支出	-	-	-
給与関係費	161	160	1
物件費	16	28	▲ 13
維持補修費	0	0	▲ 0
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	2,182	2,174	8
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	157	193	▲ 37
地方債利息・手数料	157	193	▲ 37
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 2,344	▲ 2,387	43

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,344	▲ 2,387	43
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 2,344	▲ 2,387	43
一般財源等配分調整額	2,344	2,387	▲ 43
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	3,942	▲ 21,808	6,626	8,797	—	—	▲ 2,443
当期変動額	—	▲ 2,372	354	2,344	—	—	326
当期末残高	3,942	▲ 24,180	6,980	11,140	—	—	▲ 2,117

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 2,443	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	318				地方債の償還等により +354
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	318		318		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	326		326		
当期末純資産残高				▲ 2,117	

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：商工振興総務企画事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：商工振興総務企画事業

固定資産附属明細表 (商工振興総務企画事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,825	-	-	2,825	1,004	35	1,821
土地	1,068	-	-	1,068	-	-	1,068
建物	1,757	-	-	1,757	1,004	35	752
工作物	-	-	-	-	-	-	-
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
重要物品	-	-	-	-	-	-	-
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	-	-	-	-	-	-	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-
合 計	2,825	-	-	2,825	1,004	35	1,821

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-

注記（事業別財務諸表：商工振興総務企画事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

中小企業支援室の総務及び企画調整に関すること並びに地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所による自主・自律的な法人運営を支援するため、運営費交付金の交付、大阪府職員の派遣等を実施しています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：商工振興総務企画事業

(6) 経営支援事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

商工会、商工会議所又は大阪府商工会連合会に関すること、運輸事業振興助成に関すること、おおさか地域創造ファンドに関すること及び中小企業地域資源活用促進法に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,625,870,000	0	0	0	2,625,870,000
決 算 額	2,620,100,612	0	0	0	2,620,100,612

事業の成果

■施策目標

- ・商工会、商工会議所又は大阪府商工会連合会と連携し、小規模事業者等が経営の安定・改善・革新に向けた取組みができるよう支援するとともに、まとまりとして地域産業の活性化を支援する。

■施策成果

- ・小規模事業者等の経営課題を整理・分析し、課題解決に向けた適切な支援を行うとともに、地域の独自性、主体性を活かした地域産業の活性化を図る事業を実施した。

(経営相談支援事業)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
支援事業者数 (商工会等)	13,594 件	13,122 件	13,348 件

(地域活性化事業)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施事業数 (商工会等)	327 事業	339 事業	332 事業

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 小規模事業対策費	1,970,982,000	1,969,070,312	府内小規模事業者等が経営の安定・改善・革新に向けた取組みができるよう支援するとともに、まとまりとしての地域産業の活性化を目指すため、商工会若しくは商工会議所又は大阪府商工会連合会が実施する事業に対して補助金を交付 (1)小規模事業経営支援事業費補助金、(2)大阪府小規模事業者等支援施策評価審議会経費
2 運輸事業振興助成補助金	652,049,000	648,391,300	運輸事業の振興の助成に関する法律の趣旨を踏まえつつ、府民及び事業者にとって意義のある交通安全対策や環境対策等を促進するために運輸団体に対して補助金を交付

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	4	4	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	4	4	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	67	66	1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	67	66	1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	71	69	1
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 71	▲ 69	▲ 1
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1	6	▲ 7
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 71	▲ 69	▲ 1
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	2,689	2,564	125
税連動費用	—	—	—
給与関係費	57	55	2
物件費	1	1	▲0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,619	2,504	116
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	4	4	0
退職手当引当金繰入額	8	1	7
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 2,689	▲ 2,564	▲ 125

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 2,689	▲ 2,564	▲ 125
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 2,689	▲ 2,564	▲ 125
一般財源等配分調整額	2,688	2,570	118
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 1	6	▲ 7

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	-	-	-
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	-	-	-
行政支出	2,688	2,570	118
税連動支出	-	-	-
給与関係費	68	66	2
物件費	1	1	▲0
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	2,619	2,504	116
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲2,688	▲2,570	▲118

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲2,688	▲2,570	▲118
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲2,688	▲2,570	▲118
一般財源等配分調整額	2,688	2,570	118
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 79	▲ 9,181	—	9,190	—	—	▲ 69
当期変動額	—	▲ 2,689	—	2,688	—	—	▲ 1
当期末残高	▲ 79	▲ 11,870	—	11,878	—	—	▲ 71

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 69	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		1			
小 計		1	▲ 1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		1	▲ 1		
当期末純資産残高				▲ 71	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：経営支援事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：経営支援事業

注記（事業別財務諸表：経営支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

商工会、商工会議所又は大阪府商工会連合会に関する事、運輸事業振興助成に関する事、おおさか地域創造ファンドに関する事及び中小企業地域資源活用促進法に関する事を実施しています。

(7)新事業創造事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

中小企業の経営革新の促進に関すること、創業に関すること、新産業の振興に関すること、クリエイティブ産業の振興に関すること及び商品開発や経営に係るデザイン活用の促進に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	85,268,000	34,468,000	0	1,547,000	49,253,000
決 算 額	69,676,796	29,864,021	0	1,568,271	38,244,504

事業の成果

■施策目標

・創業促進の機運を醸成するとともに、創業者の増加・育成を図り、ネットワーク化等によるオール大阪での創業支援力を強化する。また、多様な大阪産業とクリエイティブ資源（クリエイター等）とのマッチングを通じ、付加価値の高い新事業の創出に向けて取組む。

■施策成果

(1) 大阪起業家スタートアップ事業費

・受賞者への目標達成型補助金の交付（3年間）及びハンズオン支援の実施（2年間）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ビジネスプランコンテスト	11月30日開催	7月18日、11月8日開催	7月24日、1月20日
受賞者への支援	5者	6者（7月：3者、11月：3者）	10者（7月：5者、1月5者）
スタートアップ交流会	5回開催	7回開催	5回開催
推薦機関登録数	25団体	60団体	69団体
コンテスト出場者	8者	14者（7月：7者、11月：7者）	20者（7月：10者、1月：10者）

(2) 成長志向創業者支援事業費

・株式の上場を目指すなど成長志向のベンチャー企業に対する積極的な支援の実施。(平成27年度新規事業)

	平成27年度
支援先数	21社
活動内容	・成功起業家及び支援専門家による個別指導 計122回 ・勉強会、講演会等の座学 計8回 ・グループ別相談会 計15回 ・ベンチャーキャピタルや人材会社等を 招いた相談・マッチング会 計3回
支援に参画した成功起業家数	9名

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 産業デザインセンター事業費	10,969,000	10,099,531	デザイン開発相談・指導、デザイン人材の育成、デザイン情報の提供など、中小企業の活動をデザイン面から総合的に支援を実施
2 中小企業新事業活動促進支援事業費	3,436,000	2,143,503	中小企業の経営革新支援のために、申請手続き、支援施策等について助言等を行うとともに、計画内容の調査、外部有識者による審査会の運営、新製品等の販路開拓のためのテーマ別ワークショップ等を実施
3 大阪起業家スタートアップ事業費	25,699,000	18,446,385	創業支援推薦機関の推薦に基づき、ビジネスプランコンテストによる有望起業家の発掘、目標達成型補助金の交付とハンズオン支援を組み合わせ、創業者の成長を支援
4 クリエイティブ産業振興事業費	11,622,000	9,025,642	多様な大阪産業と消費者等との協創によって、消費者の潜在的ニーズを充たす商品・サービスの開発を支援。新事業立上げ支援を行うコーディネーターを配置。付加価値の高い製品・サービスを生み出すビジネスモデルの構築支援及び普及を実施
5 創業支援力強化事業費	14,683,000	11,601,841	産業競争力強化法に基づく市町村の創業支援事業計画策定と、創業支援事業計画の実施サポートにより、オール大阪での創業支援力を強化
6 成長志向創業者支援事業費	14,551,000	13,139,440	株式の上場を目指すなど成長志向のベンチャー企業に対して積極的な支援を実施。成功した起業家が後輩起業家をサポートする仕組み（ベンチャーエコシステム）を構築
7 起業家教育活動促進事業費	5,234,000	5,122,740	高校生を対象とした、アントレプレナーシップ（起業家精神）教育の実施。起業家による高校での出前講座や教員向け研修等の実施により、若年創業者及び将来の創業者予備軍を創出
8 事務事業の節減額	▲1,034,000	0	

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部				負債の部			
科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 流動資産	8	2,005	▲ 1,996	I 流動負債	893	568	326
現金預金	—	—	—	地方債	885	558	326
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	9	9	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	9	9	▲ 1
その他未収金	9	9	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 1	▲ 5	4	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	2,000	▲ 2,000	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	2,474	3,366	▲ 892
その他流動資産	—	—	—	地方債	2,322	3,206	▲ 885
II 固定資産	312	1,225	▲ 914	長期借入金	—	—	—
事業用資産	12	12	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	152	160	▲ 8
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	3,367	3,934	▲ 567
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 3,047	▲ 703	▲ 2,343
無形固定資産	12	12	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 2,343	461	▲ 2,804
地上権	—	—	—				
特許権等	12	12	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	300	1,214	▲ 914				
出資金	300	300	—				
法人等出資金	300	300	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	914	▲ 914				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	320	3,230	▲ 2,910	純資産の部合計	▲ 3,047	▲ 703	▲ 2,343
				負債及び純資産の部合計	320	3,230	▲ 2,910

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	31	2	30
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	30	—	30
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	2	0
2 行政費用	210	▲ 0	210
税連動費用	—	—	—
給与関係費	136	151	▲ 14
物件費	46	15	31
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14	16	▲ 2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 4	—	▲ 4
貸倒引当金繰入額	—	▲ 196	196
賞与引当金繰入額	9	9	▲ 1
退職手当引当金繰入額	8	5	3
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 178	2	▲ 180

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	18	18	—
受取利息及び配当金	18	18	—
2 金融費用	46	47	▲ 1
地方債利息・手数料	46	47	▲ 1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 28	▲ 29	1
通常収支差額	▲ 206	▲ 27	▲ 179
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 206	▲ 27	▲ 179
一般財源等配分調整額	▲ 2,696	237	▲ 2,933
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 2,902	210	▲ 3,111

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	31	2	30
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	30	—	30
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	2	0
行政支出	222	209	12
税連動支出	—	—	—
給与関係費	161	178	▲ 17
物件費	46	15	31
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14	16	▲ 2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	18	18	—
受取利息及び配当金	18	18	—
金融支出	46	47	▲ 1
地方債利息・手数料	46	47	▲ 1
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 218	▲ 237	19

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	2,914	—	2,914
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	2,914	—	2,914
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	2,914	—	2,914
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	2,696	▲ 237	2,933
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	2,696	▲ 237	2,933
一般財源等配分調整額	▲ 2,696	237	▲ 2,933
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 2,462	149	1,281	329	—	—	▲ 703
当期変動額	—	▲ 206	558	▲ 2,696	—	—	▲ 2,343
当期末残高	▲ 2,462	▲ 57	1,839	▲ 2,367	—	—	▲ 3,047

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 703	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		355			直接投資事業資金貸付金の繰上償還による減 -914 地方債の償還等により +558
小 計		355	▲ 355		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	8				
小 計	8		8		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,996			エンゼルファンド創設支援貸付金の約定償還による減 -2,000
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1	1,996	▲ 1,996		
I～IIIの増減合計	8	2,352	▲ 2,343		
当期末純資産残高				▲ 3,047	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：新事業創造事業

固定資産附属明細表 (新事業創造事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
重要物品	-	-	-	-	-	-	-
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	-	-	-	-	-	-	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-	-	-

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	12	-	-	-	12
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	12	-	-	-	12
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	12	-	-	-	12

注記（事業別財務諸表：新事業創造事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

中小企業の経営革新の促進に関すること、創業に関すること、新産業の振興に関すること、クリエイティブ産業の振興に関すること及び商品開発や経営に係るデザイン活用の促進に関することを実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第238条第1項第6号に規定する有価証券は、大阪中小企業投資育成株式会社の株式であり、3億円です。また、短期貸付金の減少は、エンゼルファンド創設支援貸付金20億円の約定償還によるものであり、長期貸付金の減少は、直接投資事業資金貸付金9億14百万円の繰上償還によるものです。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：新事業創造事業

(8) 商業振興事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

小売商業の振興に関すること及び卸売業の振興に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	30,136,000	0	0	0	30,136,000
決 算 額	24,122,270	0	0	0	24,122,270

事業の成果

■施策目標

- ・ 商店街支援は、地域に身近な住民サービスを担う市町村の役割が大きい。府は、広域的な立場から金融機関や大学等との連携により、先導的な事業を実施し、その成果を波及させることとしている。

このため、商店街の集客力向上と、その先導役を担う魅力ある個店づくりに同時に取り組む「地域連携型商機能強化モデル創出事業」、地域商業の活性化につながるアイデアの掘り起しや商店街の抱えている課題の解決に繋がるプランを募り、先導的モデルとなり得る取組みを創出する「商店街サポーター創出・活動支援事業」の実施を通じて商店街等の活性化を支援する。

(1) 地域連携型商機能強化モデル創出事業

地域住民を巻き込んだ商店街事業の実施体制の構築、店主の意識変化や商店街イベントに積極的に取り組む店舗の増加を図る。

(2) 商店街サポーター創出・活動支援事業

掘り起こしたアイデアと商店街のマッチングによる多様な取組みの誘発、並びに先導的モデルとなり得る取組みを創出し、その成果を波及させる。

■施策成果

(1) 地域連携型商機能強化モデル創出事業（平成 27 年度新規事業）

採択年度	支 援 商 店 街 (市町村)	取 組 内 容 の 概 要
平成 27 年度	宮之阪中央商店街 (枚方市)	商店街の個店をまわる試食めぐりツアーや、お試し出店のイベント (夕市) などを実施し、商店街のファンづくりや、来街者をお店に導いていく仕組みづくりを実施
	北本町中央通商店会 (八尾市)	商店街各店の売りなどを周知するための商店街ツアーを実施し、商店街を中心とした地域全体の活性化事業に展開していくための仕組みづくりを実施
	大和商店街 (寝屋川市)	販促イベント (100円商店街等) の開催と、子どもをターゲットにした集客事業を合わせて実施し、子どもとその家族を継続的に集客する仕掛けづくりを実施

(2) 商店街サポーター創出・活動支援事業（平成 26 年度から）

①コーディネーター事業

	アイデア提案件数	マッチング成立件数
平成 26 年度	31 件	16 件
平成 27 年度	10 件	10 件(※)

※平成 26 年度中に提案を受けた
アイデアのマッチングも含む

②課題解決プラン事業

	応募件数	一次審査通過件数	優秀プラン採択件数
平成 26 年度	16 件	8 件	4 件
平成 27 年度	14 件	8 件	4 件

[平成 27 年度優秀プランの概要]

団体名	提案事業名	事業概要
特定非営利活動法人 商業まちづくりネット	商店街をもっと身近に 商店街 主婦のインターンシップ促進事業	出店を考えている女性対象としたインターンシ ップを行うことで、商店街への新規出店を支援
小阪キッズファースト商 店街サポーターズ	「小阪ママっコラボ事業」 ～子育てママと大学や地 域がコラボして、キッズファースト商店街を実現！～	子育てママの支援拠点を開設し、親子が商店街に継 続して関わる仕組みを構築
スマイル・プラス (株)	商店街が地域を支え、地域が商店街を支えるビジネス モデル「SMILE PLUS」	介護予防プログラムが実践できる施設の設置運営 及びレクリエーション介護士の育成
特定非営利活動法人 トイボックス	子育て及びソーシャル・ビジネス支援施設” LOBBY (ロビー)”設置による地域と商店街の繋がり強化と 子育て世代の集客力の向上	親子で寛ぐことができるカフェや子育て相談など、 子育てとソーシャル・ビジネス支援を目的とした施 設の設置運営

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地域連携型商機能強化モデル 創出事業費	15,614,000	13,108,580	「商業機能の強化」に重点を置き、消費者のニーズを踏まえた商店街の 集客力向上と、その先導役を担う魅力ある個店づくりに同時に取り組む 事業モデルを創出
2 商店街サポーター創出・活動支 援事業費	14,459,000	10,757,690	地域商業の活性化につながるアイデアをもつ民間団体等を「商店街サ ポーター」として募集し、広く大阪全体の商店街とマッチングさせるこ とにより、多様な取組みを誘発。併せて、府から提示した課題の解決に つながるプランを募り、先導的モデルとなり得る取組みの創出とともに、 その成果を波及

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債	2,038	441	1,597
現金預金	—	—	—	地方債	2,034	438	1,597
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	3	3	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,658	3,565	▲ 1,907
その他流動資産	—	—	—	地方債	1,602	3,510	▲ 1,908
II 固定資産				長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	56	55	1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	3,695	4,006	▲ 311
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 3,695	▲ 4,006	311
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	311	189	122
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 3,695	▲ 4,006	311
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	82	77	5
税連動費用	—	—	—
給与関係費	48	49	▲2
物件費	10	10	▲1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14	12	2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	3	3	0
退職手当引当金繰入額	7	2	5
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲82	▲77	▲5

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	36	37	▲0
地方債利息・手数料	36	37	▲0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲36	▲37	0
通常収支差額	▲119	▲113	▲5
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲119	▲113	▲5
一般財源等配分調整額	117	118	▲1
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲1	5	▲6

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	-	-	-
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	-	-	-
行政支出	81	81	▲ 0
税連動支出	-	-	-
給与関係費	57	59	▲ 2
物件費	10	10	▲ 1
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	14	12	2
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	36	37	▲ 0
地方債利息・手数料	36	37	▲ 0
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 117	▲ 118	1

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 117	▲ 118	1
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 117	▲ 118	1
一般財源等配分調整額	117	118	▲ 1
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 4,706	▲ 513	666	547	—	—	▲ 4,006
当期変動額	—	▲ 119	312	117	—	—	311
当期末残高	▲ 4,706	▲ 632	978	664	—	—	▲ 3,695

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 4,006	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	312				地方債の償還等により +312
小 計	312		312		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		1			
小 計		1	▲ 1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	312	1	311		
当期末純資産残高				▲ 3,695	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：商業振興事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：商業振興事業

注記（事業別財務諸表：商業振興事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

小売商業の振興に関すること及び卸売業の振興に関することを実施しています。

(9)中小企業組織化事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

中小企業組合の設立認可に関すること及び官公需に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	89,403,000	0	0	0	89,403,000
決 算 額	78,944,834	0	0	0	78,944,834

事業の成果

■施策目標

・中小企業の組織化に向けて、頑張る中小企業組合に重点を置いた支援を行い、組合事業を通じてエンドユーザーである中小企業を支援する。

(1) 組合事業向上支援事業

課題解決に積極的に取り組む頑張る中小企業組合を支援する。(300件)

(2) 組合運営改善指導事業

中小企業組合の健全な運営に対する啓発等の事業を実施する。(法令遵守啓発30時間、組合運営診断1,300組合)

■施策成果

(1) 組合事業向上支援事業

中小企業組合が支援を受ける先を選択し、中小企業組合に専門家を直接派遣することで、課題解決に積極的に取り組む中小企業組合の事業活性化、新事業創出等を図るための支援事業を委託により実施した。

平成27年度は、組合の将来ビジョンなど中長期の計画策定支援に重点的に取り組んだ。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
支援件数	409件	279件	285件

・平成27年度委託先 大阪府中小企業団体中央会、(一社)大阪中小企業診断士会、大阪府社会保険労務士会、近畿税理士会

(2) 組合運営改善指導事業

中小企業組合の健全な運営に対する啓発等指導事業を委託により実施した。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
法令遵守啓発	講習会 24 講座を実施 (48 時間)	講習会 15 講座を実施 (30 時間)	講習会 15 講座を実施 (30 時間)
組合運営診断	932 組合	883 組合	1,057 組合
組合実態調査		59 組合	50 組合
決算関係書類の有効 活用手法の検討	決算関係書類チェック マニュアル作成	チェックマニュアルに よる要精査組合の抽出 35 組合	チェックマニュアルに よる要精査組合の抽出 34 組合

- ・平成 27 年度委託先 大阪府中小企業団体中央会
- ・平成 25 年度からプロポーザル方式により委託事業者を選定。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 中小企業組織化対策費	89,403,000	78,944,834	頑張る中小企業組合に重点を置いた支援を行うため、課題解決のための事業向上支援、運営改善指導などの支援を実施

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	4	3	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	4	3	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	68	57	11
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	68	57	11
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	72	61	11
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 72	▲ 61	▲ 11
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 11	5	▲ 16
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 72	▲ 61	▲ 11
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：中小企業組織化事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	0
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金(行政費用充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政費用充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	158	132	25
税連動費用	-	-	-
給与関係費	57	51	6
物件費	79	73	6
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	3	▲ 3
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
減価償却費	-	-	-
債務保証費	-	-	-
不納欠損引当金繰入額	-	-	-
貸倒引当金繰入額	-	-	-
賞与引当金繰入額	4	3	1
退職手当引当金繰入額	18	2	16
その他引当金繰入額	-	-	-
その他行政費用	-	-	-
行政収支差額	▲ 158	▲ 132	▲ 25

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
2 金融費用	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
地方債発行差金	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
金融収支差額	-	-	-
通常収支差額	▲ 158	▲ 132	▲ 25
特別収支の部			
1 特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(公共施設等整備)	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-
過年度修正益	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
2 特別費用	-	-	-
固定資産売却損	-	-	-
固定資産除却損	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
過年度修正損	-	-	-
その他特別費用	-	-	-
特別収支差額	-	-	-
当期収支差額	▲ 158	▲ 132	▲ 25
一般財源等配分調整額	146	137	9
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
再計	▲ 11	5	▲ 16

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	146	137	9
税連動支出	—	—	—
給与関係費	68	61	7
物件費	79	73	6
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	3	▲ 3
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 146	▲ 137	▲ 9

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 146	▲ 137	▲ 9
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 146	▲ 137	▲ 9
一般財源等配分調整額	146	137	9
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 43	▲ 580	—	562	—	—	▲ 61
当期変動額	—	▲ 158	—	146	—	—	▲ 11
当期末残高	▲ 43	▲ 737	—	708	—	—	▲ 72

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加-減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 61	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		11			
小 計		11	▲ 11		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計		11	▲ 11		
当期末純資産残高				▲ 72	

注記（事業別財務諸表：中小企業組織化事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

中小企業組合の設立認可に関すること及び官公需に関することを実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：中小企業組織化事業

(10) 製造業振興事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

製造業、下請中小企業の振興に関すること、ものづくり支援拠点に関すること、石油貯蔵施設立地対策等補助金に関すること、伝統工芸品産業及び地場産業対策に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	513,725,000	341,257,000	0	0	172,468,000
決 算 額	464,926,716	294,300,099	0	0	170,626,617

事業の成果

■施策目標

・府内ものづくり企業の技術革新や活性化のため、イノベーションの創出、産学官ネットワークの構築、ビジネスマッチング支援、知的財産相談、人材育成など総合的な支援を行うため、ものづくり支援拠点であるMOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪）の運営補助、及び下請中小企業のセーフティネットである下請取引適正化や取引あっせん事業などの支援事業に補助する。

(1) MOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪）の運営

・来場者数 26,601人 ・相談件数 12,832件 ・MOBIO-Cafe開催 136回、3,794人

(2) 取引あっせん事業

・発注申出件数 487件 ・発注登録企業数 3,424企業 ・受注登録企業数 4,680企業

(3) 大阪ものづくりブランド構築支援事業費

・選定品目数 30品目 ・ロールモデル 4事例

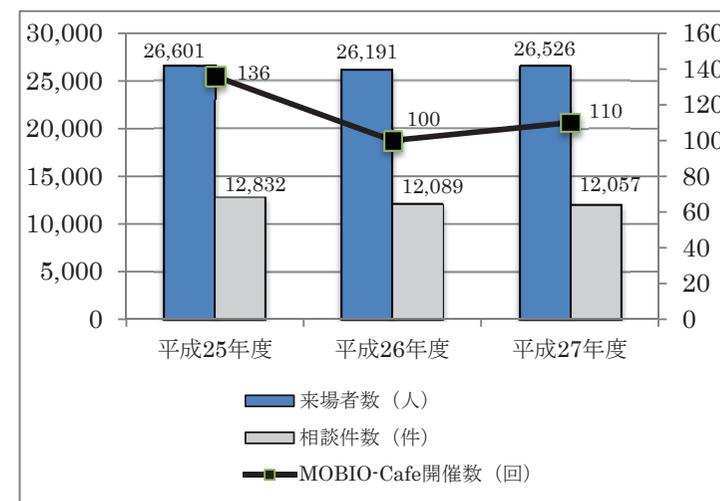
■施策成果

・MOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪）の運営、下請取引適正化や取引あっせん事業及びビジネスマッチング支援事業等を実施することにより、中小ものづくり企業を支援した。

(1) MOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪）の運営

・平成27年度 来場者数 26,526人 ・平成27年度 相談件数 12,057件

(2) 下請中小企業の振興を図るため、下請取引のあっせん、受発注情報等の収集、提供、その他取引に関する指導・相談事業を行った。



事業等		平成25年度	平成26年度	平成27年度
登録企業数	発注企業	3,424件	3,422件	3,437件
	受注企業	4,879件	4,705件	4,644件
あっせん成立件数/紹介数		89件/536件	77件/497件	76件/466件
あっせん成立金額		106,107千円	82,306千円	139,944千円
指導・相談等		1,103件	1,054件	1,111件

(3) 大阪ものづくりブランド構築支援事業費

府内産消費財のPR、販路拡大支援に資するため、府内中小企業の優れた技術に裏打ちされた想像力にあふれた製品を「大阪製」ブランドとして認証した。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
認証製品	7製品	13製品	10製品
ロールモデル	2製品	3製品	2製品

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 中小企業取引振興事業費	86,449,000	85,458,055	下請中小企業のセーフティネットである下請取引適正化や取引あっせん事業等の「下請取引振興事業」及び、ビジネスマッチング支援事業を実施する公益財団法人大阪産業振興機構へ補助
2 石油貯蔵施設立地対策事業費	216,943,000	213,441,855	石油貯蔵施設周辺地域の住民福祉の向上を図るため当該市及び周辺市に対し、石油貯蔵施設が設置されていることに伴い必要となる施設整備に要する経費の全部又は一部に相当する金額を補助金として交付
3 大阪府ものづくり支援拠点(MOBIO)推進事業費	63,202,000	62,920,763	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)において産学官連携促進事業や人材育成事業等を行う公益財団法人大阪産業振興機構及び常設展示場等の運営や情報発信事業を行う運営事業者へ補助
4 大阪ものづくりブランド構築支援事業費	3,609,000	3,406,080	作り手のこだわりや製品開発のストーリーに、消費者が「感動(共感)し、使いたくなり、贈りたくなる」ような製品を認証。また、発信力のあるクリエイターをプロポーザルで選定し、制度PR・プロモーション計画の策定、広報物のデザイン・制作・PRまで統一感を持って効果的に実施

<p>5 ものづくり支援強化推進事業費</p>	<p>19,776,000</p>	<p>18,543,066</p>	<p>・府内ものづくり中小企業の経営力強化への支援体制を強化するため、自治体、商工会・商工会議所、公的産業支援機関、大学、金融機関が参画する公的支援者の顔の見えるネットワーク『EGおおさか推進ネットワーク』を構築し、活動・人材・情報を共有 ・府内ものづくり中小企業が行う新分野・ニッチ市場等へ新たに参入するプロジェクトをモデル的に選定し、事業化までを伴走的に支援するとともに、その成果及び事業支援の効果的な実施方法等のノウハウを普及</p>
<p>6 ものづくり中小企業ビジネス環境創出支援事業費</p>	<p>10,696,000</p>	<p>8,925,732</p>	<p>地域において、ものづくり中小企業の経営課題への対応や新製品開発などの取組みに対して、民間の機関や支援者等が行う支援活動をサポート（補助）することにより、その支援活動の活性化と府内の「産学公民金」の民との連携を強化</p>
<p>7 繊維産地振興事業費</p>	<p>11,000,000</p>	<p>8,473,288</p>	<p>大阪・泉州繊維産地企業の百貨店・アパレル等の小売事業者との直接取引を促進する地元の取組みを支援し、産地を振興</p>
<p>8 大阪名物商品消費喚起事業費</p>	<p>99,753,000</p>	<p>61,583,884</p>	<p>大阪の魅力ある特産品等の消費喚起と魅力発信を目的に、割引価格での販売を実施することにより、府内外の消費者の消費喚起を実施</p>

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	5	5	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	5	5	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	73	85	▲ 12
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	10	10	0	長期借入金	—	—	—
事業用資産	0	0	0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	0	0	0	その他長期借入金	—	—	—
土地	0	0	0	退職手当引当金	73	85	▲ 12
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	77	90	▲ 12
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 68	▲ 80	▲ 13
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	13	28	▲ 15
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	4	4	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	6	6	—				
出資金	6	6	—				
法人等出資金	6	6	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	10	10	0	純資産の部合計	▲ 68	▲ 80	▲ 13
				負債及び純資産の部合計	10	10	0

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：製造業振興事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	308	198	110
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	294	197	97
財産収入	13	—	13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
2 行政費用	540	424	116
税連動費用	—	—	—
給与関係費	74	77	▲ 2
物件費	68	21	47
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	397	339	58
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	5	5	▲ 0
退職手当引当金繰入額	▲ 4	▲ 17	13
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 232	▲ 226	▲ 6

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 232	▲ 226	▲ 6
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 232	▲ 226	▲ 6
一般財源等配分調整額	245	254	▲ 9
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	12	28	▲ 15

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	308	198	110
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	294	197	97
財産収入	13	—	13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
行政支出	552	452	100
税連動支出	—	—	—
給与関係費	88	92	▲ 5
物件費	68	21	47
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	397	339	58
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 245	▲ 254	9

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 245	▲ 254	9
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 245	▲ 254	9
一般財源等配分調整額	245	254	▲ 9
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 81	▲ 967	—	968	—	—	▲ 80
当期変動額	—	▲ 232	0	245	—	—	13
当期末残高	▲ 81	▲ 1,199	0	1,212	—	—	▲ 68

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 80	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	0				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	0		0		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	12				
小 計	12		12		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	13		13		
当期末純資産残高				▲ 68	

固定資産附属明細表 (製造業振興事業)

【商工労働部】

固定資産 (有形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	0	—	0	—	—	0
土地	—	0	—	0	—	—	0
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	4	—	—	4	—	—	4
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	4	0	—	4	—	—	4

固定資産 (無形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 製造業振興事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：製造業振興事業

注記（事業別財務諸表：製造業振興事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

製造業、下請中小企業の振興に関すること、ものづくり支援拠点に関すること、石油貯蔵施設立地対策等補助金に関すること、伝統工芸品産業及び地場産業対策に関することを実施しています。

(11)技術支援事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

工業技術の振興に関すること及び知的財産活用の振興に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,108,000	0	0	0	2,108,000
決 算 額	1,365,335	0	0	0	1,365,335

事業の成果

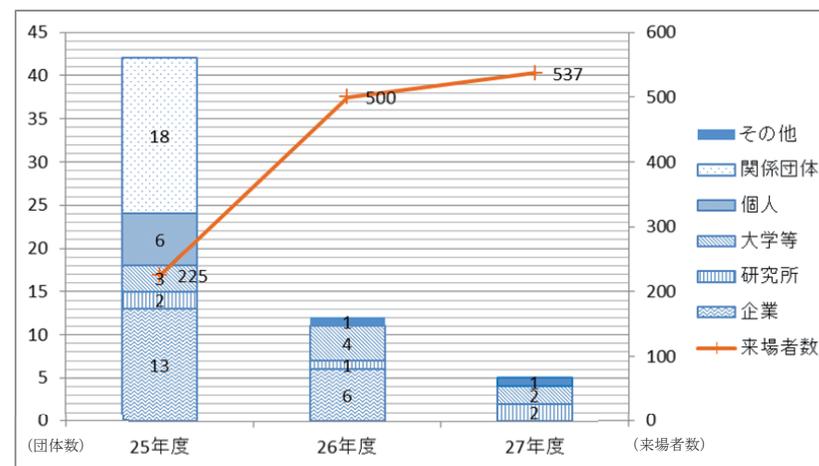
■施策目標

- 府立特許情報センターの平成22年12月末の廃止に伴い、平成23年4月からMOB I Oにおいて知的財産支援施策を展開している。
 - 知的財産マッチング事業 公設試や大学等と企業をマッチングし、新事業展開、新商品開発を促進する。
 - 知財支援ネットワーク事業 ものづくりの総合支援拠点であるMOB I Oにおいて知財支援事業を展開し、中小企業が抱える知的財産の問題解決を図る。

■施策成果

- 府立特許情報センターにおいて行われていた知的財産支援施策を再構築し、府内中小企業の財産戦略の実践に向けた取り組みを行った。
 - 知的財産マッチング事業

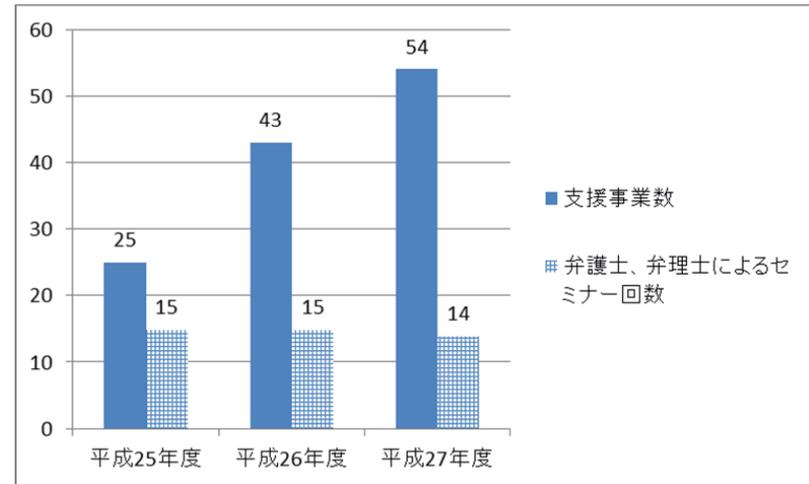
	平成25年度	平成26年度	平成27年度
展示数	42団体 (企業13、 研究所2、 大学等3、 個人22、 関係団体18)	12団体 (企業6、 研究所1、 大学等4、 その他1)	5団体 (研究所2、 大学等2、 その他1)
来場者数	225名	500名	537名



(2) 知財支援ネットワーク事業

知的財産分野の専門家（弁理士・弁護士・中小企業診断士・知財支援アドバイザー・技術研究員）と連携協力して「MOBIO 知財サポートチーム」を結成し、中小企業における知的財産の問題解決のための取組みを行った。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
支援事業数	25 企業	43 企業	54 企業
弁護士、弁理士によるセミナー回数	15 回	15 回	14 回



■ 主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 知財活動支援事業費	2,108,000	1,365,335	大阪府知的財産戦略指針に基づき、知的財産戦略を实践して、競争力を強化する企業を増やし、オンリーワン・ナンバーワン企業を創出 (1) 知的財産マッチング事業、(2) 知財関連事業運営費、(3) 知財支援ネットワーク事業

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	23	23	0
現金預金	—	—	—	地方債	18	18	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	4	4	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	294	319	▲ 25
その他流動資産	—	—	—	地方債	232	250	▲ 18
II 固定資産	132	132	▲ 0	長期借入金	—	—	—
事業用資産	132	132	▲ 0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	132	132	▲ 0	その他長期借入金	—	—	—
土地	132	132	▲ 0	退職手当引当金	62	69	▲ 7
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	317	342	▲ 25
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 185	▲ 210	25
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	25	▲ 335	360
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	132	132	▲ 0	純資産の部合計	▲ 185	▲ 210	25
				負債及び純資産の部合計	132	132	▲ 0

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：技術支援事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	2	15	▲ 13
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	2	15	▲ 13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	69	111	▲ 42
税連動費用	—	—	—
給与関係費	63	64	▲ 0
物件費	1	30	▲ 29
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	4	4	0
退職手当引当金繰入額	▲ 1	13	▲ 13
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 67	▲ 96	29

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	4	4	—
地方債利息・手数料	4	4	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 4	▲ 4	—
通常収支差額	▲ 71	▲ 100	29
特別収支の部			
1 特別収入	—	0	▲ 0
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	0	▲ 0
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	347	▲ 347
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	347	▲ 347
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	▲ 347	347
当期収支差額	▲ 71	▲ 447	376
一般財源等配分調整額	77	94	▲ 16
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	7	▲ 353	360

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	2	15	▲ 13
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	2	15	▲ 13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	75	105	▲ 29
税連動支出	—	—	—
給与関係費	74	74	▲ 1
物件費	1	30	▲ 29
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	4	4	—
地方債利息・手数料	4	4	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 77	▲ 94	16

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 77	▲ 94	16
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 77	▲ 94	16
一般財源等配分調整額	77	94	▲ 16
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	2,272	▲ 3,493	1,004	8	—	—	▲ 210
当期変動額	—	▲ 71	18	77	—	—	25
当期末残高	2,272	▲ 3,564	1,022	85	—	—	▲ 185

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 210	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		0			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	18				
小 計	18	0	18		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	25	0	25		
当期末純資産残高				▲ 185	

固定資産附属明細表 (技術支援事業)

【商工労働部】

固定資産 (有形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	132	—	0	132	—	—	132
土地	132	—	0	132	—	—	132
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	132	—	0	132	—	—	132

固定資産 (無形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 技術支援事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：技術支援事業

注記（事業別財務諸表：技術支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

工業技術の振興に関すること及び知的財産活用の振興に関することを実施しています。

(12)産学官連携推進事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

産学官連携事業の促進に関すること及びものづくりイノベーション推進事業に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	19,964,000	0	0	0	19,964,000
決 算 額	15,098,300	0	0	0	15,098,300

事業の成果

■施策目標

・府内ものづくり中小企業の新技術・新製品（イノベーション）を創出するため、産学官の支援機関・ものづくり企業を幅広く結集したネットワーク組織「ものづくりイノベーションネットワーク」を構築し、環境・新素材などの成長有望分野における技術開発を、プロジェクトの創出から事業化まで支援する。

(1) MOB I O交流事業

・MOB I O－F o r u m×年 14 回 ・技術交流イベント×年 3 回

(2) 技術開発プロジェクト支援認定・助成金

・助成金採択予定件数：9 件

■施策成果

・情報発信と技術交流を通じ、中小企業の技術高度化と事業化を支援した。

(1) MOB I O交流事業

・MOB I O－F o r u m×年 4 回 ・技術交流イベント×年 5 回

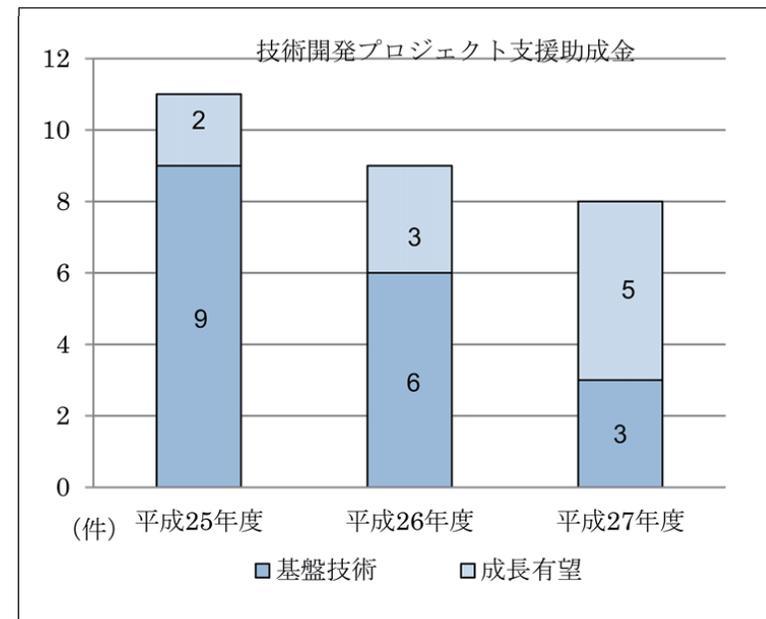
(2) 技術開発プロジェクト支援認定・助成金

○成長有望分野枠

・認定件数 5 件
・助成金採択件数 5 件

○基盤技術開発枠

・認定件数 4 件（うち認定のみ 1 件）
・助成金採択件数 3 件



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 金属系新素材試作センター運営事業費	3,010,000	3,010,000	東北大学金属材料研究所の有する研究シーズを活用し、技術実用化に向けた相談等への対応や技術セミナーを通じた技術普及等、金属系ものづくり中小企業の技術革新を支援
2 ものづくりイノベーション推進事業費	17,056,000	12,088,300	府内ものづくり中小企業の技術革新を創出するため、産学官の支援機関・ものづくり企業を幅広く結集したネットワーク組織「大阪ものづくりイノベーションネットワーク」を構築し、環境・新素材などの成長有望分野における技術開発を、プロジェクトの創出から事業化まで支援 (1)技術交流・情報発信事業、(2)プロジェクト認定・助成金
3 事務事業の節減額	▲102,000	0	

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	1	▲ 1	I 流動負債	3	2	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	3	▲ 3	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	3	2	1
その他未収金	—	3	▲ 3	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	▲ 1	1	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	50	38	12
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	50	38	12
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	53	41	13
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 53	▲ 39	▲ 14
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 14	15	▲ 29
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	1	▲ 1	純資産の部合計	▲ 53	▲ 39	▲ 14
				負債及び純資産の部合計	—	1	▲ 1

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：産学官連携推進事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	3	▲ 3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	3	▲ 3
2 行政費用	82	59	23
税連動費用	—	—	—
給与関係費	45	43	2
物件費	1	5	▲ 4
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14	15	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1	1	▲ 0
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	3	2	1
退職手当引当金繰入額	17	▲ 8	25
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 82	▲ 56	▲ 26

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 82	▲ 56	▲ 26
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 82	▲ 56	▲ 26
一般財源等配分調整額	67	71	▲ 4
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 14	15	▲ 29

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	67	71	▲ 4
税連動支出	—	—	—
給与関係費	52	51	2
物件費	1	5	▲ 4
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14	15	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 67	▲ 71	4

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 67	▲ 71	4
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 67	▲ 71	4
一般財源等配分調整額	67	71	▲ 4
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 63	▲ 388	▲ 2	413	—	—	▲ 39
当期変動額	—	▲ 82	—	67	—	—	▲ 14
当期末残高	▲ 63	▲ 470	▲ 2	481	—	—	▲ 53

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 39	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		12			
小 計		12	▲ 12		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		2	▲ 2		
I～IIIの増減合計		14	▲ 14		
当期末純資産残高				▲ 53	

注記（事業別財務諸表：産学官連携推進事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

産学官連携事業の促進に関すること及びものづくりイノベーション推進事業に関することを実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：産学官連携推進事業

(13) 販路開拓支援事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

ものづくり等中小企業の販路開拓支援に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	45,456,000	0	0	3,350,000	42,106,000
決 算 額	42,310,733	0	0	3,200,000	39,110,733

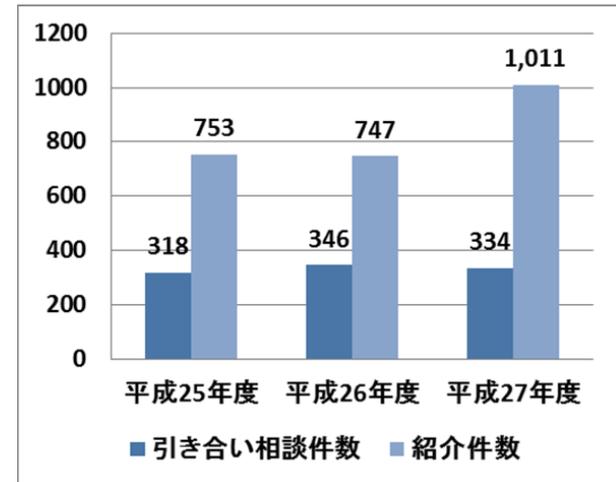
事業の成果

■施策目標

- ・大規模展示商談会等における「ものづくりのまち・大阪」のプロモーションを行うとともに、国内外からの引合いに一括対応する窓口（ものづくり B2B ネットワーク）の運営を行い、大阪のものづくり中小企業の技術・製品情報を内外へ発信し、販路開拓を支援する。
- ・ものづくり中小企業顕彰事業…表彰 50 社、顕彰企業の紹介冊子を制作し、年 5 回の大規模展示商談会においてプロモーションを行う。
- ・ものづくり B2B ネットワークの運営…引合い相談数 200 件、紹介件数 600 件
 - ①製造業を中心にあらゆる業種の販路開拓を支援
 - ②金融機関・民間との連携による事業の拡大・充実

■施策成果

- ・中小企業顕彰事業では応募 80 社、顕彰企業の紹介冊子を制作し、次回大規模展示商談会においてプロモーション活動を年 5 回実施した。
- ・ものづくり B2B ネットワークの運営では、国内外から寄せられる問い合わせや引き合いに、的確に応えられる大阪のものづくり企業を、ネットワーク参加金融機関との緊密な連携のもとで、探索し、紹介する取組みを行った。展示会や飛び込み営業で得た情報を DM 等も交えて有効活用し、発注ニーズの掘り起こし、大規模展示商談会での効果的な営業方法の確立に取り組む等あらゆる面から販路開拓を展開した。
(ものづくり B2B ネットワークの運営)
 - ・平成 27 年度 引合い相談数 334 件
 - ・平成 27 年度 紹介件数 1,011 件
 ネットワーク金融機関は年度当初の 34 金融機関から 38 金融機関に拡大した。



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 ものづくり企業販路開拓支援事業費	45,456,000	42,310,733	<p>大阪の強みであるものづくり企業の厚い集積や高い技術、優秀な製品を内外に広く情報発信するとともに、広域的な自治体の機能である信用力やコーディネート力を発揮してものづくり企業の販路開拓活動をサポートし、メインプレーヤーである事業者が自律的に成長できる環境を整備</p> <p>(1)ものづくり中小企業顕彰事業、(2)ものづくりプロモーションツール制作事業、(3)大規模展示商談会活用事業、(4)ものづくり B2B ネットワーク整備事業</p>

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	4	3	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	4	3	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	67	56	11
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	67	56	11
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	71	59	12
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 71	▲ 59	▲ 12
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 12	▲ 6	▲ 7
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 71	▲ 59	▲ 12
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	3	1	2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	1	2
2 行政費用	129	113	16
税連動費用	—	—	—
給与関係費	63	53	9
物件費	20	17	3
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	24	28	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	4	3	1
退職手当引当金繰入額	18	11	7
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 125	▲ 111	▲ 14

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 125	▲ 111	▲ 14
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 125	▲ 111	▲ 14
一般財源等配分調整額	113	106	7
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 12	▲ 6	▲ 7

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	3	1	2
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	3	1	2
行政支出	116	107	9
税連動支出	-	-	-
給与関係費	73	63	10
物件費	20	17	3
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	24	28	▲ 4
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 113	▲ 106	▲ 7

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 113	▲ 106	▲ 7
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 113	▲ 106	▲ 7
一般財源等配分調整額	113	106	7
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 41	▲ 417	—	400	—	—	▲ 59
当期変動額	—	▲ 125	—	113	—	—	▲ 12
当期末残高	▲ 41	▲ 543	—	513	—	—	▲ 71

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 59	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		11			
小 計		11	▲ 11		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計		12	▲ 12		
当期末純資産残高				▲ 71	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：販路開拓支援事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：販路開拓支援事業

注記（事業別財務諸表：販路開拓支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

ものづくり等中小企業の販路開拓支援に関することを実施しています。

(14) 国際ビジネス交流事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

府の海外拠点である上海事務所や大阪ビジネスサポートデスクの設置・運営、在外公館や経済団体等とのネットワーク構築などを通じて、府内企業の成長に必要な海外でのビジネス展開を支援している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	136,384,000	11,878,000	0	0	124,506,000
決 算 額	119,260,699	10,832,419	0	0	108,428,280

事業の成果

■施策目標

- ・ビジネス環境の整備とそれによる具体的な商談機会の提供により、海外でのビジネス展開を支援する。

■施策成果

- ・知事による自治体外交を通じたビジネス環境の整備やプロモーション、大阪や海外での商談会・展示会などを通じ、府内企業に商談機会を提供した。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
商談件数	1,004 件	739 件	862 件

- ・上海事務所や大阪ビジネスサポートデスク（9か所）を設置・運営し、海外展開を支援した。(右図参照)



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 海外事務所等運営費	87,893,000	78,298,225	府内企業の貿易・投資等の国際ビジネス支援と経済交流や大阪プロモーション活動の拠点とするため、(公財)大阪産業振興機構とともに上海に海外事務所を設置し、職員を駐在させるとともに、アジア・欧米の主要都市に大阪ビジネスサポートデスクを設置
2 海外トッププロモーション事業費	4,460,000	4,290,394	自治体外交を通じ、国・地方政府に対し具体的ビジネス関係の提案や現地ビジネス環境の整備の要望とともに、観光・空港戦略等もあわせたトッププロモーションを実施
3 バイオベンチャー等海外展開支援事業費	5,746,000	5,535,069	欧米で開催される世界最大級のバイオ見本市に大阪のバイオベンチャー等と出展・商談を行い、さらには現地でセミナーを開催し、その魅力と大阪のポテンシャルの高さをPR。大阪のバイオベンチャーの海外企業とのマッチングを後押しし、海外展開を支援することで、大阪のバイオベンチャーによる海外市場での成功モデル創出に寄与
4 オープンイノベーション海外展開支援事業費	11,649,000	10,691,736	大阪府トッププロモーションの結果、大阪企業との協力について要請のあったトルコ家電企業から研究・開発責任者を大阪に招聘し、当企業が抱える技術課題に対して大阪の企業が解決策を提案し、技術提携・共同研究等に繋げるためオープンイノベーションを実施

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部				負債の部			
科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	10	9	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	10	9	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	165	140	24
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	10	10	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	165	140	24
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	175	149	26
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 165	▲ 139	▲ 26
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 26	▲ 10	▲ 15
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	10	10	—				
出資金	10	10	—				
法人等出資金	10	10	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	10	10	—	純資産の部合計	▲ 165	▲ 139	▲ 26
				負債及び純資産の部合計	10	10	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：国際ビジネス交流事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	26	13	13
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	11	0	11
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	15	13	2
2 行政費用	322	280	42
税連動費用	—	—	—
給与関係費	150	135	16
物件費	36	25	11
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	84	86	▲ 2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	10	9	1
退職手当引当金繰入額	41	25	16
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 296	▲ 267	▲ 29

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 296	▲ 267	▲ 29
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 296	▲ 267	▲ 29
一般財源等配分調整額	270	256	14
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 26	▲ 10	▲ 15

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	26	13	13
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	11	0	11
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	15	13	2
行政支出	296	270	27
税連動支出	—	—	—
給与関係費	176	158	18
物件費	36	25	11
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	84	86	▲ 2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 270	▲ 256	▲ 14

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 270	▲ 256	▲ 14
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 270	▲ 256	▲ 14
一般財源等配分調整額	270	256	14
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 160	▲ 968	—	989	—	—	▲ 139
当期変動額	—	▲ 296	—	270	—	—	▲ 26
当期末残高	▲ 160	▲ 1,264	—	1,259	—	—	▲ 165

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 139	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		24			
小 計		24	▲ 24		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計		26	▲ 26		
当期末純資産残高				▲ 165	

注記（事業別財務諸表：国際ビジネス交流事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府の海外拠点である上海事務所や大阪ビジネスサポートデスクの設置・運営、在外公館や経済団体等とのネットワーク構築などを通じて、府内企業の成長に必要な海外でのビジネス展開を支援しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：国際ビジネス交流事業

(15)産業立地賃貸事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

平成25年3月31日をもって解散した(財)大阪府産業基盤整備協会が実施していた事業用定期借地方式による土地賃貸事業を府が承継し、引き続き、借主に対して事業用土地を貸し付けるとともに、賃貸借契約期間中に土地の買取りを希望する借主に対しては、公正証書の規定に基づき売買契約を締結している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,188,000	0	0	0	1,188,000
決 算 額	510,890	0	0	0	510,890

事業の成果

■施策目標

府が承継した産業立地賃貸事業地に係る貸付料等による収入の確保を進める。

■施策成果

・平成27年度は、産業立地賃貸事業地の貸付料及び売却により、約24.3億円の収入を確保した。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
貸付料	486,347千円	367,904千円	274,960千円
売 却	3,505,365千円	800,817千円	2,158,649千円
計	3,991,712千円	1,168,721千円	2,433,609千円

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 産業立地賃貸事業費	1,188,000	510,890	事業用定期借地方式による土地賃貸事業に要した経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	732	868	▲ 137
現金預金	—	—	—	地方債	731	868	▲ 137
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	1	1	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	8,528	9,259	▲ 731
その他流動資産	—	—	—	地方債	8,519	9,259	▲ 731
II 固定資産	4,466	6,702	▲ 2,236	長期借入金	—	—	—
事業用資産	4,466	6,702	▲ 2,236	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	4,466	6,702	▲ 2,236	その他長期借入金	—	—	—
土地	4,466	6,702	▲ 2,236	退職手当引当金	9	9	0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	9,260	10,127	▲ 867
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 4,794	▲ 3,425	▲ 1,369
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1,369	▲ 90	▲ 1,279
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	4,466	6,702	▲ 2,236	純資産の部合計	▲ 4,794	▲ 3,425	▲ 1,369
				負債及び純資産の部合計	4,466	6,702	▲ 2,236

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：産業立地賃貸事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	275	367	▲ 92
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	275	367	▲ 92
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	10	17	▲ 7
税連動費用	—	—	—
給与関係費	8	9	▲ 1
物件費	0	2	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	1	1	0
退職手当引当金繰入額	1	6	▲ 5
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	265	350	▲ 85

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	29	29	▲ 0
地方債利息・手数料	29	29	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 29	▲ 29	0
通常収支差額	236	321	▲ 85
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	78	25	52
固定資産売却損	78	25	52
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 78	▲ 25	▲ 52
当期収支差額	159	296	▲ 137
一般財源等配分調整額	▲ 2,395	▲ 1,128	▲ 1,267
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 2,237	▲ 832	▲ 1,404

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	275	368	▲ 93
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	275	368	▲ 93
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	10	12	▲ 2
税連動支出	—	—	—
給与関係費	10	10	▲ 0
物件費	0	2	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	29	29	▲ 0
地方債利息・手数料	29	29	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	236	327	▲ 91

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	2,159	801	1,358
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	2,159	801	1,358
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	2,159	801	1,358
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	2,395	1,128	1,267
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	2,395	1,128	1,267
一般財源等配分調整額	▲ 2,395	▲ 1,128	▲ 1,267
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	2,862	▲ 944	▲ 5,344	—	—	▲ 3,425
当期変動額	—	159	868	▲ 2,395	—	—	▲ 1,369
当期末残高	—	3,021	▲ 76	▲ 7,739	—	—	▲ 4,794

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 3,425	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		2,100			賃貸事業用土地の売却 -2,236 地方債の償還等により +137
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	731				地方債(第三セクター等改革推進債)の償還 等により +731
小 計	731	2,100	▲ 1,369		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		0			
小 計		0	▲ 0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	731	2,100	▲ 1,369		
当期末純資産残高				▲ 4,794	

固定資産附属明細表 (産業立地賃貸事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	6,702	—	2,236	4,466	—	—	4,466
土地	6,702	—	2,236	4,466	—	—	4,466
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	6,702	—	2,236	4,466	—	—	4,466

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 産業立地賃貸事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：産業立地賃貸事業

注記（事業別財務諸表：産業立地賃貸事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

平成25年3月31日をもって解散した財団法人大阪府産業基盤整備協会が実施していた事業用定期借地方式による土地賃貸事業を府が承継し、引き続き、借主に対して事業用土地を貸し付けるとともに、賃貸借契約期間中に土地の買取りを希望する借主に対しては、公正証書の規定に基づき売買契約を締結しています。

(16) 制度融資事業 (目) 金融対策費

事業の概要

府内中小企業者に対する円滑な資金供給を図るため、大阪信用保証協会の保証付き融資等の制度融資を実施している（金融機関への預託、大阪信用保証協会への損失補償、金融相談業務等）。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	306,432,082,000	0	0	303,396,500,000	3,035,582,000
決 算 額	306,417,305,560	0	0	303,410,402,059	3,006,903,501

事業の成果

■施策目標

・信用補完をベースとした金融セーフティネットを維持するとともに、金融機関が主体的に商品設計する「金融機関提案型融資」を実施するなど、産業振興と政策誘導の観点をより強化した制度融資を構築し、様々に頑張る・頑張ろうとする府内中小企業を資金面で支援する。

- (1) 成長支援型融資（金融機関提案型融資含む） 融資枠 2,500 億円
- (2) セーフティネット融資 融資枠 2,500 億円

■施策成果

・制度融資については、平成 22 年度の財政構造改革プラン(案)により再構築を行い、平成 23 年度以降大きく 2 つの類型をもって展開した。

- (1) 金融機関提案型融資は、19 機関 58 メニュー（平成 28 年 3 月現在）を実施し、金融機関のノウハウを発揮して、成長に向けて頑張る中小事業を支援した。
- (2) セーフティネット融資を実施し、金融の円滑化を図った。

(融資実績額)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
成長支援型融資	99,973 百万円	122,910 百万円	165,493 百万円
うち、金融機関提案型融資	83,154 百万円	97,305 百万円	126,339 百万円
セーフティネット融資	136,828 百万円	95,420 百万円	118,692 百万円
うち、経営安定資金	136,779 百万円	95,420 百万円	118,692 百万円

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 中小企業向け融資資金貸付金	302,753,500,000	302,753,500,000	中小企業者の健全な事業の振興及び発展を図るため、様々に頑張っている府内中小企業者に対して、事業に必要な資金を融資
2 各種融資制度損失補償金	3,676,000,000	3,661,359,569	大阪信用保証協会との間で締結した制度融資に係る損失補償契約に基づき、同協会が受けた損失を補償することにより、中小企業者への資金供給を円滑化

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	620	776	▲ 156
現金預金	—	—	—	地方債	614	770	▲ 156
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	1	▲ 1	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	6	5	1
その他未収金	—	1	▲ 1	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	▲ 1	1	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	7,498	7,962	▲ 464
その他流動資産	—	—	—	地方債	7,410	7,876	▲ 466
II 固定資産	34,518	34,518	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	88	86	2
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	8,118	8,738	▲ 620
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	26,400	25,780	620
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	620	635	▲ 15
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	34,518	34,518	—				
出資金	34,518	34,518	—				
法人等出資金	34,518	34,518	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	34,518	34,518	—	純資産の部合計	26,400	25,780	620
				負債及び純資産の部合計	34,518	34,518	—

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：制度融資事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	657	723	▲ 66
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	657	723	▲ 66
2 行政費用	3,766	4,343	▲ 578
税連動費用	—	—	—
給与関係費	88	83	5
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3,661	4,253	▲ 591
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	6	5	1
退職手当引当金繰入額	11	3	8
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 3,109	▲ 3,621	512

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	116	121	▲ 5
地方債利息・手数料	116	121	▲ 5
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 116	▲ 121	5
通常収支差額	▲ 3,225	▲ 3,742	517
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 3,225	▲ 3,742	517
一般財源等配分調整額	3,223	3,749	▲ 526
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 2	7	▲ 10

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	657	723	▲ 66
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	657	723	▲ 66
行政支出	3,763	4,351	▲ 587
税連動支出	—	—	—
給与関係費	102	98	4
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3,661	4,253	▲ 591
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	116	121	▲ 5
地方債利息・手数料	116	121	▲ 5
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 3,223	▲ 3,749	526

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	302,754	321,705	▲ 18,951
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	302,754	321,705	▲ 18,951
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	302,754	321,705	▲ 18,951
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	302,754	321,705	▲ 18,951
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 3,223	▲ 3,749	526
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 3,223	▲ 3,749	526
一般財源等配分調整額	3,223	3,749	▲ 526
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	23,940	▲ 20,107	1,801	20,147	—	—	25,780
当期変動額	—	▲ 3,225	622	3,223	—	—	620
当期末残高	23,940	▲ 23,332	2,423	23,369	—	—	26,400

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				25,780	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	622				地方債の償還等により +622
小 計	622		622		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		2			
小 計		2	▲ 2		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	622	2	620		
当期末純資産残高				26,400	

注記（事業別財務諸表：制度融資事業）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成28年度中小企業向け融資損失補償	平成28年度 ～ 平成58年度	84億53百万円

2. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府内中小企業者に対する円滑な資金供給を図るため、大阪信用保証協会の保証付き融資等の制度融資を実施しています（金融機関への預託、大阪信用保証協会への損失補償、金融相談業務等）。

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：制度融資事業

(17) 政策融資事業 (目) 金融対策費、中小企業振興資金特別会計

事業の概要

小規模企業者等の設備導入を支援するため、(公財)大阪産業振興機構で行う小規模企業者等設備貸与事業の実施に必要な資金の貸付、中小企業高度化資金貸付金等の債権管理及び中小企業金融新戦略事業の管理等を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳					
		国 庫	繰 入 金	繰 越 金	起 債	附 帯 歳 入	一 般 歳 入
予 算 現 額	28,484,011,000	0	50,981,000	213,826,000	1,000,000,000	26,133,223,000	1,085,981,000
決 算 額	28,327,709,247	0	39,225,000	2,440,114,668	1,000,000,000	26,483,391,187	1,026,653,947

※歳入歳出差引残額 2,661,675,555 円は翌年度へ繰越

事業の成果

■ 施策目標

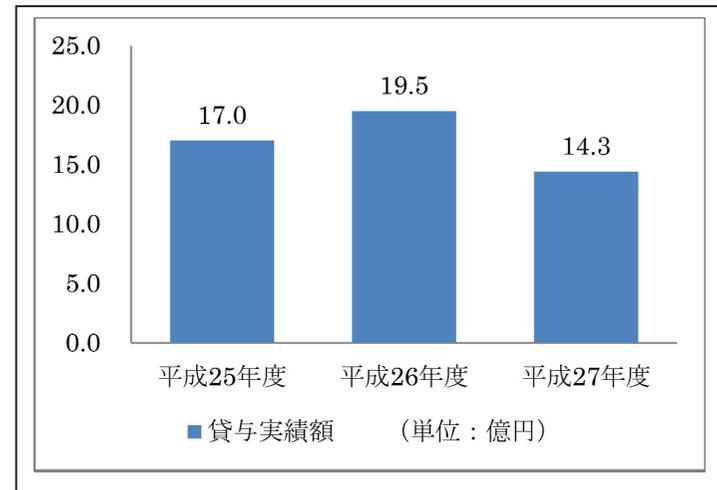
- ・小規模企業者等に対し、必要な設備を貸与することにより、創業や経営の革新に対する支援を行う。

小規模企業者等設備貸与事業 2,000,000 千円

■ 施策成果

- ・小規模企業者等に対し、必要な設備を貸与することにより、創業や経営の革新に対する支援を行った。

平成 27 年度 小規模企業者等設備貸与事業 1,427,443 千円



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
【一般会計】			
1 中小企業等金融新戦略事業資金貸付金	25,000,000,000	25,000,000,000	民間金融機関と協調し、担保や保証人に依存しない新たな資金供給のしくみを構築するため平成16年度(平成16年9月)に策定した「中小企業等金融新戦略」の本格展開を図るため、平成17年度から平成27年度までの間、単年度貸付けにより、事業実施機関である(公財)大阪産業振興機構に対し、「金融新戦略基金」の設置のための資金を貸付
2 中小企業等金融新戦略事業損失補償金	1,035,000,000	987,428,947	(公財)大阪産業振興機構及び取扱金融機関との間で締結した中小企業等金融新戦略事業の損失補償契約に基づき、同機構が履行した損失補償及び代位弁済に対し、金融新戦略基金(保証勘定)の上限を超える額について損失補償を実施
【中小企業振興資金特別会計】			
3 小規模企業者等設備貸与資金貸付金	1,600,000,000	1,600,000,000	資金調達力の弱い府内小規模企業者等に対し、必要な設備を貸与することによる創業や経営の革新に対する支援に要する経費
4 (独)中小企業基盤整備機構への償還等事業費	500,848,000	459,332,118	中小企業高度化資金の貸付にあたっては、府が(独)中小企業基盤整備機構から一定割合を借入れ、府負担分と併せて組合等へ貸付けており、中小企業高度化資金貸付先からの償還金のうち、機構の負担割合分を機構へ償還するために要する経費
5 一般会計繰出金	218,811,000	198,460,000	中小企業高度化資金貸付金償還金の収入に伴う一般会計への繰り出しに要する経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	4,559	4,238	321	I 流動負債	3,776	1,981	1,795
現金預金	2,662	2,440	222	地方債	3,772	1,977	1,795
歳計現金等	2,662	2,440	222	短期借入金	-	-	-
歳入歳出外現金	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
未収金	551	661	▲ 110	その他短期借入金	-	-	-
税未収金	-	-	-	賞与引当金	4	4	0
その他未収金	551	661	▲ 110	未払金	-	-	-
不納欠損引当金	▲ 480	▲ 577	97	支払保証債務	-	-	-
基金	-	-	-	その他未払金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	還付未済金	-	-	-
減債基金	-	-	-	リース債務	-	-	-
短期貸付金	1,928	1,930	▲ 2	その他流動負債	-	-	-
貸倒引当金	▲ 102	▲ 215	114	II 固定負債	6,432	8,934	▲ 2,502
その他流動資産	-	-	-	地方債	5,301	6,905	▲ 1,604
II 固定資産	8,571	8,597	▲ 26	長期借入金	-	-	-
事業用資産	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他長期借入金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	64	62	2
建物	-	-	-	その他引当金	1,067	1,967	▲ 900
工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
立木竹	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
船舶	-	-	-	負債の部合計	10,208	10,915	▲ 707
浮標等	-	-	-	純資産の部			
航空機	-	-	-	純資産	2,922	1,920	1,002
無形固定資産	-	-	-	(うち当期純資産増減額)	1,002	▲ 3,085	4,087
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物	-	-	-				
工作物	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書	-	-	-				
リース資産	-	-	-				
ソフトウェア	-	1	▲ 1				
建設仮勘定	-	-	-				
投資その他の資産	8,571	8,596	▲ 25				
出資金	20	20	-				
法人等出資金	20	20	-				
公営企業会計出資金	-	-	-				
長期貸付金	9,961	9,894	67				
貸倒引当金	▲ 1,409	▲ 1,318	▲ 92				
基金	-	-	-				
減債基金	-	-	-				
減債基金借入金	-	-	-				
その他の基金	-	-	-				
その他基金借入金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	13,130	12,835	295	純資産の部合計	2,922	1,920	1,002
				負債及び純資産の部合計	13,130	12,835	295

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	207	296	▲ 88
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	198	272	▲ 73
特別会計繰入金	198	272	▲ 73
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	9	24	▲ 15
2 行政費用	211	4,953	▲ 4,742
税連動費用	—	—	—
給与関係費	57	57	0
物件費	14	4	10
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	115	2,884	▲ 2,769
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	39	46	▲ 7
減価償却費	1	1	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 6	2	▲ 8
貸倒引当金繰入額	▲ 22	▲ 13	▲ 9
賞与引当金繰入額	4	4	0
退職手当引当金繰入額	9	2	7
その他引当金繰入額	▲ 0	1,967	▲ 1,967
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 4	▲ 4,657	4,653

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	56	62	▲ 7
地方債利息・手数料	56	62	▲ 7
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 56	▲ 62	7
通常収支差額	▲ 59	▲ 4,719	4,660
特別収支の部			
1 特別収入	105	100	5
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	105	100	5
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	105	100	5
当期収支差額	45	▲ 4,620	4,665
一般財源等配分調整額	866	1,459	▲ 593
一般会計からの繰入金	39	46	▲ 7
一般会計への繰出金	198	272	▲ 73
再計	753	▲ 3,386	4,139

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：政策融資事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	207	296	▲ 88
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	198	272	▲ 73
特別会計繰入金	198	272	▲ 73
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	9	24	▲ 15
行政支出	1,135	3,000	▲ 1,865
税連動支出	—	—	—
給与関係費	67	67	0
物件費	14	4	10
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,015	2,884	▲ 1,869
国直轄事業負担金	—	—	—
繰入金	39	46	▲ 7
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	56	62	▲ 7
地方債利息・手数料	56	62	▲ 7
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 984	▲ 2,767	1,784

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	26,553	26,881	▲ 328
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	26,553	26,881	▲ 328
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	26,600	25,976	624
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	26,600	25,976	624
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 47	905	▲ 952
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,031	▲ 1,863	832
III 財務活動			
財務活動収入	1,000	—	1,000
地方債	1,000	—	1,000
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	455	569	▲ 114
地方債償還金	455	569	▲ 114
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	0	—	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	545	▲ 569	1,114
収支差額合計	▲ 486	▲ 2,431	1,946
一般財源等配分調整額	866	1,459	▲ 593
一般会計からの繰入金	39	46	▲ 7
一般会計への繰出金	198	272	▲ 73
前年度からの繰越金	2,440	3,638	▲ 1,198
形式収支	2,662	2,440	222
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	2,662	2,440	222

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 1,745	▲ 10,156	2,223	4,467	78,936	71,804	1,920
当期変動額	—	45	250	866	39	198	1,002
当期末残高	▲ 1,745	▲ 10,111	2,473	5,334	78,975	72,003	2,922

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,920	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		217			小規模企業者等設備貸与貸付金の増 +67 中小企業高度化資金の貸倒引当金の増 -92 地方債の発行等により -191
小 計		217	▲ 217		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	898				中小企業金融新戦略事業のうち、ポートフォリオ型融資に係る今後発生する損失補償負担額を計上しているその他引当金の減 +900
小 計	898		898		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	321				中小企業高度化資金貸付金等の一部債権放棄による未収金の減 -110 中小企業高度化資金等の不納欠損引当額の減 +97 中小企業高度化資金の貸倒引当金の減 +114 歳計現金等の増 +222
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計	321	0	321		
I～IIIの増減合計	1,219	217	1,002		
当期末純資産残高				2,922	

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：政策融資事業

固定資産附属明細表 (政策融資事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	0	—	0	0	0	—
ソフトウェア	1	—	1	—	—	1	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1	0	1	0	0	1	—

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：政策融資事業）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
中小企業等金融新戦略事業損失補償	平成28年度 ～ 平成30年度	3億74百万円
平成28年度小規模企業者等設備貸与事業損失補償	平成28年度 ～ 平成39年度	2億20百万円

2. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

小規模企業者等の設備導入を支援するため、公益財団法人大阪産業振興機構で行う小規模企業者等設備貸与事業の実施に必要な資金の貸付、中小企業高度化資金貸付金等の債権管理及び中小企業金融新戦略事業の管理等を実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

中小企業等金融新戦略事業のうちポートフォリオ型融資に係る損失補償については、今後発生する損失補償負担額が概ね確定していることから、その他引当金（10億67百万円）を計上しています。

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：政策融資事業

(18)貸金業対策事業 (目) 金融対策費

事業の概要

貸金業法等の関係法令に基づき、貸金業者の新規、更新、変更等の登録事務及び立入検査を通じた業者の指導・監督など貸し手への規制を行うとともに、借り手への支援として返済困難者に対する相談などの対応を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	22,387,000	2,502,000	0	7,350,000	12,535,000
決 算 額	18,267,238	884,200	0	7,800,000	9,583,038

事業の成果

■施策目標

・借金問題の根本的な解決に資するため、「債務整理サポートプラザ（借金の悩み相談室）」を設置し、債務者の自立・生活再建を支援する総合的な取り組みの推進を図るとともに、登録貸金業者に対する指導・監督等を行う。

(1) 債務整理サポートプラザの役割

・債務整理に関する支援の充実 ・総合的な相談の実施 ・アフターフォローの充実 ・予防のための金融経済教育・啓発の強化

(2) 登録貸金業者に対する指導・検査

■施策成果

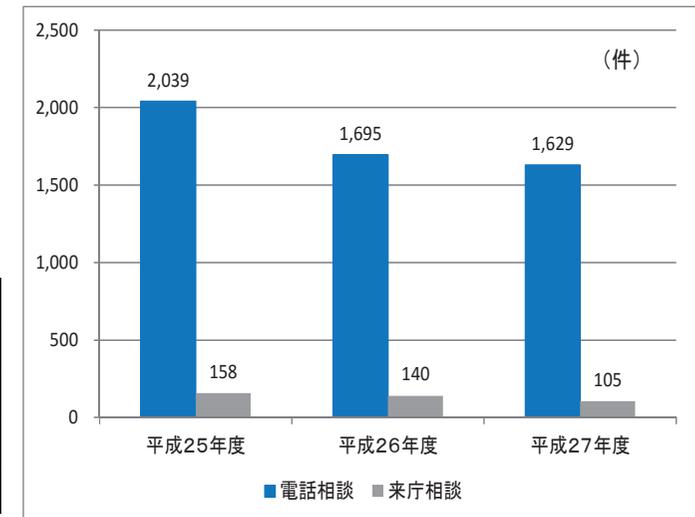
・借金問題の根本的な解決に資するため、「債務整理サポートプラザ（借金の悩み相談室）」を設置し、債務者の自立・生活再建を支援する総合的な取り組みの推進を図るとともに、登録貸金業者に対する指導・監督等を行った。

(1) 平成23年4月に「再チャレンジ支援プラザ（お金の悩み相談室）」を開設（平成26年4月1日付けで「債務整理サポートプラザ（借金の悩み相談室）」に名称変更）

(相談等の状況)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
電話相談	2,039件	1,695件	1,629件
来庁相談	158件	140件	105件
弁護士相談	(44)件	(15)件	(13)件
計	2,197件	1,835件	1,734件

※「弁護士相談」は電話相談・来庁相談の内数



(2) 登録貸金業者に対する指導・検査を実施

(立入検査の実施状況)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
訪問店舗数	143 件	106 件	97 件
検査実施店舗数	143 件	106 件	97 件

(行政処分業者数の推移)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
業務停止	1 件	0 件	0 件
登録取消	0 件	0 件	1 件
未確知による取消	0 件	0 件	0 件

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 貸金業対策費	10,104,000	8,983,338	貸金業者における改正貸金業法の遵守徹底を図るため、業者に対する指導監督等を行い、適正な業務運営を確保することで、資金需要者等の利益を保護
2 返済困難者相談支援事業費	12,625,000	9,283,900	借金問題の根本的な解決に資するため、債務者の立場・視点に立った債務整理の仕組みを構築するとともに、債務者の自立・生活再建を支援する総合的な取組みを推進
3 事務事業の節減額	▲342,000	0	

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	5	5	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	5	5	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	82	80	2
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	82	80	2
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	87	85	2
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 87	▲ 85	▲ 2
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 2	17	▲ 19
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 87	▲ 85	▲ 2
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	9	7	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	8	7	0
国庫支出金(行政費用充当)	1	—	1
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	103	87	15
税連動費用	—	—	—
給与関係費	85	86	▲ 2
物件費	3	3	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	5	5	0
退職手当引当金繰入額	10	▲ 8	18
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 94	▲ 80	▲ 14

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 94	▲ 80	▲ 14
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 94	▲ 80	▲ 14
一般財源等配分調整額	92	96	▲ 4
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 2	16	▲ 18

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	9	7	1
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	8	7	0
国庫支出金(行政支出充当)	1	-	1
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	0
行政支出	101	104	▲ 4
税連動支出	-	-	-
給与関係費	98	100	▲ 3
物件費	3	3	▲ 1
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	1	0	0
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 92	▲ 97	5

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	1	▲ 1
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	1	▲ 1
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	1	▲ 1
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	1	▲ 1
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 92	▲ 96	4
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 92	▲ 96	4
一般財源等配分調整額	92	96	▲ 4
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 137	▲ 401	5	447	—	—	▲ 85
当期変動額	—	▲ 94	—	92	—	—	▲ 2
当期末残高	▲ 137	▲ 495	5	539	—	—	▲ 87

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 85	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		2			
小 計		2	▲ 2		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		2	▲ 2		
当期末純資産残高				▲ 87	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：貸金業対策事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：貸金業対策事業

注記（事業別財務諸表：貸金業対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

貸金業法等の関係法令に基づき、貸金業者の新規、更新、変更等の登録事務及び立入検査を通じた業者の指導・監督など貸し手への規制を行うとともに、借り手への支援として返済困難者に対する相談などの対応を行っています。

(19)計量検定所管理運営事業 (目) 計量検定所費

事業の概要

計量法に基づく届出・登録・指定制度の円滑な運用、計量器の検定や定期検査、立入検査の実施などを行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	90,133,387	0	0	70,014,000	20,119,387
決 算 額	80,903,633	0	0	64,484,149	16,419,484

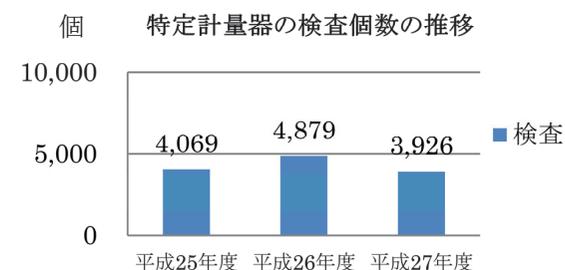
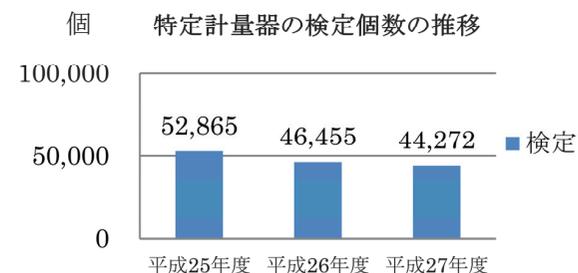
事業の成果

■施策目標

- ・計量関係事業者・団体の指導監督及び府民への計量制度の普及啓発をしている。
- ・特定計量器の検定、基準器検査、計量証明の事業に使用されている特定計量器の計量証明検査、特定計量器の定期検査、計量関係事業者への立入検査、商品量目検査等を行うことにより、府民生活の安定及び消費者保護の充実を図っている。

■施策成果

- ・計量関係事業者の登録・指定、届出の受理、適正管理事業所の指定等を行い、正しい特定計量器の供給と計量の正確性を確保した。また、計量関係団体の指導、計量制度の普及啓発を行い、11月の計量強調月間を中心に「くらしと計量展」等各種啓発事業を実施し、府民への計量意識の向上を図った。
- ・計量法第16条に基づく、特定計量器の検定及び立入検査を実施した。
特定計量器の検定個数
平成27年度（実績）44,272 個
- ・計量法第19条に基づく、特定計量器の定期検査及び第116条に基づく、計量証明に使用する特定計量器の検査、並びに、第148条に基づく、特定計量器の使用者に対する立入検査を実施した。
特定計量器の検査個数
平成27年度（実績）3,926 個



■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 計量指導普及費	401,000	401,000	計量法に基づく登録、届出の受理を行うとともに、計量関係団体等の指導育成を図り、適正計量について普及啓発を行う経費
2 計量器検定費	34,217,000	32,470,534	計量法第 16 条に基づき、特定計量器（検定対象器種）の適正な検定を効果的に実施する経費
3 計量器定期検査費	46,267,000	39,083,895	計量法第 19 条・116 条・148 条に基づき適正な計量検査を実施し、もって経済の発展に寄与する経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	15	16	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	15	16	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	242	288	▲ 46
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	95	102	▲ 7	長期借入金	—	—	—
事業用資産	73	77	▲ 4	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	73	77	▲ 4	その他長期借入金	—	—	—
土地	52	52	—	退職手当引当金	242	288	▲ 46
建物	17	19	▲ 3	その他引当金	—	—	—
工作物	4	5	▲ 1	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	257	304	▲ 47
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 163	▲ 203	40
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	40	▲ 29	69
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	22	25	▲ 3				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	0	▲ 0				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	95	102	▲ 7	純資産の部合計	▲ 163	▲ 203	40
				負債及び純資産の部合計	95	102	▲ 7

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：計量検定所管理運営事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	65	56	8
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	64	55	9
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
2 行政費用	309	386	▲ 77
税連動費用	—	—	—
給与関係費	229	252	▲ 23
物件費	73	52	21
維持補修費	4	4	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	1	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	9	10	▲ 1
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	15	16	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 21	50	▲ 72
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 245	▲ 329	85

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 245	▲ 329	85
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	0	▲ 0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	▲ 0	0
当期収支差額	▲ 245	▲ 329	85
一般財源等配分調整額	284	300	▲ 15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	40	▲ 29	69

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	65	56	8
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	64	55	9
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
行政支出	347	354	▲ 7
税連動支出	—	—	—
給与関係費	270	297	▲ 27
物件費	73	52	21
維持補修費	4	4	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	1	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 282	▲ 297	15

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2	2	—
公共施設等整備支出	2	2	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 2	▲ 2	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 284	▲ 300	15
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 284	▲ 300	15
一般財源等配分調整額	284	300	▲ 15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 180	▲ 1,164	0	1,141	—	—	▲ 203
当期変動額	—	▲ 245	—	284	—	—	40
当期末残高	▲ 180	▲ 1,408	0	1,425	—	—	▲ 163

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 203	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		4			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		3			
小 計		7	▲ 7		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	46				
小 計	46		46		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	47	7	40		
当期末純資産残高				▲ 163	

固定資産附属明細表 (計量検定所管理運営事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	331	—	—	331	258	4	73
土地	52	—	—	52	—	—	52
建物	202	—	—	202	185	3	17
工作物	77	—	—	77	73	1	4
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	80	2	—	83	61	6	22
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	0	—	0	—	—	0	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	411	2	0	414	319	9	95

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 計量検定所管理運営事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：計量検定所管理運営事業

注記（事業別財務諸表：計量検定所管理運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

計量法に基づく届出・登録・指定制度の円滑な運用、計量器の検定や定期検査、立入検査の実施などを行っています。

(20) 労政・労働福祉事業 (目) 労政費

事業の概要

総合労働事務所等の管理運営、労働相談や労働組合に関する調査など労使関係の安定と働きやすい職場環境づくりに関する事業を行っている。また、府立労働センターの効率的な運営を進めるとともに、公正採用などに関する各種啓発事業、ホームワーク支援事業及び労働福祉関連事業を行っている。
(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	326,670,000	11,465,000	0	245,018,000	70,187,000
決 算 額	310,994,686	10,391,279	0	234,767,394	65,836,013

事業の成果

■施策目標

- (1) 総合労働事務所等運営費
 - ・労働行政を効率的・効果的に推進するため、総合労働事務所などの管理運営を行う。
 - ・府民のセーフティネットとして使用者及び労働者からの労働に関する相談を受けるとともに、府内の労働組合に関する調査等を行い、労働問題をめぐるトラブルや労使紛争の未然防止、早期解決の促進を図り、労使関係の安定と働きやすい職場環境づくりを推進する。
- (2) 勤労者生活安定化事業費
 - ・中小企業労働環境向上講座事業 中小企業の事業主及び人事労務担当者・労働者に、労働法の基礎的知識に関する講座を開催し、労働環境の向上を図る。 実施回数 14 回、年間受講者 1,000 人
 - ・労働環境向上好事例実践塾事業 24 年度に作成した好事例集を活用し、中小企業への好事例の普及啓発とともに導入に向けた実務講座と相談会を開催するなど労働環境改善の取組みを支援する。 実施回数：実務講座（個別相談を含む）4 回（400 人）
 - ・労働情報発信ステーション事業 府民に身近な地域で、職場のハラスメントと労働契約・労働条件を中心とした労働相談や労働関係法制度の周知を行う。 実施回数 7 回（7 ヶ所）（245 人）
- (3) ワーキングウーマン応援事業費
 - ・女性が働き続けるための労働関係法制度の解説と相談窓口を掲載した小冊子の作成等を通じた啓発により、働く女性の職場定着を支援する。小冊子の増刷・配布 5 万部、特別相談会開催 4 回
- (4) 労働福祉施設運営費
 - ・府立労働センターの利用向上に向けた効率的な運営を進める。
利用料金制度の実施（平成 11 年度から）
指定管理者制度の導入（平成 18 年度から）

指定管理者：共同事業体エル・プラン（構成団体：（一財）大阪労働協会、大林ファシリティーズ（株）
省エネルギー（ESCO）事業の導入（平成17～31年度まで）

■施策成果

（1）総合労働事務所等運営費

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
労働相談件数	12,367	10,774	12,365
個別労使紛争処理件数	27	32	36
府内全労働組合の組織状況調査	4,653 組合 758,808 人	4,608 組合 744,281 人	4,542 組合 748,596 人

（2）勤労者生活安定化事業費

- ・中小企業労働環境向上講座事業
平成25年度 実施回数12回／受講者数1,068人、平成26年度 実施回数9回／745人、平成27年度 実施回数11回／1,043人
- ・労働環境向上好事例実践塾事業
平成25年度 事例発表4回（97人）・研究会9回（80人）、平成26年度 健全な労使関係構築セミナー4回（214人）、平成27年度 女性活躍推進等セミナー4回（192人）
- ・労働情報発信ステーション事業
平成25年度 実施回数8回（8か所）（237人※労働関係資料提供821件）、平成26年度 実施回数9回（9か所）（59人※労働関係資料提供726件）、平成27年度 実施回数15回（15か所）（84人※労働関係資料提供784件）

（3）ワーキングウーマン応援事業（平成26年度から）

- ・平成26年度 女性のための働くルールブック作成・配布10万部、セミナー2回（50人）、特別相談会4日間（61人）
平成27年度 ルールブック増刷・配布5万部、特別労働相談会4日間（33人）

（4）府立労働センター利用状況

	平成25年度			平成26年度			平成27年度		
	会議室	シアターホール	駐車場	会議室	シアターホール	駐車場	会議室	シアターホール	駐車場
利用件数(件・台)	13,384	218	41,597	13,399	228	39,491	13,033	113	33,152
利用人数(人)	651,879	176,879		650,964	184,388		651,476	94,351	

注) 平成27年度のシアターホールは、耐震改修工事による休館のため、4月から9月までの実績。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 総合労働事務所等運営費	95,228,000	90,863,553	総合労働事務所の建物賃貸借、共益費等、事務所の管理運営に関する経費や労働問題をめぐるトラブルや労使紛争の未然防止、早期解決の促進を図り、労使関係の安定と働きやすい職場環境づくり推進に要する経費
2 勤労者生活安定化事業費	2,992,000	1,725,593	中小企業労働環境向上講座事業、労働環境向上好事例実践塾事業及び労働情報発信ステーション事業の実施に要する経費
3 ワーキングウーマン応援事業費	1,231,000	1,009,000	女性が働き続けるための労働関係法制度の啓発、相談窓口の設置など、働く女性の職場定着を支援するのに要する経費
4 労働福祉施設運営費	151,370,000	151,161,049	労働センター維持管理費、老朽化による施設設備の改修等の実施と、旧オオサカサンパレスの土地と建物を併せて賃貸するために、土地を管理する日本万国博覧会記念公園事務所から借用するのに要する経費
5 地域自殺対策強化事業費	3,073,000	2,626,329	職場のメンタルヘルス専門相談事業、職場のメンタルヘルス推進人材養成事業の実施に要する経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	0	0	▲ 0	I 流動負債	30	29	0
現金預金	—	—	—	地方債	4	4	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	0	0	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	24	25	▲ 0
その他未収金	0	0	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 0	▲ 0	0	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	1	—	1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	465	478	▲ 14
その他流動資産	—	—	—	地方債	59	63	▲ 4
II 固定資産	3,243	3,350	▲ 106	長期借入金	—	—	—
事業用資産	3,225	3,334	▲ 110	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	3,225	3,334	▲ 110	その他長期借入金	—	—	—
土地	513	513	—	退職手当引当金	403	415	▲ 12
建物	2,711	2,821	▲ 110	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	▲ 0	リース債務	2	—	2
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	494	507	▲ 13
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	2,749	2,842	▲ 93
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 93	388	▲ 481
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	15	15	—				
図書	—	—	—				
リース資産	3	—	3				
ソフトウェア	0	0	0				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	3,243	3,350	▲ 106	純資産の部合計	2,749	2,842	▲ 93
				負債及び純資産の部合計	3,243	3,350	▲ 106

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	235	268	▲ 33
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	19	19	0
国庫支出金(行政費用充当)	10	1	9
財産収入	188	208	▲ 19
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	17	41	▲ 24
2 行政費用	837	859	▲ 22
税連動費用	—	—	—
給与関係費	381	398	▲ 17
物件費	208	207	2
維持補修費	22	7	14
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	30	29	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	141	140	1
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 0	▲ 0	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	24	25	▲ 0
退職手当引当金繰入額	31	53	▲ 22
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 602	▲ 590	▲ 11

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	1	7	▲ 6
地方債利息・手数料	1	7	▲ 6
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 1	▲ 7	6
通常収支差額	▲ 603	▲ 598	▲ 5
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 603	▲ 598	▲ 5
一般財源等配分調整額	463	449	14
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 140	▲ 149	9

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	235	268	▲ 33
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	19	19	0
国庫支出金(行政支出充当)	10	1	9
財産収入	188	208	▲ 19
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	17	41	▲ 24
行政支出	708	710	▲ 2
税連動支出	—	—	—
給与関係費	448	467	▲ 19
物件費	208	207	2
維持補修費	22	7	14
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	30	29	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	1	7	▲ 6
地方債利息・手数料	1	7	▲ 6
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 474	▲ 449	▲ 25

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	43	0	42
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	42	—	42
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	42	—	42
貸付金元金回収収入	0	0	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	31	—	31
公共施設等整備支出	31	—	31
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	12	0	12
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 462	▲ 449	▲ 13
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	1	—	1
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファインンス・リース債務返済支出	1	—	1
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 1	—	▲ 1
収支差額合計	▲ 463	▲ 449	▲ 14
一般財源等配分調整額	463	449	14
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	2,089	▲ 2,341	1,081	2,013	—	—	2,842
当期変動額	—	▲ 603	47	463	—	—	▲ 93
当期末残高	2,089	▲ 2,944	1,128	2,475	—	—	2,749

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				2,842	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		110			大阪府立労働センター耐震化工事等による 建物の増 +30 大阪府立労働センター等の建物・工作物の減 価償却 -140
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	8				
小 計	8	110	▲ 102		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	9				
小 計	9		9		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	17	110	▲ 93		
当期末純資産残高				2,749	

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：労政・労働福祉事業

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：労政・労働福祉事業

固定資産附属明細表 (労政・労働福祉事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	7,495	46	16	7,525	4,301	140	3,225
土地	513	—	—	513	—	—	513
建物	6,967	46	15	6,997	4,286	140	2,711
工作物	14	0	0	14	14	0	0
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	43	—	—	43	28	—	15
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	4	—	4	1	1	3
ソフトウェア	0	0	0	0	—	0	0
建設仮勘定	—	105	105	—	—	—	—
合 計	7,538	155	121	7,573	4,329	141	3,243

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：労政・労働福祉事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

総合労働事務所等の管理運営、労働相談や労働組合に関する調査など労使関係の安定と働きやすい職場環境づくりに関する事業を行っています。また、府立労働センターの効率的な運営を進めるとともに、公正採用などに関する各種啓発事業、ホームワーク支援事業及び労働福祉関連事業を行っています。

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：労政・労働福祉事業

(21)特別基金事業 (目) 労政費

事業の概要

緊急雇用創出基金事業（急激な経済情勢の変化により、離職を余儀なくされた労働者の雇用機会の創出や在職者の処遇改善に向けた取組みを推進する事業）を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	3,742,845,000	0	0	3,742,845,000	0
決 算 額	3,538,942,951	0	0	3,473,207,005	65,735,946

事業の成果

■施策目標

- ・緊急雇用創出基金事業を実施し、新たに420人の雇用、605人の就職、457社の処遇改善を図る。

■施策成果

- ・緊急雇用創出基金事業を実施し、新たに353人の雇用、3,403人の就職、661社の処遇改善を図った。
- ・過去3ヵ年（平成25年度～27年度）の雇用目標及び実績数

項目\年度		平成25年度	平成26年度	平成27年度
目 標	雇用者数①	4,284人	1,757人	420人
	就職者数②	—	377人	605人
	処遇改善社数③	—	343社	457社
実 績	雇用者数④	4,704人	1,635人	353人
	就職者数⑤	—	888人	3,403人
	処遇改善社数⑥	—	61社	661社
目 標 達 成 率	雇用者数④/①	109.8%	93.1%	84.0%
	就職者数⑤/②	—	— (※)	562.5%
	処遇改善社数⑥/③	—	— (※)	144.6%
決 算 額		8,778,012千円	4,895,392千円	2,377,599千円

- ・決算額の主なもの（事務費、利息積立金除く）

緊急雇用創出事業基金事業 （大阪府実施分）	1,692,250千円
緊急雇用創出事業基金事業 （市町村実施分）	685,349千円
緊急雇用創出事業基金事業 （国庫返納金）	1,143,535千円

※平成26年度の就職支援者数及び処遇改善社数の目標達成率については、大半が事業未完了（2ヵ年事業）のため、比較できないことから非表示

・平成27年度 事業例（大阪府実施事業：1事業あたり1億円以上）

事業名	事業概要	実績額	雇用人数(雇成型) 就職支援者数(非雇成型) 処遇改善社数(処遇改善)	所属名
若年・女性就労者向け離職防止等 処遇改善事業 (地域人づくり：処遇改善)	府内に事業所を置く企業を対象に、若者や女性社員の離職防止につながる研修支援や働きやすい社会環境を構築するための支援等を実施	276,245千円 (契約件数：6件)	344社	商工労働部 雇用推進室
地域金融機関等と連携した未就職 若年者等就職支援事業（地域中小 企業人材確保支援事業）〔第Ⅱ期〕 (地域人づくり：非雇成型)	若者の中小企業に対する理解促進を図り、若者と中小企業のマッチングイベントを開催することで、両者を結び付け、雇用のミスマッチを解消	210,091千円 (契約件数：1件)	670人	商工労働部 雇用推進室
職種志向拡大就職支援事業 (地域人づくり：非雇成型)	希望職種にこだわるあまり安定した職に就いていない若年・女性求職者を対象に、職種志向の拡大や就職・定着に結びつくプログラムを実施	111,904千円 (契約件数：2件)	273人	商工労働部 雇用推進室

・平成27年度 事業例（大阪府実施事業：1事業あたり1億円未満のうち主なもの）

事業名	実績額	雇用人数(雇成型) 就職支援者数(非雇成型) 処遇改善社数(処遇改善)	所属名
社員の能力・特性を活かすための職場定着支援事業 (地域人づくり：処遇改善)	88,181千円(契約件数：1件)	108社	商工労働部 雇用推進室
職業能力開発コーディネーター育成事業 (地域人づくり：雇成型)	73,901千円(契約件数：1件)	20人	商工労働部 雇用推進室
就職支援機関を活用していない潜在求職者就職支援事業 (地域人づくり：非雇成型)	73,876千円(契約件数：1件)	227人	商工労働部 雇用推進室
高齢者の職域開発支援事業 (地域人づくり：非雇成型)	72,899千円(契約件数：2件)	266人	商工労働部 雇用推進室

・平成27年度 事業例（市町村実施事業：1事業あたり1億円未満のうち主なもの）

事業名	実績額	雇用人数(雇用型) 就職支援者数(非雇用型) 処遇改善社数(処遇改善)	所属名
地域でさがす就職サポート事業 (地域人づくり：非雇用型)	96,101千円(契約件数：1件)	273人	大阪市
堺ジョブチャレンジ推進事業運營業務 (地域人づくり：雇用型)	50,835千円(契約件数：1件)	40人	堺市
若年者就労支援事業 (地域人づくり：雇用型)	50,106千円(契約件数：1件)	22人	泉佐野市

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 緊急雇用創出基金事業費	3,742,845,000	3,538,942,951	雇止めや派遣切り等で失業者が急増しており、これに対応するため、国の交付金により基金を造成し、府と市町村が委託事業等を実施することにより、失業者に対して新たな雇用機会の創出や在職者の処遇改善に向けた取組を推進

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	3	2	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	3	2	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	49	39	10
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	1,529	5,086	▲ 3,557	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	49	39	10
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	52	41	11
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	1,476	5,044	▲ 3,568
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 3,568	▲ 6,686	3,118
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	1,529	5,086	▲ 3,557				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	1,529	5,086	▲ 3,557				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	1,529	5,086	▲ 3,557				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1,529	5,086	▲ 3,557	純資産の部合計	1,476	5,044	▲ 3,568
				負債及び純資産の部合計	1,529	5,086	▲ 3,557

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：特別基金事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	6	▲ 6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	6	▲ 6
2 行政費用	3,599	6,569	▲ 2,970
税連動費用	—	—	—
給与関係費	58	59	▲ 1
物件費	1,694	3,431	▲ 1,737
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,829	3,085	▲ 1,256
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	3	2	1
退職手当引当金繰入額	15	▲ 8	23
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 3,599	▲ 6,563	2,965

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	1	4	▲ 4
受取利息及び配当金	1	4	▲ 4
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	1	4	▲ 4
通常収支差額	▲ 3,598	▲ 6,559	2,961
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 3,598	▲ 6,559	2,961
一般財源等配分調整額	115	▲ 17	132
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 3,483	▲ 6,575	3,093

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	6	▲ 6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	6	▲ 6
行政支出	3,588	6,583	▲ 2,995
税連動支出	—	—	—
給与関係費	65	67	▲ 2
物件費	1,694	3,431	▲ 1,737
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,829	3,085	▲ 1,256
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	1	4	▲ 4
受取利息及び配当金	1	4	▲ 4
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 3,587	▲ 6,573	2,986

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	3,472	6,594	▲ 3,121
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	3,472	6,594	▲ 3,121
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	3,472	6,594	▲ 3,121
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1	4	▲ 4
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	1	4	▲ 4
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1	4	▲ 4
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	3,472	6,589	▲ 3,118
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 115	17	▲ 132
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 115	17	▲ 132
一般財源等配分調整額	115	▲ 17	132
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	30,017	▲ 25,084	▲ 111	222	—	—	5,044
当期変動額	—	▲ 3,598	▲ 85	115	—	—	▲ 3,568
当期末残高	30,017	▲ 28,682	▲ 196	337	—	—	1,476

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				5,044	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		3,557			緊急雇用創出事業臨時特例基金の取崩等 -3,557
小 計		3,557	▲ 3,557		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		10			
小 計		10	▲ 10		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計		3,568	▲ 3,568		
当期末純資産残高				1,476	

注記（事業別財務諸表：特別基金事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

緊急雇用創出基金事業（急激な経済情勢の変化により、離職を余儀なくされた労働者の雇用機会の創出や在職者の処遇改善に向けた取組みを推進する事業）を実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：特別基金事業

(22)雇用就労支援事業 (目) 労政費

事業の概要

OSAKAしごとフィールドの設置運営、市町村就職困難者就労支援推進事業、中高年齢者雇用促進事業、ニート・レイブル対策、UIJターン促進などを通じて、若者、女性や就職困難者などに対するさまざまな就業支援施策及び中小企業の人材確保支援施策を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	801,261,000	483,563,000	0	90,499,000	227,199,000
決 算 額	452,241,084	146,834,637	0	86,552,417	218,854,030

事業の成果

■施策目標

- ・若者から高齢者、障がい者や働くママなど、あらゆる年齢区分、対象に応じて、キャリアカウンセリングから職業紹介まで就職支援に関するワンストップサービスの提供を行う。さらに、ハローワークとの一体的実施や中小企業の人材確保・定着支援等を新たに実施することで、総合的な就業支援拠点としての機能を高める。
- ・障がい者、ひとり親家庭の保護者、中高年齢者などの中で、働く意欲がありながら様々な阻害要因を抱え、就職できない就職困難者に対して、市町村が実施主体となって地域の関係機関と連携し、阻害要因の解消や就職に向けた意識・意欲の助長を図るなど、一人ひとりに応じた就業支援メニューを提供し、就職につなげる。
- ・東京一極集中の是正と地域企業の活性化を目的に、東京圏在住の「プロフェッショナル人材」や「優秀な若者」を大阪へ還流させる。

■施策成果

(1) OSAKAしごとフィールド

- ・JOBカフェOSAKA及びJOBプラザOSAKA機能を一体化し、新たにハローワークとの一体的実施や中小企業の人材確保・定着支援等の機能を取り入れた「OSAKAしごとフィールド」を平成25年9月2日に開設した。
若者、女性、中高年齢者、障がい者などの求職者に対して、カウンセリングやセミナーなどを行うとともに、一体的に実施するハローワークの豊富な求人情報を提供するなど、きめ細かな就業支援を行った。
また、中小企業に対しては、ミニ企業面接会などの採用支援、採用方法や教育・研修などに関する企業相談、人材の採用や定着・育成に関するセミナーの開催などにより、人材確保・育成を総合的に支援した。

	来場者数（延数）	就職者数（実数）	登録企業数（累計）
平成 25 年度	22,443 名	5,108 名	3,289 社
平成 26 年度	37,123 名	8,080 名	4,696 社
うちママコーナー	1,272 名		
平成 27 年度	33,634 名	8,038 名	5,320 社
うちママコーナー	1,540 名		

※ 平成 25 年度は、平成 25 年 9 月～平成 26 年 3 月末までの実績

(2) 市町村就職困難者就労支援推進事業

- ・就職支援の中心的役割を担う地域就労支援コーディネーターに対するスキルアップ研修や地域での雇用・就労が困難なケースや広域的支援が必要なケースに対する適切な支援メニューへの誘導等を行い、就職困難者の就労を支援した。

	相談者数	就職者数
平成 25 年度	6,452 名	1,901 名
平成 26 年度	6,518 名	1,924 名
平成 27 年度	6,569 名	1,860 名

(3) おおさかU I J ターン促進事業費

- ・東京及び大阪に設置した事業実施拠点での職業紹介、魅力発信情報誌・同情報サイトの制作、企業と求職者との交流企画の実施などにより、東京圏在住のプロフェッショナル人材や優秀な若者に対して、府内企業へのU I J ターン就職を促進した。

東京圏からの安定就職者数

	安定就職者数
平成 27 年度	6 名

おおさかU I J ターン助成金

	交付決定
平成 27 年度	4 件

おおさか地域しごと支援センター

	しごと相談及び情報提供業務	しごと情報WEB掲載件数
平成 27 年度	104 件	202 件

大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点

	相談件数	成約件数
平成 27 年度	72 件	7 件

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 OSAKAしごとフィールド運営事業費	186,309,000	185,322,268	若者、女性、中高年齢者、障がい者、働くママなどの求職者に対して、カウンセリングやセミナーなどを行うとともに、一体的に実施するハローワークの豊富な求人情報を提供するなど、きめ細かな就業支援を実施するための経費 また、中小企業に対して、採用支援、採用方法や教育・研修などに関する企業相談、人材の採用や定着・育成に関するセミナーの開催などにより、人材確保・育成を総合的に支援するための経費
2 OSAKAしごとフィールド機能強化事業費	25,857,000	24,832,045	OSAKAしごとフィールド内に「働くママ応援コーナー」及び「働くママ応援コーナー保育ルーム」を設置し、働くための保育や生活に関するカウンセリングや子どもの一時的預かり等、子育てをしながら働きたいママの就業を支援するための経費
3 女性のためのしごとラボ推進事業費	89,122,000	85,121,097	就職活動に必要なスキル等に自信の持てない若年女性に対して、集客方法の研究、就業意欲を喚起するセミナー、就業・定着支援等を実施するための経費
4 市町村就職困難者就労支援推進事業費	719,000	342,817	就職困難者に対する就職支援の中心的役割を担うコーディネーターの資質向上のための研修や地域での雇用・就労が困難なケースなどについて、適切な支援メニューへの誘導等の就職支援を実施するための経費
5 女性が輝くOSAKA実現プロジェクト事業費	11,630,000	10,574,935	女性の就業率を上げるため、新たな「人材育成プログラム」を開発するとともに、企業等を巻き込んで、オール大阪で「女性の働く機運」を盛り上げるフォーラム等を実施するための経費

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
6 若者安定就職応援事業費	89,997,000	40,556,439	地域の金融機関等と連携した府内中小企業と安定就職をめざす若者を結びつける支援窓口による就職支援の実施、若手社員への定着支援セミナー等の開催、市町村と共同による地域での就職支援の実施、ものづくり企業での高校生のインターンシップ等を実施するための経費
7 おおさかU I J ターン促進事業費	235,098,000	93,472,483	東京圏の「プロフェッショナル人材」や「優秀な若者」が府内の中小企業にU I J ターン就職するために、府内企業の魅力発信情報誌やHPの制作、東京圏での合同企業説明会、交流会等の実施、プロフェッショナル人材受入経費の一部助成、U I J ターン就職希望者への「しごと情報」の提供等を実施するための経費 また、府外在住の「U I J ターン就職希望者」を支援する「おおさか地域しごと支援センター」の運営や、「プロフェッショナル人材」と府内中小企業の結びをサポートすることにより企業の経営革新を促す「大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点」を運営するための経費 ※翌年度繰越額 49,709,000 円
8 高度若年人材還流促進事業費	107,054,000	0	おおさかU I J ターン促進事業の機能強化のため、東京圏での情報発信を目的とした「地域間連携・近畿圏移住促進フェア事業」や魅力的な就業体験を実施する「地域就職支援事業」、中小企業の情報発信力の強化を目的とした「大学生を活用した中小企業魅力発見・発掘事業」を実施するための経費 ※翌年度繰越額 107,054,000 円
9 O S A K A しごとフィールド女性活躍推進事業費	9,465,000	0	女性の職業生活における活躍を推進するために、関係機関と事例検討会や合同相談会を開催するなど、関係機関とのネットワークを形成するための経費 ※翌年度繰越額 4,472,000 円

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
10 若年女性経済的自立支援事業費	31,749,000	0	具体的な就職活動をしていない若年女性に対して、就業支援の場へ誘導し、セミナー等を実施することで就業意欲を喚起し、就業に結びつけ、経済的自立を支援するための経費 ※翌年度繰越額 31,749,000 円

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	10	7	3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	10	7	3
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	162	113	49
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	1,262	1,262	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,262	1,262	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,262	1,262	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,262	1,262	—	退職手当引当金	162	113	49
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	172	120	52
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	1,090	1,142	▲ 52
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 52	87	▲ 139
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1,262	1,262	—	純資産の部合計	1,090	1,142	▲ 52
				負債及び純資産の部合計	1,262	1,262	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：雇用就労支援事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	148	1	147
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	—	1
国庫支出金(行政費用充当)	147	—	147
財産収入	—	1	▲ 1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	667	368	299
税連動費用	—	—	—
給与関係費	144	112	32
物件費	434	307	127
維持補修費	0	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14	14	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	10	7	3
退職手当引当金繰入額	65	▲ 73	138
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 519	▲ 366	▲ 152

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 519	▲ 366	▲ 152
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 519	▲ 366	▲ 152
一般財源等配分調整額	382	343	39
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 137	▲ 24	▲ 114

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	148	1	147
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	—	1
国庫支出金(行政支出充当)	147	—	147
財産収入	—	1	▲ 1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	615	455	160
税連動支出	—	—	—
給与関係費	167	133	33
物件費	434	307	127
維持補修費	0	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14	14	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 467	▲ 454	▲ 13

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	85	111	▲ 26
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	85	111	▲ 26
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	85	111	▲ 26
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	85	111	▲ 26
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 382	▲ 343	▲ 39
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 382	▲ 343	▲ 39
一般財源等配分調整額	382	343	39
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,093	▲ 1,674	270	1,453	—	—	1,142
当期変動額	—	▲ 519	85	382	—	—	▲ 52
当期末残高	1,093	▲ 2,193	355	1,835	—	—	1,090

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,142	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		49			
小 計		49	▲ 49		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		3			
小 計		3	▲ 3		
I～IIIの増減合計		52	▲ 52		
当期末純資産残高				1,090	

固定資産附属明細表 (雇用就労支援事業)

【商工労働部】

固定資産 (有形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,262	—	—	1,262	—	—	1,262
土地	1,262	—	—	1,262	—	—	1,262
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1,262	—	—	1,262	—	—	1,262

固定資産 (無形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 雇用就労支援事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：雇用就労支援事業

注記（事業別財務諸表：雇用就労支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

OSAKAしごとフィールドの設置運営、市町村就職困難者就労支援推進事業、中高年齢者雇用促進事業、ニート・レイブル対策、U I Jターン促進などを通じて、若者、女性や就職困難者などに対するさまざまな就業支援施策及び中小企業の人材確保支援施策を実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有事項

U I Jターン就職希望者に対し、「暮らし」や「仕事」に関する情報発信などを行う「おおさか地域しごと支援センター」や、企業の成長戦略を実現するプロフェッショナル人材の確保をサポートする「大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、大阪への人材還流による中小企業の人材確保に取り組んでいます。

(23)障がい者雇用事業 (目) 労政費

事業の概要

大阪の障がい者雇用状況を改善し、「障がい者雇用日本一・大阪」を目指すため、大阪府ハートフル条例に基づいて、障がい者雇用率未達成企業の取組みを誘導・サポートしている。併せて、ハートフル税制などにより企業の障がい者雇用を促進している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	47,981,000	0	0	4,495,000	43,486,000
決 算 額	45,651,007	0	0	2,802,421	42,848,586

事業の成果

■施策目標

- ・障がいの有無に関わらず、誰もが働くことに生きがいを感じながら暮らすことのできる社会づくりを進める。
- ・平成 29 年度までに府内民間事業主の実雇用率を 2%以上とする中期目標を達成するため、ロードマップに沿った取組みを進める。
- ・訓練段階から企業支援に至るあらゆるステージで、障がい者の職場定着を念頭に置いた取組みを進める。

■施策成果

- ・ハートフル条例により府と関係のある法定雇用率未達成事業主に対する達成指導ときめ細かなサポートを実施
達成状況報告書の提出件数 200 社 うち、計画達成 116 社、計画未達成 84 社

【計画未達成の主なもの】

- 障がい者求人を行ったもののマッチングできずに一定数の雇用に止まったもの
- 計画どおりの障がい者を雇用したものの、雇用していた障がい者が離職したもの
- 経営指標（売上や雇用労働者数）が悪化しているもの
- ・ハートフル税制等による特例子会社設立の働きかけや、法定雇用障がい者数を超えて障がい者を雇用している 200 人以下の企業に対するハートフル税制の紹介等による雇用維持・拡大の働きかけを実施
特例子会社・重度障がい者多数雇用法人の新規認定件数 1 社
障がい者を多数雇用する中小事業主の支援件数 23 社
- ・支援学校等で就職をめざす生徒に対し、カウンセリングから就職後の定着支援まで一貫したサポートのもとに民間企業等への就職を実現
就職者数 67 名 定着支援 68 名 (当初目標：就職者数 68 名 定着支援 64 名)

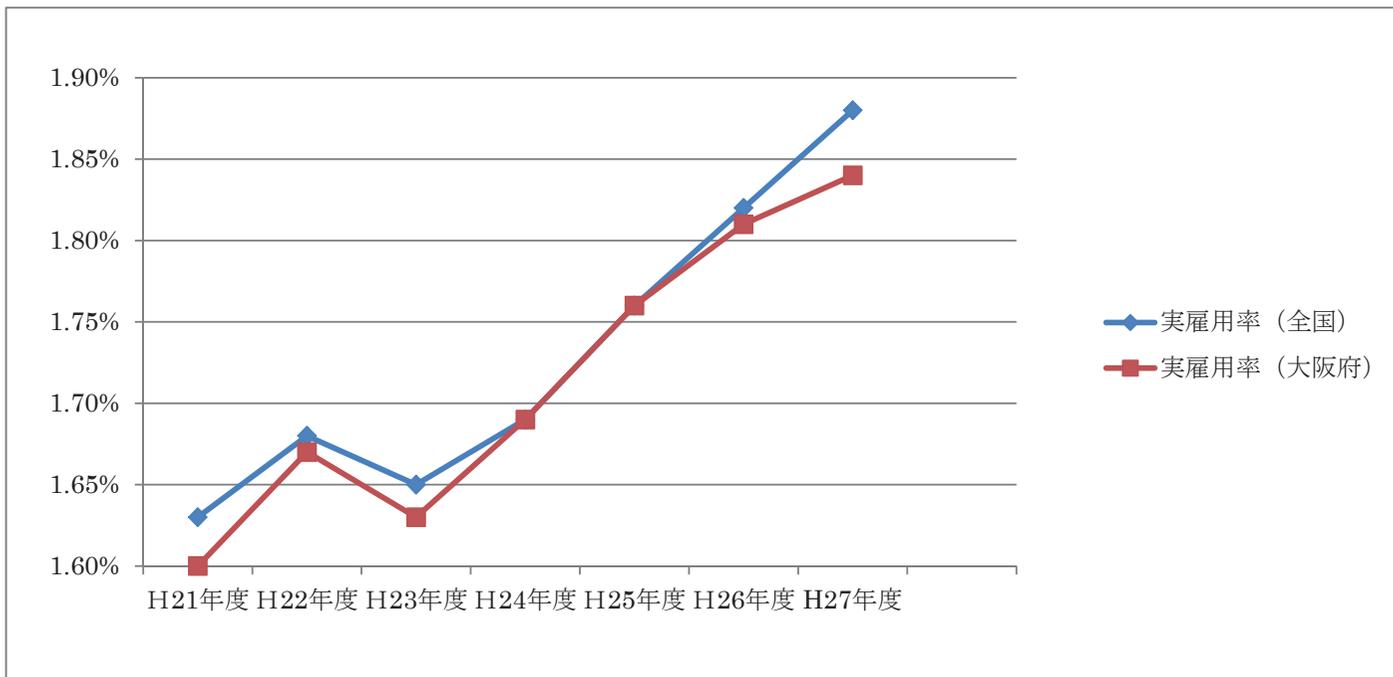
- ・精神・発達障がい者の雇用や職場定着を促進するため、企業の従業員を職場内のサポーターとして養成する研修を実施
実施回数年間8回 受講者数105名（当初目標：受講者数100名）
- ・働く精神・発達障がい者のセルフコントロールを企業がサポートするために効果的な雇用管理手法の普及
導入件数 50件（当初目標：導入件数50件）

大阪府における民間企業の障がい者雇用の状況（平成21年度～27年度）

（各年度6月1日時点）

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実雇用率(全国)	1.63%	1.68%	1.65%	1.69%	1.76%	1.82%	1.88%
実雇用率(大阪府) (全国順位)	1.60% (32位)	1.67% (30位)	1.63% (29位)	1.69% (28位)	1.76% (28位)	1.81% (29位)	1.84% (35位)

※平成28年度の雇用状況については、今秋に全国版は厚生労働省から、大阪版は大阪労働局から公表予定



(注1) 平成22年7月に制度改正（短時間労働者の算入、除外率の引き下げ）があったため、平成22年と平成23年の数値を単純に比較することはできない。

(注2) 平成25年4月に法定雇用率が引き上げ(1.8%→2.0%)られたため、平成24年と平成25年の法定雇用率達成割合の数値を比較することはできない。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 障がい者雇用No.1 に向けた企業の取組促進事業費	36,560,000	35,703,586	<p>特例子会社の経営経験者など民間専門家を積極的に活用し、ハートフル条例の指導対象企業の法定雇用率達成に向けた取組みの誘導・支援を行うとともに、求職者が急増している精神・発達障がい者の雇用や職場定着を促進するため、職場内のサポーターを養成する研修や雇用した障がい者のセルフコントロールを企業がサポートする雇用管理手法の普及を行うための経費</p> <p>また、教育委員会等と連携して、支援学校等生徒をカウンセリングから定着支援まで支援するために要する経費</p>
2 大阪ハートフル基金運営事業費	4,495,000	2,802,421	<p>大阪ハートフル基金を運営するため、寄附金及び運用益を積立てるとともに、同基金を活用し、障がい者雇用に取り組む企業を応援する事業を行うための経費</p>

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	5	6	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	5	6	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	77	114	▲ 37
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	186	184	2	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	77	114	▲ 37
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	83	119	▲ 37
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	104	65	39
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	39	▲ 33	72
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	186	184	2				
出資金	159	159	—				
法人等出資金	159	159	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	27	25	2				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	27	25	2				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	186	184	2	純資産の部合計	104	65	39
				負債及び純資産の部合計	186	184	2

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	3	1	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	3	1	1
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	107	188	▲ 81
税連動費用	—	—	—
給与関係費	96	106	▲ 11
物件費	19	19	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16	16	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	5	6	▲ 0
退職手当引当金繰入額	▲ 29	41	▲ 70
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 104	▲ 186	82

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	0	0	▲ 0
受取利息及び配当金	0	0	▲ 0
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	0	0	▲ 0
通常収支差額	▲ 104	▲ 186	82
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 104	▲ 186	82
一般財源等配分調整額	143	153	▲ 10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	39	▲ 33	72

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	3	1	1
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	3	1	1
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	143	156	▲ 12
税連動支出	-	-	-
給与関係費	109	121	▲ 12
物件費	19	19	▲ 0
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	16	16	▲ 0
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	0	0	▲ 0
受取利息及び配当金	0	0	▲ 0
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 141	▲ 154	14

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	0	3	▲ 2
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	0	3	▲ 2
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	0	3	▲ 2
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	3	1	1
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	3	1	1
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	3	1	1
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	▲ 2	1	▲ 4
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 143	▲ 153	10
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 143	▲ 153	10
一般財源等配分調整額	143	153	▲ 10
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	89	▲ 568	—	543	—	—	65
当期変動額	—	▲ 104	—	143	—	—	39
当期末残高	89	▲ 672	—	686	—	—	104

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				65	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	2				
小 計	2		2		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	37				
小 計	37		37		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	39		39		
当期末純資産残高				104	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：障がい者雇用事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：障がい者雇用事業

注記（事業別財務諸表：障がい者雇用事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

大阪の障がい者雇用状況を改善し、「障がい者雇用日本一・大阪」を目指すため、大阪府ハートフル条例に基づいて、障がい者雇用率未達成企業の取組みを誘導・サポートしています。併せて、ハートフル税制などにより企業の障がい者雇用を促進しています。

②当該事業に関し説明すべき固有事項

資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第238条第1項第6号に規定する有価証券は、パナソニック交野株式会社株式(22百万円)、株式会社ダイキンサンライズ摂津株式(88百万円)及び株式会社かんでんエルハート株式(49百万円)です。

(24)労働対策事業 (目) 労政費

事業の概要

あいりん地域日雇労働者に対して、無料職業紹介や求人開拓により雇用の安定を図るとともに、ホームレスの人等に対して、民間団体等と連携して、就労機会の提供やキャリアカウンセリング、住居確保のための生活相談など、本人の実情に応じたさまざまな就労支援を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	826,511,000	0	0	7,899,000	818,612,000
決 算 額	812,400,279	0	0	7,922,410	804,477,869

事業の成果

■施策目標

- ・あいりん地域労働対策
 (公財)西成労働福祉センターを通じ「あいりん地域」の労働者の就労の安定を図るとともに、労働相談などの各種の支援を行い地域の日雇労働者の福祉の向上を図る。
- ・ホームレス就労支援対策
 ホームレスの人等の自立やホームレス化の防止のために、就労環境が厳しい55歳以上の高齢日雇労働者の雇用を安定させるとともに、就労自立の促進を図るため公的な就労機会を提供する。

■施策成果

- ・(公財)西成労働福祉センターを通じた就労斡旋数 396,105人日 (日々雇用 249,406人日、期間雇用 146,699人日)
 (単位：人日)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
就労斡旋数	521,197	457,708	396,105

- ・55歳以上の高齢日雇労働者に対する仕事の提供数 33,624人日

(単位：人日)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
仕事の提供数	33,610	33,570	33,624

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 あいりん地域労働対策費	473,397,000	463,698,394	(公財)西成労働福祉センターを通じ「あいりん地域」の労働者の就労の安定を図るとともに、労働相談などの各種の支援を行い地域の日雇労働者の福祉の向上に要する経費
2 あいりん地域高齢日雇労働者特別清掃事業費	69,288,000	69,288,000	就労環境が厳しい55歳以上の高齢日雇労働者の雇用の安定と「あいりん労働福祉センター」の環境美化を図るのに要する経費
3 ホームレス就労支援対策事業費	251,358,000	250,559,536	大阪ホームレス就業支援センターに対し運営支援を行い、民間事業所等からの就業機会の確保に要する経費並びに、就労環境が厳しい55歳以上の高齢日雇労働者の雇いを安定させるとともに、就労自立の促進を図るための公的な就労機会を提供する経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	6	6	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	6	6	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	86	84	2
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	612	619	▲ 7	長期借入金	—	—	—
事業用資産	612	619	▲ 7	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	612	619	▲ 7	その他長期借入金	—	—	—
土地	591	591	—	退職手当引当金	86	84	2
建物	21	28	▲ 7	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	92	90	2
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	520	529	▲ 9
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 9	▲ 0	▲ 9
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	1	1	—				
出資金	1	1	—				
法人等出資金	1	1	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	612	619	▲ 7	純資産の部合計	520	529	▲ 9
				負債及び純資産の部合計	612	619	▲ 7

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：労働対策事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	8	8	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	8	8	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	924	945	▲ 22
税連動費用	—	—	—
給与関係費	87	89	▲ 2
物件費	249	247	2
維持補修費	4	4	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	560	589	▲ 29
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	7	7	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	6	6	▲ 0
退職手当引当金繰入額	10	2	8
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 916	▲ 937	21

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 916	▲ 937	21
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 916	▲ 937	21
一般財源等配分調整額	907	937	▲ 30
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 9	▲ 0	▲ 9

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	8	8	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	8	8	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	915	945	▲ 30
税連動支出	—	—	—
給与関係費	102	105	▲ 3
物件費	249	247	2
維持補修費	4	4	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	560	589	▲ 29
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 907	▲ 937	30

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 907	▲ 937	30
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 907	▲ 937	30
一般財源等配分調整額	907	937	▲ 30
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	699	▲ 3,874	▲ 179	3,883	—	—	529
当期変動額	—	▲ 916	—	907	—	—	▲ 9
当期末残高	699	▲ 4,789	▲ 179	4,790	—	—	520

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				529	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		7			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計		7	▲ 7		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		2			
小 計		2	▲ 2		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	0	9	▲ 9		
当期末純資産残高				520	

固定資産附属明細表 (労働対策事業)

【商工労働部】

固定資産 (有形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	968	—	—	968	356	7	612
土地	591	—	—	591	—	—	591
建物	364	—	—	364	343	7	21
工作物	13	—	—	13	13	—	0
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	968	—	—	968	356	7	612

固定資産 (無形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 労働対策事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：労働対策事業

注記（事業別財務諸表：労働対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

あいりん地域日雇労働者に対して、無料職業紹介や求人開拓により雇用の安定を図るとともに、ホームレスの人等に対して、民間団体等と連携して、就労機会の提供やキャリアカウンセリング、住居確保のための生活相談など、本人の実情に応じたさまざまな就労支援を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：労働対策事業

(25) 民間訓練事業 (目) 職業訓練費

事業の概要

技能労働者の技能及び社会的地位の向上を図るため、技能検定の実施や優秀な技能者の表彰等を行っている。また、事業主等の行う職業訓練で、国の定める基準に基づいて行われる認定職業訓練に対して、補助を行い、民間職業訓練の水準向上を図っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	99,998,000	49,596,000	0	714,000	49,688,000
決 算 額	95,799,615	49,553,229	0	647,800	45,598,586

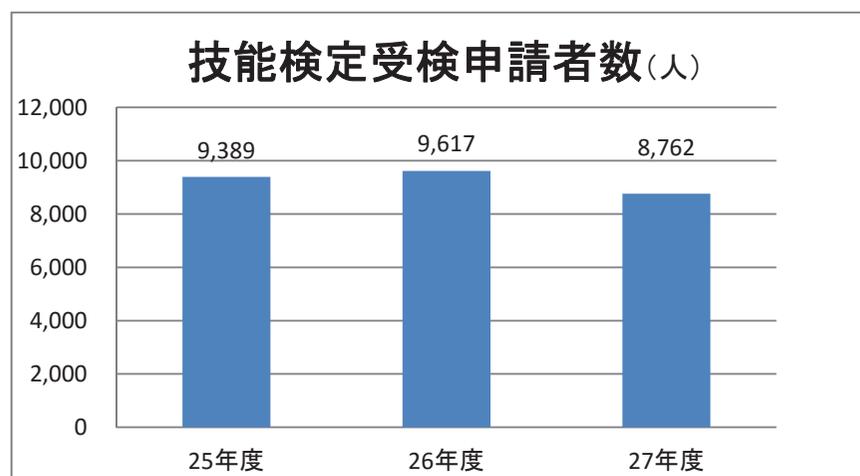
事業の成果

■施策目標

- 技能労働者の技能及び社会的地位の向上を図ることを目的としている。そのため、技能検定を実施する大阪府職業能力開発協会に補助金を交付する。
数値目標：技能検定受検申請者数 10,000人

■施策成果

- 大阪府職業能力開発協会と連携し、業界団体を通じたPR、ホームページの活用、パンフレットの配布及びポスター掲示等、補助金を活用し、技能検定の普及促進に努めた。
技能検定受検申請者数 8,762人



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 技能尊重対策費	66,800,000	66,439,776	技能労働者の技能及び社会的地位の向上を図るため、技能検定の実施等に要する経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	4	3	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	4	3	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	68	57	11
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	24	26	▲ 2	長期借入金	—	—	—
事業用資産	10	13	▲ 2	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	10	13	▲ 2	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	68	57	11
建物	10	13	▲ 2	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	72	61	11
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 48	▲ 34	▲ 13
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 13	9	▲ 22
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	14	14	▲ 0				
出資金	14	14	▲ 0				
法人等出資金	14	14	▲ 0				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	24	26	▲ 2	純資産の部合計	▲ 48	▲ 34	▲ 13
				負債及び純資産の部合計	24	26	▲ 2

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：民間訓練事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	53	38	15
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	1	0
国庫支出金(行政費用充当)	50	35	15
財産収入	1	1	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	2	▲ 0
2 行政費用	179	125	55
税連動費用	—	—	—
給与関係費	60	53	7
物件費	1	1	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	95	69	26
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	2	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	4	3	1
退職手当引当金繰入額	17	▲ 4	22
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 126	▲ 87	▲ 40

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 126	▲ 87	▲ 40
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 126	▲ 87	▲ 40
一般財源等配分調整額	113	96	17
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 13	9	▲ 22

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	53	38	15
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	1	0
国庫支出金(行政支出充当)	50	35	15
財産収入	1	1	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	2	▲ 0
行政支出	166	134	32
税連動支出	—	—	—
給与関係費	70	64	6
物件費	1	1	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	95	69	26
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 113	▲ 96	▲ 17

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	0	—	0
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	0	—	0
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	0	—	0
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 113	▲ 96	▲ 17
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 113	▲ 96	▲ 17
一般財源等配分調整額	113	96	17
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 44	▲ 413	3	419	—	—	▲ 34
当期変動額	—	▲ 126	—	113	—	—	▲ 13
当期末残高	▲ 44	▲ 539	3	532	—	—	▲ 48

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 34	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		2			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		0			
小 計		2	▲ 2		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		11			
小 計		11	▲ 11		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計		13	▲ 13		
当期末純資産残高				▲ 48	

固定資産附属明細表 (民間訓練事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	115	—	—	115	105	2	10
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	115	—	—	115	105	2	10
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	115	—	—	115	105	2	10

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 民間訓練事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：民間訓練事業

注記（事業別財務諸表：民間訓練事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

技能労働者の技能及び社会的地位の向上を図るため、技能検定の実施や優秀な技能者の表彰等を行っています。また、事業主等の行う職業訓練で、国の定める基準に基づいて行われる認定職業訓練に対して、補助を行い、民間職業訓練の水準向上を図っています。

(26)公共訓練事業 (目) 職業訓練費

事業の概要

府立高等職業技術専門校・大阪障害者職業能力開発校の管理運営、府立高等職業技術専門校等の生徒募集・選考、テクノ講座、障がい者の職業能力開発、職業能力開発に関する研究開発、科目開発、訓練手当の認定・支給に関する事業を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,186,129,389	677,421,000	0	71,229,000	437,479,389
決 算 額	1,069,186,411	596,324,422	0	55,894,350	416,967,639

事業の成果

■施策目標

・新規学卒者及び離職者（中高年齢者等）に対し、職業訓練を実施し、就職の促進を図り、産業界の要求する技能労働者の養成を図る。また、障がい者の就職と生活の安定を図るため、障がい特性及び時代のニーズに対応する職業能力開発訓練を実施する。

- (1) 高等職業技術専門校の運営 年間募集定員 1,180名
- (2) 大阪障害者職業能力開発校の運営 年間募集定員 130名
- (3) 障がい者特別委託訓練の実施 年間募集定員 151名

■施策成果

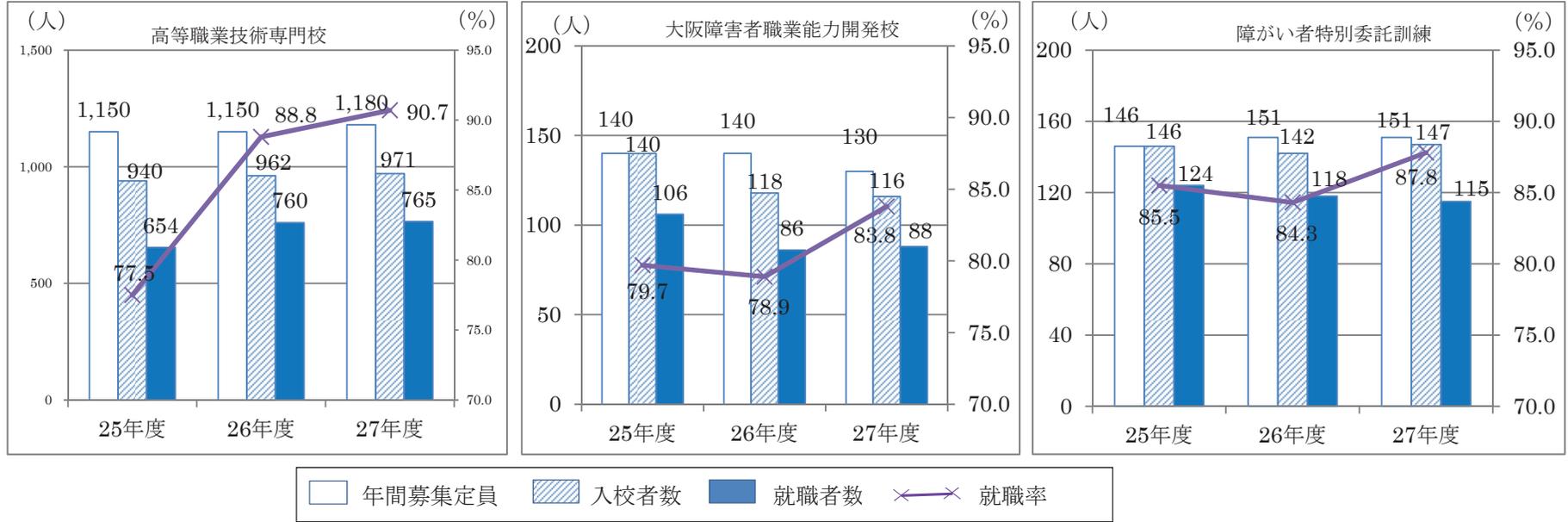
・新規学卒者及び離職者（中高年齢者等）に対し、職業訓練を実施し、就職の促進を図り、産業界の要求する技能労働者の養成を図った。また、障がい者の就職と生活の安定を図るため、障がい特性及び時代のニーズに対応する職業能力開発訓練を実施した。

- (1) 高等職業技術専門校の運営 入校者数 971名 就職者数 765名（就職率 90.7%）
- (2) 大阪障害者職業能力開発校の運営 入校者数 116名 就職者数 88名（就職率 83.8%）
- (3) 障がい者特別委託訓練の実施 入校者数 147名 就職者数 115名（就職率 87.8%）

注：就職者数及び就職率は、修了3ヶ月後時点のものである（就職が決定し修了前に退校した方も含まれている）。

(修了者のうち就職及び自営+就職退校者) ÷ (修了者+就職退校者-進学した修了者)

〈年間募集定員、入校者数、就職者数及び就職率の推移〉



■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 高等職業技術専門学校運営費	612,070,000	539,487,760	新規学校卒業者や中高年齢者等に対し、職業訓練を実施し、就職の促進を図り、産業界の要求する技能労働者の養成を図るために要する経費 また、職業訓練指導員の技術指導、生活・職業指導の両面での資質向上を図るため、計画的・効率的な指導員研修を実施するために要する経費
2 大阪障害者職業能力開発校運営費	263,390,000	219,143,078	障がい者の就職と生活の安定を図るため、障がい特性及び時代のニーズに対応する職業能力開発訓練を実施するとともに、職業訓練指導員の研修を実施するために要する経費
3 障がい者委託訓練実施費	242,718,000	240,732,732	求職中の障がい者に基礎的な技能訓練を実施し、就職の促進を図るため、大阪障害者職業能力開発校の特別委託訓練として府内6施設へ職業訓練を委託するために要する経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	348	1,394	▲ 1,046
現金預金	—	—	—	地方債	246	1,326	▲ 1,079
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	65	68	▲ 3
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	37	—	37
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	5,659	4,827	832
その他流動資産	—	—	—	地方債	4,470	3,637	833
II 固定資産	11,020	11,130	▲ 110	長期借入金	—	—	—
事業用資産	10,636	10,892	▲ 255	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	10,636	10,892	▲ 255	その他長期借入金	—	—	—
土地	4,280	4,280	—	退職手当引当金	1,044	1,190	▲ 146
建物	6,139	6,371	▲ 232	その他引当金	—	—	—
工作物	218	241	▲ 24	リース債務	145	—	145
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	6,007	6,221	▲ 214
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	5,013	4,909	103
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	103	212	▲ 109
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	202	239	▲ 37				
図書	—	—	—				
リース資産	182	—	182				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	11,020	11,130	▲ 110	純資産の部合計	5,013	4,909	103
				負債及び純資産の部合計	11,020	11,130	▲ 110

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：公共訓練事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,158	1,136	22
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	42	33	9
国庫支出金(行政費用充当)	1,102	1,088	13
財産収入	0	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	14	15	▲ 1
2 行政費用	2,368	2,364	4
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,241	1,310	▲ 69
物件費	329	382	▲ 53
維持補修費	50	61	▲ 11
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	369	365	4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	353	319	34
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	65	68	▲ 3
退職手当引当金繰入額	▲ 38	▲ 140	102
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1,210	▲ 1,228	18

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	38	39	▲ 2
地方債利息・手数料	38	39	▲ 2
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 38	▲ 39	2
通常収支差額	▲ 1,248	▲ 1,267	20
特別収支の部			
1 特別収入	—	17	▲ 17
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	17	▲ 17
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	0	2	▲ 2
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	2	▲ 2
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 0	15	▲ 15
当期収支差額	▲ 1,248	▲ 1,253	5
一般財源等配分調整額	1,104	1,219	▲ 114
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 143	▲ 34	▲ 109

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,158	1,136	22
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	42	33	9
国庫支出金(行政支出充当)	1,102	1,088	13
財産収入	0	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	14	15	▲ 1
行政支出	2,165	2,311	▲ 146
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,417	1,503	▲ 86
物件費	329	382	▲ 53
維持補修費	50	61	▲ 11
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	369	365	4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	38	39	▲ 2
地方債利息・手数料	38	39	▲ 2
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,044	▲ 1,214	170

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	17	▲ 17
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	17	▲ 17
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	23	22	2
公共施設等整備支出	23	22	2
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 23	▲ 5	▲ 18
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,067	▲ 1,219	151
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	37	—	37
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	37	—	37
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 37	—	▲ 37
収支差額合計	▲ 1,104	▲ 1,219	114
一般財源等配分調整額	1,104	1,219	▲ 114
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	2,856	▲ 5,695	3,089	4,659	—	—	4,909
当期変動額	—	▲ 1,248	247	1,104	—	—	103
当期末残高	2,856	▲ 6,942	3,336	5,763	—	—	5,013

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				4,909	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		9			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	145				重要物品の減価償却 -37 リース取引運用見直しによるリース資産の増 +182
小 計	145	9	136		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		34			
小 計		34	▲ 34		
I～IIIの増減合計	146	42	103		
当期末純資産残高				5,013	

固定資産附属明細表 (公共訓練事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	13,853	—	—	13,853	3,217	255	10,636
土地	4,280	—	—	4,280	—	—	4,280
建物	9,087	—	—	9,087	2,948	232	6,139
工作物	486	—	—	486	269	24	218
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	1,283	44	25	1,302	1,101	60	202
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	474	178	296	114	37	182
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	15,135	518	202	15,451	4,431	353	11,020

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 施設運営型 部 局: 商工労働部
事業名: 公共訓練事業

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：公共訓練事業

注記（事業別財務諸表：公共訓練事業）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

（行政財産）

減損の兆候があるもの（減損を認識した場合を除く）

用途	種類	場所	帳簿価額(円)	減損の兆候の概要	複数の固定資産を一体として行政サービスを提供するものと認めた理由	減損を認識しない根拠
東大阪高等職業技術専門学校	建物	東大阪市菱江6丁目	527,678,782	使用低下(入校者数約 37%)	—	使用を継続

減損を認識したもの

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額(円)	減損に至った経緯	減損損失額(円)	減損後の帳簿価額(円)	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する正味売却価額・使用価値相当額の別とその算出方法	摘要
守口高等職業技術専門学校	建物	守口市京阪本通2丁目	15	使用終了(売却予定)	0	15	正味売却価額(公有財産台帳上で把握している現在価額を採用)	正味売却価額が帳簿価額を上回っているため減損損失額は0

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額 (円)	減損に至った 経緯	減損損失 額(円)	減損後の帳簿価額 (円)	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する正味 売却価額・使用価値相当 額の別とその算出方法	摘要
東大阪高等職 業技術専門校	土地	東大阪市 菱江6丁目	149,164,000	使用終了 (跡地利用を 検討中)	0	149,164,000	正味売却価額(公有財産 台帳上で把握している現在 価額を採用)	正味売却価額が帳簿価 額を上回っているため 減損損失額は0

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府立高等職業技術専門校・大阪障害者職業能力開発校の管理運営、府立高等職業技術専門校等の生徒募集・選考、テクノ講座、障がい者の職業能力開発、職業能力開発に関する研究開発、科目開発、訓練手当の認定・支給に関する事業を実施しています。

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部

事業名：公共訓練事業

(27) 委託訓練事業 (目) 職業訓練費

事業の概要

離職者等に対する就職支援として、短期の職業訓練(離職者等再就職訓練、障がい者短期委託訓練)を民間教育訓練機関等に委託して実施している。また、専門性の高い資格や経験を持ちながら、育児等を機に離職した女性に対する再就職支援として、女性有資格者等復帰訓練事業を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,275,263,000	1,275,263,000	0	0	0
決 算 額	1,053,344,926	1,056,176,529	0	6,904,240	▲9,735,843

事業の成果

■施策目標

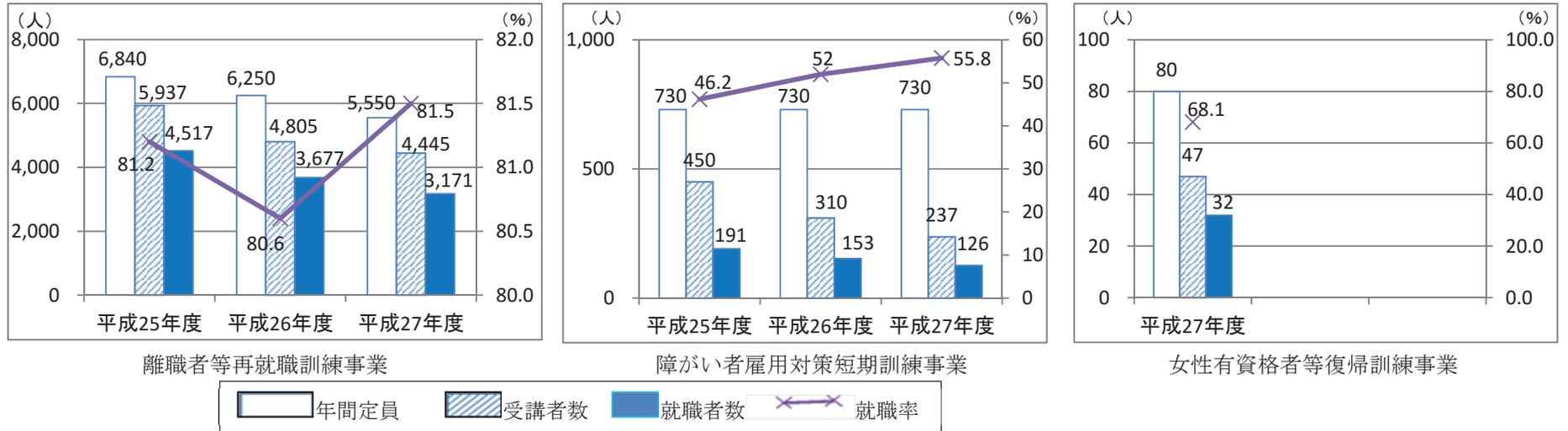
- ・離職者や求職者等の早期再就職を支援するため、民間教育訓練機関等の機動性を有効に活用して、多様な職業訓練を提供するとともに、職業訓練受講機会の確保・拡大を図る。

- (1) 離職者等再就職訓練事業 年間定員 5,550 名
- (2) 障がい者雇用対策短期訓練事業 年間定員 730 名
- (3) 女性有資格者等復帰訓練事業 年間定員 80 名

■施策成果

- (1) 離職者等再就職訓練事業 受講者数 4,445 名 就職者数 3,171 名 (就職率 81.5%)
 - (2) 障がい者雇用対策短期訓練事業 受講者数 237 名 就職者数 126 名 (就職率 55.8%)
- 注：就職者数及び就職率は、修了3ヶ月後時点のものである(就職が決定し修了前に退校した方も含まれている)。
(修了者のうち就職及び自営+就職退校者) ÷ (修了者+就職退校者)
- (3) 女性有資格者等復帰訓練事業 受講者数 47 名 就職者数 32 名 (就職率 68.1%)

〈年間定員、受講者数及び就職者数の推移〉



■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 離職者等再就職訓練事業費	1,025,816,000	902,827,274	離職者や求職者等の早期再就職を支援するため、民間教育訓練機関等の機動性を有効に活用して、多様な職業訓練を提供するとともに、職業訓練受講機会の確保・拡大を図るために要する経費
2 障がい者雇用対策短期訓練事業費	93,991,000	63,065,948	障がい者の能力、適性及び障がい者雇用ニーズに対応した障がい者委託訓練を機動的に実施し、就職に必要な知識・技能の習得を図ることにより、障がい者の就職に資するために要する経費
3 女性有資格者等復帰訓練事業費	155,456,000	87,451,704	資格・経験を持ちながら、キャリアブランクのある女性が、保有資格のアップデートと併せて新たな知識を加えることで、中核人材として活躍することを支援するために要する経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	6	6	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	6	6	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	105	112	▲ 7
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	105	112	▲ 7
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	111	118	▲ 7
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 111	▲ 118	7
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	7	9	▲ 2
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 111	▲ 118	7
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,063	1,179	▲ 116
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	1,056	1,179	▲ 123
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	7	0	7
2 行政費用	1,152	1,277	▲ 125
税連動費用	—	—	—
給与関係費	159	151	8
物件費	976	1,117	▲ 141
維持補修費	0	—	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	7	—	7
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	6	6	▲ 0
退職手当引当金繰入額	4	3	1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 89	▲ 98	9

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 89	▲ 98	9
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 89	▲ 98	9
一般財源等配分調整額	97	108	▲ 11
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	7	9	▲ 2

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,063	1,179	▲ 116
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	1,056	1,179	▲ 123
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	7	0	7
行政支出	1,160	1,287	▲ 127
税連動支出	—	—	—
給与関係費	176	170	7
物件費	976	1,117	▲ 141
維持補修費	0	—	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	7	—	7
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 97	▲ 108	11

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 97	▲ 108	11
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 97	▲ 108	11
一般財源等配分調整額	97	108	▲ 11
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 139	▲ 452	—	472	—	—	▲ 118
当期変動額	—	▲ 89	—	97	—	—	7
当期末残高	▲ 139	▲ 541	—	568	—	—	▲ 111

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 118	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	7		7		
当期末純資産残高				▲ 111	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：委託訓練事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：委託訓練事業

注記（事業別財務諸表：委託訓練事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

離職者等に対する就職支援として、短期の職業訓練(離職者等再就職訓練、障がい者短期委託訓練)を民間教育訓練機関等に委託して実施しています。

また、専門性の高い資格や経験を持ちながら、育児等を機に離職した女性に対する再就職支援として、女性有資格者等復帰訓練事業を実施しています。

(28)技術専門校再編事業 (目) 職業訓練費

事業の概要

平成 14 年 12 月に策定した府立高等職業技術専門校再編基本構想に基づき、老朽化・狭隘化している 4 校を閉校し、2 校を新設した。また、技術専門校全体で科目改編を行い、大阪産業が求める人材を育成できる職業訓練を展開している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	21,956,000	0	0	0	21,956,000
決 算 額	18,666,720	0	0	0	18,666,720

事業の成果

■施策目標

- ・再編整備をすすめるために旧府立守口高等職業技術専門校の跡地売却に向けた環境整備を行うとともに、PCB 汚染物移設処理を行う。

■施策成果

- ・平成 21 年度 北部校（仮称）基本構想策定、東淀川校閉校
- ・平成 22 年度 北部校（仮称）基本設計・実施設計、用地取得
- ・平成 23 年度 北部校（仮称）建設工事
- ・平成 24 年度 竣工、機器整備、守口校閉校
- ・平成 25 年度 北大阪校開校
 (北大阪校概要)
 ・敷地面積：18,100 m² ・延床面積：10,400 m² ・構造：RC・一部鉄骨造 4 階建て
 ・訓練科目：8 科目 ・訓練期間：1 年間 ・年間定員：230 名
 旧守口校の跡地売却に向けた環境整備（土壌汚染調査、公共嘱託登記、埋設物調査（試掘）等）
- ・平成 26 年度 旧守口校等にあった PCB 汚染物の処理、老朽化した芦原校の設備整備（空調機器）
- ・平成 27 年度 旧守口校等にあった PCB 汚染物の移設処理、地下埋設物撤去工事

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 高等職業技術専門校再編整備事業費	21,956,000	18,666,720	平成 24 年度末で閉校した旧守口校の跡地を売却するための環境整備にかかる経費、PCB 汚染物移設処理に要する経費

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	2	2	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	2	2	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	31	30	1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	31	30	1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	33	32	1
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 33	▲ 32	▲ 1
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1	15	▲ 16
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 33	▲ 32	▲ 1
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1	2	▲ 1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	2	▲ 2
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	1	—	1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	53	29	24
税連動費用	—	—	—
給与関係費	29	28	1
物件費	2	10	▲ 8
維持補修費	17	0	17
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	2	2	0
退職手当引当金繰入額	4	▲ 11	15
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 53	▲ 27	▲ 25

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 53	▲ 27	▲ 25
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 53	▲ 27	▲ 25
一般財源等配分調整額	52	43	10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 1	15	▲ 16

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1	2	▲ 1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	2	▲ 2
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	1	—	1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	53	44	8
税連動支出	—	—	—
給与関係費	34	34	▲ 0
物件費	2	10	▲ 8
維持補修費	17	0	17
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 52	▲ 43	▲ 10

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 52	▲ 43	▲ 10
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 52	▲ 43	▲ 10
一般財源等配分調整額	52	43	10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	732	474	▲ 3,291	2,053	—	—	▲ 32
当期変動額	—	▲ 53	—	52	—	—	▲ 1
当期末残高	732	421	▲ 3,291	2,106	—	—	▲ 33

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 32	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		1			
小 計		1	▲ 1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		1	▲ 1		
当期末純資産残高				▲ 33	

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：技術専門校再編事業

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：技術専門校再編事業

注記（事業別財務諸表：技術専門校再編事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

平成 14 年 12 月に策定した府立高等職業技術専門校再編基本構想に基づき、老朽化・狭隘化している4校を閉校し、2校を新設しました。また、技術専門校全体で科目改編を行い、大阪産業が求める人材を育成できる職業訓練を展開しています。

(29)労働委員会事業 (目) 労働委員会費

事業の概要

労働組合法や労働関係調整法をはじめとする関係法令に基づき、不当労働行為の審査や労働争議の調整に関する業務を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	395,932,092	0	0	0	395,932,092
決 算 額	378,146,461	0	0	0	378,146,461

事業の成果

■施策目標

- 健全で安定的な労使関係の構築に向け、不当労働行為事件の迅速かつ的確な処理に努める。また、労働争議の調整（あっせん・調停・仲裁）を通して、紛争の早期・円満な解決に努める。

■施策成果

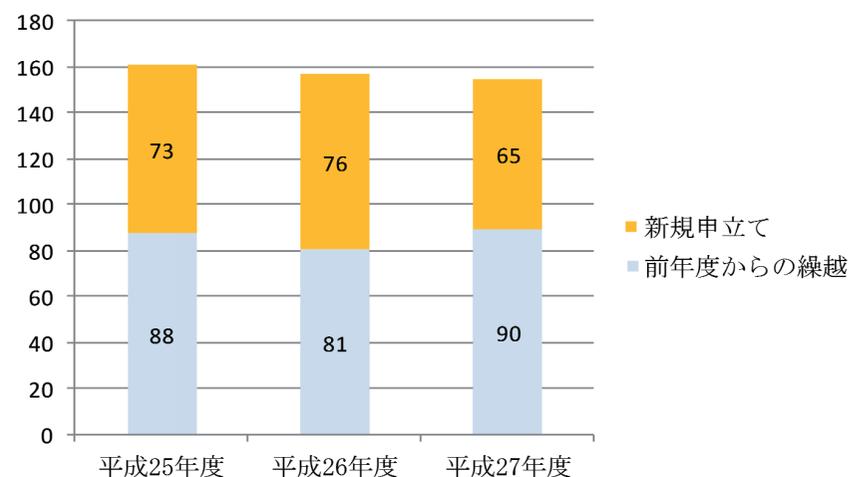
- 不当労働行為事件を迅速かつ的確に処理し、平成27年度中に76件の事件を終結させた。
- 労働争議の調整（あっせん・調停・仲裁）を通して、平成27年度中に29件の事件を終結させた。

(1) 不当労働行為事件の取扱状況

(単位：件)

		平成25年度	平成26年度	平成27年度
取 扱 件 数	前年度からの繰越	88	81	90
	新規申立て	73	76	65
	取扱件数(合計)	161	157	155
う ち、 終 結 件 数	命令・決定	46	29	36
	和解	26	30	27
	取下げ	8	8	13
	終結件数(合計)	80	67	76

不当労働行為事件取扱件数の推移



(2) 調整事件の取扱状況

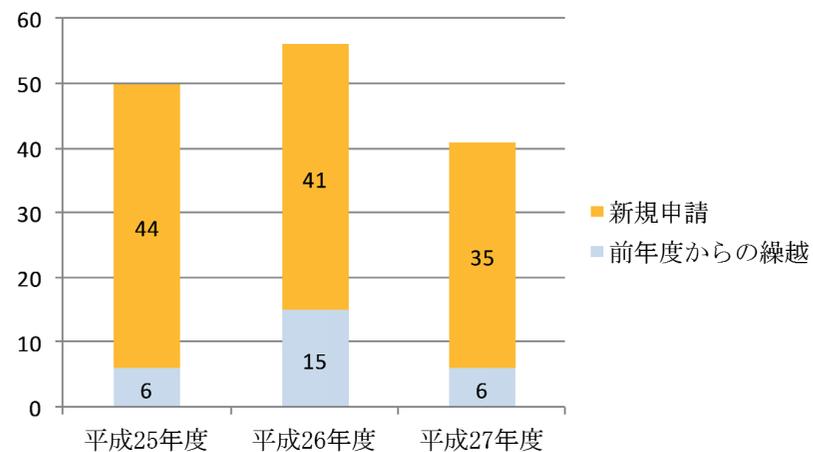
(単位：件)

		平成25年度	平成26年度	平成27年度
取扱 件数	前年度からの繰越	6	15(1)	6
	新規申請	44(2)	41(2)	35(2)
	取扱件数(合計)	50(2)	56(3)	41(2)
うち、 終結 件数	解決	10	17(1)	15(1)
	取下げ	11	19(1)	10
	不調・打切り	14(1)	13(1)	4
	移管	0	1	0
	終結件数(合計)	35(1)	50(3)	29(1)

※ () 内の数字は、内数で調停事件の件数。

※ 仲裁件数は平成25年度、平成26年度、平成27年度とも0件。

調整事件取扱件数の推移



■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 委員会費	102,258,000	96,886,007	労働委員会委員等の報酬、委員及び証人の費用弁償
2 職員費	268,919,000	260,109,337	職員の給料、職員手当及び共済費等

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	17	18	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	17	18	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	270	274	▲ 3
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	270	274	▲ 3
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	287	291	▲ 4
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 287	▲ 291	4
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	4	2	2
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 287	▲ 291	4
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：労働委員会事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	393	407	▲ 14
税連動費用	—	—	—
給与関係費	328	343	▲ 15
物件費	14	13	1
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	10	7	3
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	17	18	▲ 1
退職手当引当金繰入額	24	27	▲ 3
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 393	▲ 407	14

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 393	▲ 407	14
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 393	▲ 407	14
一般財源等配分調整額	397	409	▲ 12
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	4	2	2

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	397	409	▲ 12
税連動支出	—	—	—
給与関係費	373	390	▲ 17
物件費	14	13	1
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	10	7	3
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 397	▲ 409	12

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 397	▲ 409	12
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 397	▲ 409	12
一般財源等配分調整額	397	409	▲ 12
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 323	▲ 1,574	—	1,607	—	—	▲ 291
当期変動額	—	▲ 393	—	397	—	—	4
当期末残高	▲ 323	▲ 1,967	—	2,004	—	—	▲ 287

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 291	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	3				
小 計	3		3		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	4		4		
当期末純資産残高				▲ 287	

注記（事業別財務諸表：労働委員会事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

労働組合法や労働関係調整法をはじめとする関係法令に基づき、不当労働行為の審査や労働争議の調整に関する業務を実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：労働委員会事業

○事業別財務諸表（その他）

(30) 商工労働総務事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

商工振興施策の円滑な推進（非常勤職員の雇用、研修会の開催、各種負担金・補助金、商工関係者表彰、国及び経済団体との連絡調整・商工施策の普及等総合調整業務等）を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	4,762,306,132	425,092,000	0	0	4,337,214,132
決 算 額	4,675,405,749	505,372,340	0	0	4,170,033,409

※翌年度繰越額 16,028,000 円

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	0	—	0	I 流動負債	15	29	▲ 15
現金預金	—	—	—	地方債	—	16	▲ 16
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	0	—	0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	15	13	2
その他未収金	0	—	0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	224	184	39
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	28	28	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	3	3	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	224	184	39
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	238	213	25
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 210	▲ 185	▲ 25
無形固定資産	3	3	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 25	▲ 10	▲ 15
地上権	—	—	—				
特許権等	3	3	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	25	25	—				
出資金	25	25	—				
法人等出資金	25	25	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	28	28	0	純資産の部合計	▲ 210	▲ 185	▲ 25
				負債及び純資産の部合計	28	28	0

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
 事業名：商工労働総務事業

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	3	2	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	0	0	0
財産収入	0	—	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	2	1
2 行政費用	271	259	13
税連動費用	—	—	—
給与関係費	186	205	▲ 19
物件費	10	8	2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	15	13	2
退職手当引当金繰入額	60	33	27
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 268	▲ 256	▲ 12

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 0	0
通常収支差額	▲ 268	▲ 257	▲ 12
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 268	▲ 257	▲ 12
一般財源等配分調整額	227	246	▲ 19
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 41	▲ 11	▲ 30

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	3	2	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	0	0	0
財産収入	0	—	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	2	1
行政支出	230	248	▲ 18
税連動支出	—	—	—
給与関係費	220	240	▲ 20
物件費	10	8	2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 227	▲ 246	19

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 227	▲ 246	19
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 227	▲ 246	19
一般財源等配分調整額	227	246	▲ 19
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,363	▲ 800	▲ 1,596	847	—	—	▲ 185
当期変動額	—	▲ 268	16	227	—	—	▲ 25
当期末残高	1,363	▲ 1,068	▲ 1,579	1,074	—	—	▲ 210

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 185	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	16				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	16		16		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		39			
小 計		39	▲ 39		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計	0	2	▲ 2		
I～IIIの増減合計	16	41	▲ 25		
当期末純資産残高				▲ 210	

固定資産附属明細表 (商工労働総務事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—	—	—

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	3	—	—	—	3
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	3	—	—	—	3
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	3	—	—	—	3

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 商工労働部
事業名: 商工労働総務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：商工労働総務事業

注記（事業別財務諸表：商工労働総務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

商工振興施策の円滑な推進（非常勤職員の雇用、研修会の開催、各種負担金・補助金、商工関係者表彰、国及び経済団体との連絡調整・商工施策の普及等総合調整業務等）を行っています。

(31) 鉱業資源事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

採石法等の施行に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	290,000	0	0	298,000	▲8,000
決 算 額	138,000	0	0	216,000	▲78,000

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	1	1	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	1	1	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	11	11	0
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	11	11	0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	12	12	0
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 12	▲ 12	▲ 0
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 0	1	▲ 1
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 12	▲ 12	▲ 0
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	0	▲ 0
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	12	11	1
税連動費用	—	—	—
給与関係費	10	10	0
物件費	0	0	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	1	1	0
退職手当引当金繰入額	1	0	1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 12	▲ 10	▲ 1

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 12	▲ 10	▲ 1
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 12	▲ 10	▲ 1
一般財源等配分調整額	11	11	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 0	1	▲ 1

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	0	0	▲ 0
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	-	-	-
行政支出	12	12	▲ 0
税連動支出	-	-	-
給与関係費	11	11	▲ 0
物件費	0	0	▲ 0
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 11	▲ 11	▲ 0

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 11	▲ 11	▲ 0
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 11	▲ 11	▲ 0
一般財源等配分調整額	11	11	0
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 26	▲ 53	—	67	—	—	▲ 12
当期変動額	—	▲ 12	—	11	—	—	▲ 0
当期末残高	▲ 26	▲ 65	—	79	—	—	▲ 12

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 12	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		0			
小 計		0	▲ 0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		0	▲ 0		
当期末純資産残高				▲ 12	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：鉱業資源事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：鉱業資源事業

注記（事業別財務諸表：鉱業資源事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

採石法等の施行に関することを実施しています。

(32)大規模店舗事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

大規模小売店舗立地法の施行に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	31,609,000	0	0	0	31,609,000
決 算 額	19,743,140	0	0	0	19,743,140

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	2	2	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	2	2	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	34	34	1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	34	34	1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	37	36	1
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 37	▲ 36	▲ 1
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1	3	▲ 4
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 37	▲ 36	▲ 1
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	55	51	4
税連動費用	—	—	—
給与関係費	30	30	▲ 1
物件費	0	0	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	19	18	2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	2	2	0
退職手当引当金繰入額	4	1	3
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 55	▲ 51	▲ 4

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 55	▲ 51	▲ 4
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 55	▲ 51	▲ 4
一般財源等配分調整額	54	54	1
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 1	3	▲ 4

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	54	54	1
税連動支出	—	—	—
給与関係費	35	36	▲ 1
物件費	0	0	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	19	18	2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 54	▲ 54	▲ 1

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 54	▲ 54	▲ 1
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 54	▲ 54	▲ 1
一般財源等配分調整額	54	54	1
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 53	▲ 170	—	187	—	—	▲ 36
当期変動額	—	▲ 55	—	54	—	—	▲ 1
当期末残高	▲ 53	▲ 225	—	242	—	—	▲ 37

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 36	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		1			
小 計		1	▲ 1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		1	▲ 1		
当期末純資産残高				▲ 37	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：大規模店舗事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：大規模店舗事業

注記（事業別財務諸表：大規模店舗事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

大規模小売店舗立地法に関することを実施しています。

(33) 労政管理事業 (目) 労政費

事業の概要

雇用推進室の総務及び企画調整に関する事務並びに公有財産の管理に関する事務等を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	43,726,000	0	0	0	43,726,000
決 算 額	38,383,684	0	0	0	38,383,684

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	22	25	▲ 3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	22	25	▲ 3
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	359	395	▲ 36
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	2,478	2,479	▲ 2	長期借入金	—	—	—
事業用資産	2,475	2,477	▲ 2	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	2,464	2,466	▲ 2	その他長期借入金	—	—	—
土地	2,429	2,429	—	退職手当引当金	359	395	▲ 36
建物	35	37	▲ 2	その他引当金	—	—	—
工作物	0	1	▲ 0	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	381	420	▲ 39
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	2,097	2,060	37
無形固定資産	11	11	—	(うち当期純資産増減額)	37	21	16
地上権	—	—	—				
特許権等	11	11	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	2	2	▲ 0				
出資金	2	2	▲ 0				
法人等出資金	2	2	▲ 0				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	2,478	2,479	▲ 2	純資産の部合計	2,097	2,060	37
				負債及び純資産の部合計	2,478	2,479	▲ 2

行政コスト計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	149	159	▲ 10
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	149	159	▲ 10
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	358	440	▲ 82
税連動費用	—	—	—
給与関係費	324	376	▲ 52
物件費	9	10	▲ 1
維持補修費	—	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	2	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	22	25	▲ 3
退職手当引当金繰入額	0	26	▲ 26
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 208	▲ 281	72

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	0	▲ 0
地方債利息・手数料	—	0	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	▲ 0	0
通常収支差額	▲ 208	▲ 281	72
特別収支の部			
1 特別収入	—	0	▲ 0
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	0	▲ 0
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	5	▲ 5
固定資産売却損	—	5	▲ 5
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	▲ 5	5
当期収支差額	▲ 208	▲ 285	77
一般財源等配分調整額	246	295	▲ 50
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	37	10	27

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	149	159	▲ 10
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	149	159	▲ 10
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	395	455	▲ 61
税連動支出	—	—	—
給与関係費	386	445	▲ 59
物件費	9	10	▲ 1
維持補修費	—	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	0	▲ 0
地方債利息・手数料	—	0	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 246	▲ 296	51

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	0	1	▲ 1
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	0	1	▲ 1
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	0	1	▲ 1
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 246	▲ 295	50
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 246	▲ 295	50
一般財源等配分調整額	246	295	▲ 50
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,960	▲ 1,044	188	956	—	—	2,060
当期変動額	—	▲ 208	—	246	—	—	37
当期末残高	1,960	▲ 1,253	188	1,202	—	—	2,097

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				2,060	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		2			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		0			
小 計		2	▲ 2		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	36				
小 計	36		36		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	3				
小 計	3		3		
I～IIIの増減合計	39	2	37		
当期末純資産残高				2,097	

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：労政管理事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：労政管理事業

固定資産附属明細表 (労政管理事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,537	—	—	2,537	73	2	2,464
土地	2,429	—	—	2,429	—	—	2,429
建物	91	—	—	91	56	2	35
工作物	17	—	—	17	17	0	0
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	0	0	—	—	—	—
合 計	2,537	0	0	2,537	73	2	2,464

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	11	—	—	—	11
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	11	—	—	—	11
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	11	—	—	—	11

注記（事業別財務諸表：労政管理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

雇用推進室の総務及び企画調整に関する事務並びに公有財産の管理に関する事務等を行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：労政管理事業

(34) 経営支援事業(特別会計)

事業の概要

(公財) 大阪産業振興機構に資金を貸し付けることにより基金を造成し、その運用益をもって「おおさか地域創造ファンド事業」を実施している。

貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	—	—	—
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	16,000	16,000	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	16,000	16,000	—
II 固定資産	16,200	16,200	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	16,000	16,000	—
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	200	200	—
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	—	—	—
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	16,200	16,200	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	16,200	16,200	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	16,200	16,200	—	純資産の部合計	200	200	—
				負債及び純資産の部合計	16,200	16,200	—

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：経営支援事業（特別会計）

行政コスト計算書（自平成27年4月1日・至平成28年3月31日）（単位：百万円）

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	—	—	—
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	—	—	—

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	—	—	—
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	—	—	—
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	—	—	—

キャッシュ・フロー計算書 (自平成27年4月1日・至平成28年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	—	—	—
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	—	—	—

科 目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	—	—	—
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	—	—	—
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	—	—	—	200	—	200
当期変動額	—	—	—	—	—	—	—
当期末残高	—	—	—	—	200	—	200

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				200	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計			—		
当期末純資産残高				200	

注記（事業別財務諸表：経営支援事業（特別会計））

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

公益財団法人大阪産業振興機構に資金を貸し付けることにより基金を造成し、その運用益をもって「おおさか地域創造ファンド事業」を実施しています。

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：経営支援事業（特別会計）